明治四十一年八月二十五日第三種郵便物認可

二月十一日發行

出迎へませう　戰傷病兵凱旋

明朝六時二十分着驛

天恩無邊・刑餘に及ぶ

天降る恩赦の優詔

民草の歡びのさ中に　けふ赦免諸令公布

【東京十一日發國通】皇太子殿下御誕生につき畏き邊りでは罪ある民草にまで宏大無邊の皇恩を垂れさせ給ふ有難き思召から新に例を開いて恩赦を行はせらるゝことゝなり十一日紀元の佳節に當り畏くも恩赦の詔書渙發せられ、これと同時に官報號外を以て減刑令、復權令、懲戒懲罰免除令、地方吏員懲戒免除令、海員懲戒免除令、辯護士懲戒免除令、出納官吏辨償免除令の諸勅令が公布され即日施行された

右の內減刑令並に復權令の全文は別項の如くである

日本の彌榮

けふ紀元の佳節

【東京十一日發國通】十一日は建國二千五百九十四年の紀元の佳節に付き宮中にては賢所、皇靈殿、

宮中三殿に於て聖上・御親祭

棚引く大內山の瑞氣いや濃し

神殿におかせられて嚴かに御祭典を御親祭あり更に正午豐明殿に於て盛大な賀宴を催されたが、皇太子殿下御降誕以來初めての御盛宴にて、大內山の瑞氣は一入濃く立籠むる中に、此の佳辰を御祝ひあらせられた

神樂歌神々し

この日、宮中賢所、皇靈殿、神殿は掌典部員奉仕して早朝より裝飾し、森さして神々しく御參列の秩父宮同妃殿下を始め各皇族方、齋藤首相以下各國務大臣、倉富、平沼樞府正副議長以下各顧問官、勅任待遇以上の文武高官等約八百名は孰も大禮服又は正裝に儼容を正し午前九時までに參集各本位に參着三條掌典長立花同次長以下掌典等奉仕し、御祭典が進められ、神樂歌の裡に神扉を開き神饌幣物を供し奉れば三條掌典長は滿々しく祝詞を奏す

やがて午前九時半、天皇陛下には黃櫨染御袍の御束帶も神々しく、湯淺宮相、林式部長官前行し鈴木侍從長、本庄武官長以下供奉申上げ皇后陛下には御五衣御袿御長袴の蔦たけき御姿にて、內陣の御座に出御、天皇陛下には高木內掌典の奉仕する、御鈴の儀のうちに御拜禮、嚴そかに御告文を奏せられ、兩陛下入御皇族方の御拜禮あり次いで參列諸員拜禮し、御祭典を御終了あらせられた

豐明殿の御盛宴

輝しき御宴

下奏任待遇以上門跡寺院の住職及判任官同待遇に參拜を差許された

此の佳き日、正午豐明殿に於ては晴れの盛宴を催され內外の臣僚さ歡を共にせられた各皇族方を始め、お召の光榮に浴した御祭典參列諸員並に伯子男爵、白國大使バッソンピエール氏外各國大公使等約九百名は何れも大禮服正裝に威儀を正し午前十一時五十分までに相前後して參內豐明殿に參著すれば、

玉音いと朗か

興を添へつゝ陛下には親しく酒饌を召され

橿原神宮に勅使參向

此の日奈良橿原神宮例祭に付勅使として室町掌典を參向せしめられ

恩赦詔書

朕明仁親王ノ誕生ヲ懌ヒ遍ク其ノ慶ヲ同シクセムコトヲ念ヒ、紀元ノ佳節ニ方リテ特ニ有司ニ命シテ恩赦ノコトヲ行ハシム、百僚有衆夫レ克ク朕カ意ヲ體セヨ

御名御璽

昭和九年二月十一日　各國務大臣副署

▲減刑勅令▼

朕減刑令ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

昭和九年二月十一日　各國務大臣副署

▲復權勅令▼

朕復權令ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

昭和九年二月十一日　各國務大臣副署

博義王妃殿下　女王殿下御分娩

御母子さもお健か

【東京十一日發國通】十一日午前二時宮內省發表＝伏見宮博義王妃殿下には今朝午前零時十五分女王殿下御分娩御母子共御健かにあらせらる

議會の滿洲問題論戰（8）

密輸入の潛在は貿易の增進でない　拓務省は何してるか

加藤久米四郎君　御答辯がなければ宜しうございます、日本と滿洲との有無相通する產業の提攜について、拓務大臣から御意見を承はったのであります、成る程各省と互に協議を遂げ、圓滿なる具體案を作る爲めには、相當の年月も要りませう、拓務大臣が御就任以來二年に垂んとして居る其の間臨所において、拓務大臣は──今日は餘程誤魔をして、用心をされて、有無相通じなもどいふことを御しやつて居るが、平生は日滿を打つて一丸となし、共存共榮の理想に基いて王道樂土を建設せんとするものである、かう演說をされて居る（拍手）

所が拓務大臣は、今まで御就任以來どういふ事を爲さいましたか、どういふ事柄を爲さいましたか、私は伺ひたい、口善惡ない京童は、拓務大臣はどうも陸軍省に一切お委せになつて居られるやうに、これは私がいふのではありませぬ、口善惡ない京童がいふのであります、私は永井さんの御立場の苦しいことも御察しする、同情するからかう申上げるのである、攻擊ではありませぬよ、同情する、私の知って居る所では拓務省には滿洲における緬羊事業を獎勵する爲めに、二百萬圓を以て緬羊協會を組織せられまして、每年十萬圓宛を支出して、緬羊の改善及び指導獎勵に充て居られる、又一面において同じく二百萬圓を以て棉花栽培協會を設立して十箇年計畫を以て朝鮮に五十萬町步、關東州に八十萬町步、滿洲に五十萬町步、これを以て棉花四億斤を生產する計畫を立てたと仰しやつて居る、此二つの外に、試驗移民といふか、武裝移民といふか、少しばかり御出しになって居るやうであるが、どうもあなたの堂々たる抱負も、此の二つのやうにしか思へませぬが、他に何かありますか

永井拓相　先程の御質問の御趣旨を少し誤解して居りまして御答へを致しませぬでしたが、內地外地を通じまして、出來るだ

恩赦令の渙發を拜して

菱刈關東長官謹話

謹んで惟みるに我大日本帝國は皇祖肇國以來列聖相承け給ふこと日月の如く皇紀正に二千五百九十四年皇統の連綿、國運の隆昌、宇內に冠絕し萬古其の比を見ざる所であります私共九千萬民衆は此の盛世に生れ此の昭代に遇ひ景福遍く所を知らざるものであります

◇

本日紀元の大節に當りまして減刑及復權の二大令を御渙發に相成りましたことは私共臣子の誠に恐懼感激に堪へざる所であります、今回の恩賚は昨年十二月二十三日皇儲殿下が御降誕遊ばされました皇室國家の大慶を天下庶民に頒ち給ふ至尊慈仁の御思召に基きまする次第でありますが恩赦令の發布に依りまして刑辟に觸れたる者或は公民としての資格を喪失又は停止中の者の中特殊惡質犯罪者少數を除く外は全部減刑復權の恩典を蒙る次第であります管下に於て此の恩命に浴する者は大體減刑約九五五人復權二四五五人位と考へられますが特殊の統治下に在る當管內に於ては此等恩赦に浴する人々の中には帝國臣民に非ざる者の方多數を占むる譯でありまして洵に一視同仁盛德內に滿ち惠澤外に溢るゝ次第であります此の恩赦に依りまして內外刑餘の人に對し洵に喜びに勝へざる所で善の好機を與へられましたる

◇

今回の恩赦に浴したる人々は勿論私共官民に於きましても一致恩赦令御發布の御趣旨を肝に銘じ終生身を守り家を治めて過を再びせざる是等の者をして善良忠實なる的人士たらしむべく各般の助に努め以て御聖旨を徹底することに全力を注がなければならぬと痛感致す次第であります

減刑・復權令（全文）

【東京十一日發國通】十一日公布された勅令第十九號減刑令、勅令第二十號復權令の全文は左の如くである

減刑令

第一條　昭和九年二月十一日前刑の言渡を受けたるものにして其の刑の執行前、執行猶豫中、刑の執行中、執行停止中または假出獄中のものは本令によりその刑を減刑す、たゞしその執行を終はらざるものはこの限りにあらず

第二條　死刑は之を無期懲役又は無期禁錮とす

第三條　無期懲役はこれを二十年の有期懲役とし、無期禁錮は二十年の有期禁錮とす、昭和九年二月十一日において十歲以上のもの及び犯時未滿のものについては、五年の懲役または禁錮とす

第四條　有期の懲役又は禁錮については左の例により刑期を減ず

一、刑の執行を始めざるものについては刑期の四分の一

二、刑の執行を始めたるものについて殘刑期の二分の一、たゞし刑の執行が刑期の二分の一を

齋藤首相謹話

生活の虹（41）

菊池寬作　志村立美畫

再度の危機（一）

若き日本の感激！ 鐵も貫く愛國心
―けふ春光輝く大連神社々頭 嚴肅な建國祭執行

皇紀二千五百九十四年、非常時日本の紀元節は日嗣の皇子の御誕生最初の年を迎へて一段と意義深く建國の精神を喚起せんとする大連市主催の建國祭は十一日午前十一時半から大連神社社頭でいとも

嚴肅 に行はれた、この日朝來空麗かに晴れて例年になく暖かい、春光燦として輝く大連神社々頭は愛國の熱情と新生日本の感激に滿ち溢れた子供達、在郷軍人一般市民男女學生によつて滿たされ八田滿鐵副總裁、山西理事、岩井在鄕軍人分會聯合會長、高柳中將、御影池民政署長、岡野助役、大内、若月正副市會議長、高田商議會頭等の顔も見え愛國赤誠會外各教化團體、民間、町會旗が折からの南風にはためくのも勇ましい

定刻十一時半ラッパを合圖に擧式先づ旭ボーイスカウトによつての國旗の掲揚、陽光の下、微風に靡へる日の丸の旗に參會市民の感激を燃やしての君ケ代の合唱、御影池民政署長の建國の大詔の

捧讀 次いで市民代理岡野助役は皇統連綿として二千五百九十四年この榮光を持つ我等日本國民は世界的視聽を集めてのこの國家非常時に際しても些かの動搖もなく建國の大精神に還つて大いに皇威を振興し友邦滿洲國と共に東洋の平和、世界人類幸福の爲に立ち、もつて世界に優越せる皇統の榮光不盡を祝ひ建國の實を擧げればならないといふ意味の式辭を朗讀、次いで聖天子、日嗣の皇子居ます東天を遙拜、皇國の長久を至誠を罩めて祈り一同紀元節歌を

合唱 更に岡野助役の發聲で聖上陛下の萬歳を三唱、國旗の降下をもつて同十一時五十分終始崇高嚴肅 生氣溌剌の裡に式を終つた

紀元節の集ひ 猶この佳節建國祭を言ぎ祝ふ「紀元節の集ひ」は大連市役所、滿鐵地方部、大連教化團體聯盟、愛國婦人會大連支部、大連婦人團聯盟、大連新聞社、滿洲日報社共同主催の下に十一日午後二時より協和會館に於て中根信愛氏司會の下に盛大に擧行された

轟く皇禮砲 旅順の奉祝

この日聖地旅順は全市大小國旗に裝飾された灣南の港は午前八時早くも東港繋留中の第十五驅逐隊四隻は滿艦飾がほどこされ、九時半からは要港部無電、港務部等それぞれ遙拜式を擧行次で同五十分からは重砲兵大隊で遙拜式を擧行、十時には關東廳における祝賀式が擧げられ式後職員一同は千歳クラブで恒例の祝賀會が行はれたそれより十一時四十分からは旅順運動場で市長司令官の許に在旅官民各校、各團體數千名が參集國旗掲揚、君が代奉唱、建國詔書の奉讀萬歳の三唱が行はれ、同時にモーターサイレン各寺院在港諸艦船の祝笛吹奏、港務部に於ける二十一發の皇禮砲は殷々黄海の波を渡り建國祝賀の慶典は擧げられた

奉天の奉祝

【奉天特電十一日發】皇子御降誕の國民奉祝と紀元節を迎へた奉天市は朝來晴天拭ふが如く近頃にない暖かさで午前九時から各小學校で遙拜式あり十時から奉天神社において山内神官修祓祝詞に遙拜式を擧行したが井上守備隊司令官、蜂谷總領事、出原守備隊長、立川署長、佐久間氏子總代その他市民代表者の參列あり各學校生徒の參拜に式を終了したがこの日國際バンドでは内鮮滿スケート大會を九時から擧行し市内各戸には國旗を掲揚祝意を表し和やかなる紀元節を迎へた

けふのアジア民族大會準備會

帝都の奉祝 街頭行進

【東京十一日發國通】十一日は建國二五九四年の紀元の佳節に加ふるに恩赦令の發布更に皇太子殿下御誕生の慶びと共に帝都を始め全國共奉祝氣分に滿ちてゐる、此の日宮中では恒例に依り嚴かな御祭典を行はせられ更に正午豊明殿に於て盛大なる賢宴を催されたが皇太子殿下御降誕以來始めての御盛宴にて大内山の瑞氣は一入濃く此の佳辰を御祝ひあらせられた又帝都の市街には各團體の奉祝街頭行進あり、殊に冬とは云へ珍しい暖かい日和に人出夥しく賑ふ所帝都は歡喜に湧き更に夜に至つては各所の建國記念講演會其他の催しがある

旅順第一小學生の獻金

旅順第一小學尋常四年生一同は暇を利用しては廢物の布切を集めてゐたがこの程雜巾が三百九枚に達したので金に代へて六圓を得、これを國防費へ獻金すべく市役所へその手續きを申込んだ

滿期除隊兵 十二日大連着

北滿の守備に輝かしい偉勲を樹てた混成〇〇〇團の滿期除隊兵は十二日午後六時五十分、同七時三十分着の兩列車で大連に凱旋する筈である、なほ白衣の勇士約六十名も同午前六時二十分着列車で凱旋十四日午後四時出帆の照國丸で内地へ歸還の豫定

民族解放の黎明
アジア民族大會の準備會 けふヤマトホテルで開く

全亞細亞民族の大同團結を成さんとする亞細亞民族大會のための準備會は豫定のごとく十一日午前十時半から大連大廣場ヤマトホテルのホールに開かれた、早春の軟風が吹く中に、會場たるホテルのルーフには參加各國の旗が、色とりどりに翻つてアジアの一陽來復を思はせるなかに各民族代表およびオブザーバーは續々詰めかけ設けの席につく、主な出席代表は四十四氏で定刻事務總長石原莞爾氏開會を宣し本準備會開會に至るまでの經緯を報告し、次いで各方面より來た電報および書信のメッセージを朗讀したが松岡洋右、鶴見祐輔、櫻山資英、小日山直登、大橋忠一、中野正剛、久原房之助諸氏の名前も出、殊に頭山滿翁の「諸氏の熱誠と努力を多とす、必ず初志を貫徹されよ」との激勵電は凜として來會者の胸に迫り拍手鳴りもやまず、續いて準備會の進行のために

亞細亞民族を大同團結せしめ以て亞細亞民族を解放し眞正なる世界平和を實現せんがために亞細亞民族大會の開催を期しこゝに之れが準備會を開催す、我等は本準備會の圓滑なる進行に協力する事を期す

る旨の宣誓文を滿場一致可決して本會議に入り會長に鮑觀澄氏を、顧問に十河信二氏を夫々推薦、さらに議長に伊藤武雄氏、副議長に呂作新(滿洲)張錫樹(中華民國)サハイ(印度)吉田益三(日本)の四氏が、又書記には高橋喜藏、ナイル、鈴田正武、北條秀一氏推薦され

伊藤議長は滿場の拍手裡にアジア民族は全地球上に分配し人類の大部分をしめ從つてその問題も多岐多様である、しかるに現在世界の問題といふは大部分は歐米人に關するものでアジアの問題は放棄されて顧みられてゐない現狀である、これアジアの問題がそれだけの價値がないのか又は價値あるものも故あつて棄られてゐるかの二つだが事實は後者である「義を見てせざるは勇なきなり」吾人は今日この世界的不平な[illegible]して世界の裡に潜む眞實の問題を解決し世界に平和を將來せしむべくこの大會を成功せしめたいと思ふと挨拶し、木の槌を叩いて開會を宣する、劈頭吉田代表より會議用語を最も多數の代表が出席し且つ最も普及してゐる日本語をもつてしては如何との緊急動議あり可決、小林代表より大會對策委員會の大會とは來るべき大會を意味するやの質問あり、石原事務總長より然る旨回答し終つて議題第一、議題研究小委員會、大會對策小委員組織に關する件(事務局提出)を附議、異議なく可決、これで午前中の行事を終つて一同會場前で記念撮影をなしたが、午後は議題研究小委員會および大會對策小委員會に移つた

けふの建國祭
建國の大詔を奉讀する御影池民政署長と參列の市民(下)は旅順要港部の滿艦飾

紀元の佳節に 御下賜金の恩命
關東州管内の十四團體に
菱刈關東長官謹話

紀元節の佳辰に際り例年の通り社會事業獎勵の思召を以て畏き邊りより管内左記十四團體に對し御内帑金御下賜の恩命を拜したが、右につき菱刈關東長官は左の如く謹話した

聖德廣大無邊闕外の赤子に及びたるは洵に恐懼感激措く能はざる所なり

惟ふに社會事業は人類相愛の大義と社會連帶の精神とに立脚し社會の缺陷を補正し人類の福祉を增進せんとするものにして惠扶助は社會人の美德なると同時に又其の責務なりと思考す、而して現下の世相特に滿洲の現狀に鑑み本事業に最も力を致すべき必要を認め居るに際し今此の恩命を拜す、吾等は更に一層の力を竭し最善の方法を講じて以て聖旨に副ひ奉る覺悟なり、此の際社會事業に關係ある者は勿論一般公衆に於ても聖旨を畏み社會事業の徹底に協心戮力せんとを希望して已まざる次第なり

恩命の十四團體

財團法人大連聖愛醫院、財團法人大連宏濟善堂、救世軍育兒婦人ホーム、智光院無料宿泊所、財團法人爲仁會、財團法人鎌倉保育園旅順支部、大慈園、社團法人大連海務協會、財團法人大連力行會、關東州勞働保護會、財團法人田崎育英會、社團法人聖德會、旅順聖德救世會、新京勞働保護會

聖旨傳達式 大連民政署で

紀元節の佳辰に當り畏くも天皇陛下より社會事業御獎勵の思召を以て社會事業團體に對し御下賜金の御沙汰があつたので大連民政署では十一日午前十一時大連民政署貴賓室で御影池民政署長より聖旨の傳達式が行はれた

溥儀執政に 御祝品を獻納
全滿の日本官廳から

滿洲國帝政の紀元、曠古の御即位大典の擧げられる佳き日も間近に迫り各方面で慶祝の計畫が進められてゐるが關東軍、駐滿海軍部、駐滿大使館、總領事館、領事館、關東廳など全滿に所在する日本官廳からもこの大典に際し御祝品を獻納申し上げる議が起り目下各官廳でそれぞれその選定その他について協議をすゝめつゝある、一説には全滿各官廳が纏まつて何か御祝品を獻納申上げるとの議もあるが、御祝品として滿洲南部の海邊の絶景の地を選び御離宮、御避暑の離宮を獻納申し上げげんとする説もあるさ

强豪馳せ參じて 息詰る大接戰
けふ奉天國際運動場で擧行 日滿鮮對抗競技會

【奉天特電十一日發】滿洲氷上競技聯盟主催の内鮮滿對抗スケート大會は十一日午前九時から奉天國際運動場リンクで擧行、定刻中央役員席前に整列し濱岡(内地)尹(朝鮮)河村(滿洲)各主將の君ケ代吹奏裡に國旗を掲揚し久保田會長開會の辭、岡部審判長の競技に關する注意、河村(滿洲)主將の宣誓等型の如くあつて男子五百米より競技に移つたが氣溫零下十一度、風速西北四米、やゝ寒さを感ずるも氷のコンデイション先づ良好、日本氷上界の强豪を網羅してゐることとて早くも五百米で木谷、濵村等好記錄を出し期待されてゐた石原は轉倒せしため五百米首位を木谷に讓る、結局午前中は内地十六點を以てリードし、僅か一點の差でこれを追撃す、戰蹟左の如し

男子五百米 第一位木谷德雄(滿洲)四十七秒五▲第二位河村泰男(滿洲)四十七秒八▲第三位小池富治(内地)四十八秒七▲第四位朴善德(朝鮮)▲第五位濵間正見(内地)▲第六位行田和(内地)▲得點滿洲十一點、内地九點、朝鮮三點

木谷對行田は木谷アウトコースで最初より好調で行田を離しクロスで早くも十米離しその後益々力走約二十米を離す、木谷の記錄は河村の有する滿洲記錄とタイ記錄である、石原對朴善德は石原インコース・スタートダツシユを凄く百米を過ぎる頃早くも朴を七米離し新記錄を豫想され第二コーナーよりバックストレッチに入るさき顛き顚倒遂にレースを放棄するの止むなきに至る

小池對朴濱[illegible]は小池インコース前半强いバックストレッチで朴を好く十米離せしも朴力走してこれを追ひゴール前で殆ど同着となる

女子五百米 第一位瀧三七子(奉天)五十八秒九▲第二位篠瀨暢子(奉天)五十九秒一▲第三位四方幸子(奉天)一分〇秒三▲第四位江島八重子(奉天)岩田ミヨ子(撫順)▲第五位木谷妙子(奉天)▲第六位平野喜美子(奉天)

出場者十二名、篠瀨は第二組で江島と組み最初より江島を離して先づ一分臺を切り更に瀧は渡邊と第五組で組みアウトコースで最初より急ピッチで渡邊を離し新記錄を豫想されしも後半やゝ疲れて遂に新記錄への躍進を見なかつたが堂々たる好記錄であつた、從來の日本新記錄は井上浩子の五八秒二、滿洲記錄は壹岐收の五八秒八

五千米 ▲第一位行田和(内地)九分二一秒六▲第二位尹明洙(朝鮮)九分四一秒▲第三位安達和男(滿洲)九分四三秒四▲第四位小池富治(内地)▲第五位張祐植(朝鮮)▲第六位李仁源(朝鮮)▲得點滿洲八、内地九、朝鮮八

木谷對行田は前半木谷よく行田を追ひしも後半疲れを見せ百、百五十、二百と離され遂に三百の差で敗れる、行田の記錄は過般鴨綠江の全日本選手權大會において金正淵により更新されたる九分十四秒八の日本新記錄に及ばざるも濵間留十の保持する從來の日本記錄三二秒二を破つてゐる、尹明洙對小池は尹最初よりラップ四五秒(一周四百米リンク)を持續して前半小池を約百米離せしも五周目より小池これを猛烈に追ひ九周目にその差を約十米に縮めしも遂に拔く能はずそのまゝゴールに入る

通り魔横行

【ハルビン特電十一日發】十日夜十時頃ハルビン地段街東拓前で通行中の愛知縣人柳倉ミツ(三)に對し物陰から現はれた三十歳前後の滿人風の男が突然毆る蹴るの暴行を加へミツが卒倒し通行人が呆氣にとられてゐる間に逐電の如く姿を消した不思議な事件があつたが殆ど同時刻に水道街でも長崎縣人本田フキヨ(三)に對し鋭利な刃物を以て顏耳その他三ケ所に重傷を負はせ物もいはず風の如く逃げ去つた事件あり、兩被害者は赤十字病院に入院手當中であるが重體である

暗闇の拳骨

十日午前零時ごろ大連市外傅家庄番外一號營永秋(六〇)方の表戸を叩き道案内をこふ四人組の支那人があつた、主人は深夜のことであり、不平を云ひながら戸を開けると矢庭に四人は「生意氣だ」と叫び鍬やスコップを以つて撲りつけ、頭及び耳下に重傷を與へ人事不省に陷つたこの騷ぎに管の子供三人が飛び出したところ怪漢は暗に紛れて逃走したが感情上の行違ひか、怨恨による兇行か判明せず目下犯人嚴探中である

電氣コード隱匿

十日午後十時ごろ市内西公園町四番地齋藤鎬護士方の裏手空地に多量の電氣コード(價額約四百圓)が隱匿してあるを常盤橋派出所員が發見、本署に押收したが何者かゞ滿電會社から盜み出し深夜を待つて何處へか運び出さんと隱匿してゐたものと見られて目下滿電に就き被害の有無を取調中

警官へ慰問金

市内大華電氣冶金公司社員一同は十日午後小崗子署に奥地警察官慰問のため金百圓寄附方を申出た

天氣予報 (十二日)

北西の風晴

各地溫度(十一日)

	午前五時	午前十一時
大連	零下二	零度
旅順	同一	同一
營口	同九	零下四
奉天	同十一	同七
新京	同十七	同九
新義州	同十五	零度

新講談 丹下左膳 (14)

林不忘作　小田富彌畫

思案のほか（一）

チヤリン！と揚幕を撥ねて花道から、艶く……しばらくと現れる、伊達姿女暫。

この留め女の役を買つて、此の場へ飛び出したお蓮様の氣持たるや、さつぱり判りません。

いや、お蓮さまに限らず、だいたい女といふものは、さう簡單に割り切れる代物ではないんで。

女性は男性にとつて、永遠の謎でございます。その謎のところがまた、男を惹くのかも知れない。

道場横領の邪魔もの、源三郎を亡きものにしようと、あゝして策謀の末、やつとのことで今仕留めようといふ土壇場へ、かうして止めに入つたお蓮さまの心理。

戀してゐる男を、いざとなつてみると、とても殺せなかつたのかも知れません。

又、恩を賣つて置いて、うんと言はせようのこんたんかも知れない。

どつちにしろ、源三郎としては今の場合、一難去つたわけですから、その細長い、蒼白い顔をニヤッと笑はせて、のこのこ床の間から下りて來た。

刀の血糊はすでに除り去つて、ピタリ、鞘に納め、なに事もなかつたやうな落し差し……大きく懷ろ手をして、ユッタリとした態度です。伊賀の暴れン坊、女に騒がれるのも無理はない。じつに、見せたいやうな男ッ振りでした。

丹波の一味は呆氣にとられ、刀を下げて、遠巻きに立つて眺めるのみ――もう源三郎に斬りつける勇氣とてもございません。

血みどろの死骸を見下ろした伊賀の若様、ちよつと歩をとめて、

「身代りか」

と言つた。ふところの手を襟元から覗かせて、顎を撫でながら、いさゝか憮然たる面持ち。

と、血の飛んでゐる疊に、白足袋の爪立ち、さつと部屋を出て行つた。

「源様、どうぞこちらへ。一寸お話し申しあげたいことが……」

お蓮さまは、あわてゝ後を追ふ。前髪立ちの少年が、手燭をかゝげて急いでつゞけば、燭りを食らつた灯はゆらゆらと揺らいで、壁の人影が大きく縺れる。

バタバタと三人の跫音が、廊下を遠ざかつて行きます。

あとに殘された一同、あんまりいゝ氣もちはいたしません。

「何だ、馬鹿にしてゐるではござらぬか。殺す筈のやつを助けて、アノ源さま、どうぞこちらへ――か。畜生ッ！」

「各々方はお氣がつかれたか何うか知らぬが、お蓮の方は眼をトロンとさせて、彼奴を眺めてをられたぞ。チエッ、わしや辛いテ」

なんかとガヤガヤやつてゐる時、お蓮さまは、悠然たる源三郎の手を持ち添へぬばかりに、やがて案内して來たのは、細い渡廊をへだてた奥庭の離庵です。

雲のどこかに月があるのか、この茶庭の敷き松葉を、一本々々照らし出してゐる。

「あの、もうよいから、灯りはそこへ置いて、お前はあつちへ行つてゐや」

とお蓮様、白眼むやうにして小姓を去らせた。

源三郎は突つ立つたまゝ

「安積玄心齋、谷大八、門之丞の三人は、如何いたしましたらう」

ぽつりと、訊いた。

慢性胃腸病

高級治療藥

胃腸こそ健康の根幹
その疾患は治療が大切

健康を掌るものは胃腸であつて胃腸强壯ならずば健康は到底期し得られない、にも拘らず胃腸に慢性の疾患を持ち乍らその治療を閑却し或は治療法を謬つて徒らに苦惱せる人々が多いのは遺憾に堪へない。凡そ慢性胃腸病は人目には左程大病と見えぬが決して油斷のならぬ病氣で、腸胃の機能がすつかり損じて內壁には恐るべき疵や爛れを生ぜるため

◉食慾進まず胸先痞へ嘔つきゲツプ出で
◉常に下痢や軟便で便には粘液血液膿汁を混じ
◉腹膨りゴロ〱ブツ〱鳴り放屁多く下腹痛み
◉滋養物を食するも身に附かず身體衰弱し
◉元氣衰へ顏色惡く神經過敏で短氣となり
◉少しの酒や不消化物にもすぐ下痢し痛む等の諸症狀を呈し往々恐るべき諸病をも誘發することがある

然るに**アイフ**はその治療に良效を奏するのみならず更に胃腸を强くしその機能を昂め食慾を進め榮養の吸收を佳良にし以て元氣と健康を增進せしめる

全國到る所の有名なる藥店に販賣す

發賣本舖 大阪

藥價

(昭和八年十二月五日第三種郵便物認可)

滿洲日報

朝刊夕刊共十二頁

發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社 振替口座大連六〇番

日滿統制最高機關
權威ある委員會設置
"帝政實現と共に好機は來た"
具體化に一步前進

【東京特電十一日發】日滿經濟統制を如何に具體化すべきかといふことについては兩國政府とも種々研究中であるが滿洲國帝政の實現の機會に愈々具體化する案が兩國間の議題に上らうとしてゐる 卽ち日本側は拓務省が中心となつて考究した結果日滿經濟統制委員會を設置し

一、これを政治的統制機關として委員會の決議事項は兩國に於てこれを法律化する義務を負ふと

一、委員會は兩國政府の任命する委員を以つて構成すること

一、兩國經濟界の經濟統制に關する陳情建議等は總て所屬機關を通じて經濟統制委員會に裁定を求めること

等を主眼とし何三月中旬滿鐵首腦部その他關係者を集めて具體的審議の上閣議に於て決定する段取りであるが政府としてはこの委員會の人選は最も愼重な態度を執り眞に兩國經濟統制の趣意に副ふ權威あるものとしての實をあげることを期してゐる

出迎へませう 勇士の凱旋
けふ 午後六時五十分 同 七時三十分 着驛

滿洲治安完成
これから經濟開發に本腰
滿鐵改組拓務案は漸進的
林滿鐵總裁の談

【東京特電十一日發】上京中の林滿鐵總裁は用務を終へ十四日午後一時東京發歸任することゝなつたが日滿經濟の諸點につき次ぎの如く語る

關東軍が從來治安維持に主力を注いで來た關係から財界の要望するやうな經濟上の諸方針を確立する機會がなかつたわけであるが今回の帝政實施、新陸相就任、國際關係緩和等が手傳つて軍方面でも日滿經濟問題を本腰で解決する機運が見え從來の障碍も除去されよう、諸方面で噂されてゐる日滿經濟委員會案も議會後表面化して討議されるであらう、滿鐵改組について主務省と數回協議したが拓務當局の意向は漸進的改善で鐵道と炭礦も當分現在のまゝ滿鐵直營とするやう見受けられた

特務部長の文官制

【東京特電十一日發】在滿機關の統制改善については議會を通じてこれが考究に着手してゐるが、軍部方面と未だ意見の一致を見ず尙暫くは現狀を持續するほかなき模樣であるが、たゞ我が在滿經濟產業を關東軍に依つて直接監督することは相當異論あるに鑑み、從來關東軍參謀長の兼任する特務部長の文官制を斷行し在滿機關の根本改革實現までの暫定形態を整へるのが得策であるとの意見が軍部內にも有力となつて來たから近く行はれる參謀長更迭と共に實現するのではないかと豫想される

杉原〇團長 錦州に到着

【錦州特電十一日發】杉原〇〇團長は濱本參謀長、助川高級副官以下幕僚を從へ十一日午前九時着列車で錦州に到着、平田團長及先着の谷團長、森衞戍病院長、秋篠隊長、後藤副領事、宇井警察署長、濱口民會長、馮縣長外日滿兩國官民多數の盛大な出迎へを受け現地に意義深い第一步を印した

首相奉答文

【東京十一日發國通】齋藤首相に代り山本內相奉讀の奉答文左の通り

玆ニ紀元ノ佳節ニ方リ群臣ヲ御宴ニ召サレ且ツ優渥ナル勅語ヲ賜フ臣等感激ノ至リニ堪ヘス臣謹テ群臣ニ代リ聖恩ノ厚キヲ謝シ謹テ寶祚ノ無疆ヲ祈リ奉ル

外交團奉答文

【東京十一日發國通】外交團代表の白國大使バッソンピエール氏の奉答文左の如し

陛下、紀元ノ佳節ニ方リ外交團ヲ代表シ本使等ノ至深ノ敬意ヲ陛下ニ致シ且ツ貴皇室ノ悠久ナル隆昌並ニ陛下、皇后、皇太后兩陛下及皇族各殿下ノ福祉ヲ懇禱スルハ本使ノ光榮トスル所ナリ

尙ホ日本國ト本使等カ玆ニ代表スル各國トヲ結合スル親善ナル友誼ノ益々密接ナラムコトヲ希望セラルル聖慮ニ對シ本使等ノ元首ニ於テモ亦衷心ヨリ陛下ト其ノ意ヲ同ウセラルヘキコトハ本使等ノ確信スル所ナリ

採金會社創立
"社長は滿洲國人にしたい"
新京にて 草間秀雄氏の談

【新京特電十一日發】日滿合辦滿洲採金會社創立に付いて特務部及び滿洲國側と打合せの要務を帶びて前日來新京ヤマトホテル滯在中の長崎市長(辭表提出中)草間秀雄氏を同ホテルに訪へば特務部及び滿洲國側と折衝した模樣について次の如く語る

採金會社 創立については昨年來大體特務部と滿洲國側において充分研究し兩者の意見を綜合立案されてあり今度親しく當事者にお目にかゝつてそれぞれ意見を伺ひ創立の趣旨はつきり諒解することが出來たこれで近く同會社創立案が國務會議に提出された上執政の教書が發布されることになつてゐる同教書發布後日滿兩國から創立委員を選定し會社創立事務を開始する筈である

資本金は 總額一千二百萬圓として株式は別に公募せず滿洲國五百萬圓滿鐵五百萬圓東拓二百萬圓見當な出資し創立委員も右三方面から選出されることになつてゐる、自分も歸國後直に市長を辭任し遲くとも三月中旬には再び來滿日本側出資者を代表して重役に就任事業經營の衝に當るつもりである

會社代表 の社長は會社が出來て見なければ解らないが、他の合辦事業と同樣社長は滿洲國側から出して貰つた方がよいと思ふ

因に同氏は十一日午後十一時の列車で新京發途中開原に下車同地に駐屯する長崎方面から派遣されてゐる軍隊を慰問し十二日のはとで大連に向ひ滿鐵本社を訪れ會社創立に付いて打合を行ふ豫定である

社長は洪氏か

【新京特電十一日發】近く設立される滿洲採金會社社長に就任する現長崎市長草間秀雄氏の來滿によつて特務部滿洲國滿鐵方面との打合せが完全に行はれたので同會社は愈々御大禮擧行後三月中に完全に創立されるものと見られてゐるが會社を代表する社長には今日迄草間秀雄氏が就任するものと傳へられてゐたが、某方面の消息に依れば

今次草間氏來滿によつて種々打合せた結果同會社は日滿兩國から出資され日滿合辦を以て組織されるものであるから滿洲國側を尊重して社長は滿洲國側から出し多分現財政部次長洪維國氏がその任に當り又日本側からは副社長を出し草間秀雄氏が就任し取締役及び監査役は滿洲國、滿鐵、東拓の三方面から二人乃至三人づゝ選出されるであらうと傳へられてゐる

太平洋の威脅
米機の編隊飛行
今度はミッドウェーまで
あすホノルル出發

【ホノルル十日發國通】曩にサンフランシスコ、ホノルル間の編隊飛行に成功した米國海軍では更にホノルル、ミッドウエー島(ホノルル、西方約千二百浬)間の往復編隊飛行を行ふ事となり當地米國海軍根據地司令官ジョンソン提督は十日左の如く發表した

米海軍機三臺は西部諸島の巡察航海を企圖して來る十三日午後當地を出發ミッドウエー島に向け夜間飛行を行ふ筈である、これに先立ち米國特務艦ライト號は二隻の航空特務艦を伴ひ十日正午眞珠灣を出發するがライト號は別に二臺の海軍機を搭載しミッドウエー島より前記の三臺と合計五臺で歸還飛行を行ふ豫定だ十三日眞珠灣より出發する三機は十三時間の飛行の後翌十四日午前ミッドウエーに到着するがミッドウエー出發は十六日の豫定である

(なほミッドウエー、橫濱間の距離は約二千百浬である)

齋藤駐米大使 晴れの華府入り

【ワシントン十一日發國通】齋藤新駐米大使は十日午後晴れの華府入りを行つた驛頭には大使館員國務省代表其の他在留邦人が多數出迎へたが氏は記者に對し左の如く語つた

最近極東に於て戰爭が始まるやうな說が傳へられてゐるが余はそんな事は絕對にあり得ないと確信してゐる當地に三ケ月位滯在の上一應歸朝する積りだ、ル大統領には來週謁見する事とならう

獨大使館附武官

【ベルリン十日發國通】ドイツは今回大使館附武官を復活するに決し十日ドイツ陸軍中佐オットー氏を駐日ドイツ大使館附陸軍武官に任命した、氏は昨年中日本陸軍に留學した人である

奇怪!英の策動
雲南進出を企つ
金銀鑛占取が目的か

【上海十一日發國通】新疆省カシュガル獨立政權の設立を始めとして最近英國の支那邊境に對する策動著るしく露骨化しつゝあるが雲南通信は更に英國派の雲南國境進出を報じ當地內外人に大センセイションを捲き起してゐる卽ち雲南通信に依れば雲南地方の豐富なる鑛脈に垂涎してゐた英領緬甸當局は突如二千の軍隊を國境に派遣して來たが彼等の意圖は國境に近き洪班弄地方の金銀鑛占領にあること明白なため省當局は取敢へず番兵一千餘名を動員して英兵の進入に備へ一方外交部特派員をして昆明城駐在の英國領事に抗議を提出すると共に外交部に急報英國公使に宛て嚴重抗議するやう要請したとあり本問題は詳細判明し難いが最近における邊境地方の數々の英國策動に疑惑の眼を瞠る支那民衆の對英感情に一大變化を齎すものとして重大視されてゐる

恩典に浴するもの 無慮十五六萬
當日の出獄者六百人

【東京十一日發國通】十一日渙發と共に直に施行された恩赦令に依りこれが恩典に浴する人々の數は頗る廣範圍なるため司法省でも未だ確實なる數を明示し得ないが、減刑復權その他を加へ全國十五、六萬に及ぶ模樣で、その中服役中の者で當日に出所し得る者は全國を通じて五、六百人見當と見られてゐる一方免囚保護の各團體では大赦的出所者に備へて大童の活動を行ひ溫かい手を差伸べる事となつた尙畏き邊りでは本日優良社會事業團體に對し御奬勵の思召にて金一封宛御內帑金を御下賜されたがこの聖恩に浴する各團體は全國で七百八十七團體に達する見込である

中心議題は農村救濟策
衆議院各派に望蜀の要望
渦紋は貴院に擴大

【東京特電十一日發】今議會の中心問題たる農村救濟施設は、政府は米穀對策の大綱を決定し、これに依つて米穀を統制してその價格維持の目的を達成しようとしてゐるが、衆議院の各派はこれだけでは農村救濟の目的に副ふことが困難であるとなし、更に農村匡救土木事業及び肥料對策について急速なる施設を要望する情勢であるから政府はなほ樂觀を許さず、この氣勢は貴族院にも及び同院の豫算總會の一中心問題として政府は相當惱まされるものとみらる

けふの議會に 政府聲明か
米穀對策の具體案

【東京十一日發國通】米收七千萬石を突破し米穀非常時といふ悲痛なる叫びが農村から擧げられ政民兩黨も政府に對し農村對策の確立を要望するに至つたので政府の米穀非常時對策樹立のための關係閣僚會議を十日午後首相官邸に開會したとは既報したがその結果による具體案を十二日の議會に於て政府が進んで聲明するか又は適當な機會を待つて言明するかは十二日中に決定の筈

右の內最も注目された外地米管理問題については臺灣と朝鮮に於て法律を以て特別會計を設置しその特別會計資金に一億五千萬圓を以て(朝鮮一億圓臺灣五千萬圓宛)とするもので相當數量の移入を認めるが夫れ以上の移入は認めず之を朝鮮臺灣に於て夫々買上げるといふ方針に決定したものである

尙內外地米平等の原則を採用した事は注目されてゐる

けふの兩院

【東京十一日發國通】十二日の兩院は貴族院は本會議なく僅かに請願第一分科を開く、又衆議院は豫算案に對する委員會の態度決定日の爲本會議を開かず午前十時より第一、第二、第三、第四、第五、第六各分科會を開き殘された質問の後分科會の態度を決定午後一時半より豫算總會を開いて齋藤首相より農村問題に對する具體策の聲明あつて豫算案を決定する外午前十時より請願第一分科會午後一時より請願第二分科會臺灣事業、同二時より治安維持法改正の各委員會を開く筈

宗教法の制定を
政府に要望す
中川代議士意見表明

【東京特電十一日發】國家諸般の制度既に大略完備したるに拘らず獨り宗教に關する制度のみは未だ容易に確立されず、往年第二次山縣內閣、第一次若槻內閣、田中內閣の當時三回に亘りて政府より提案を見たのであるが不幸にして否決又は審議未了となつて今日まで其のまゝとなつてゐるが、國民思想動搖、特に思想善導の見地から宗教團體保護の必要を認め、中川觀秀代議士より政府に對して宗教法案の議會提出を要望するところあつた

大豆は招かる
魚油の供給不足に乘じ
油脂工業界で代位する
輸入稅免除を請願

【東京特電十一日發】油脂工業界は石鹼、グリセリン工業等の活況に伴ひ原料の供給難を緩和するため滿洲大豆の輸入計畫を樹て工業用の大豆の輸入稅免除を政府に請願中であるが最近硬化油需要が激增し原料たる魚油が給供不足を告げてその價格も數年前に比して五倍に上つてゐるので硬化油同業界は滿洲大豆に着眼し日滿經濟提携をこゝに具體化しやうといふのである

大同團結派
政友會內へ文書配布

【東京十一日發國通】政友會の大同團結派の世話人會は十四日夜協議の結果大同團結の主唱目的な文書として幹部に提案してその考慮を求め又黨內代議士にも配布して其の目的を闡明する事を申合せたが右は今議會再開劈頭床次顧問が行つた演說質問中にある大同團結の趣旨を實行に移しこの非常時局を擔當せねばならぬ旨を闡明せんとするものである

但し黨外には暫く働き掛けない事になつた

滿鐵と協議の必要がある
北鐵運賃問題

【ハルビン特電十一日發】北滿五百萬民衆の生活を脅かす高率運賃を固執する北鐵幹部に對する怨嗟の聲は益々高まり先には理事會管理局に暴行を加へたものがあつたが、九日朝又もルディ局長附近に石油を振りかけ放火した者あり遂に大事に至らなかつたがこれ等の暴行が頻發するに至つたのは北鐵幹部が誠意を披瀝しない結果であるとて金ハルビン警察廳長は十日バンドウーラ副理事長代理を訪問

北鐵運賃に對する民衆の熱烈なる引下要求は既に貴下が承知の事と思ふが、これがために不祥事が頻發するのは甚だ遺憾だ、余は治安維持の責任上、放置する譯にゆかぬから速かに該問題の解決を望む

と强硬に述べ回答を求めたがバ理事代理は

運賃問題は目下具體案作成中だから近く滿鐵と協議の上實施する、國幣建問題は兩國政府間で決定すべきもので余の權限外だ

と例によつて要領を得ない回答をした

金庫の中も計算して
虫の好い請求

【ハルビン十一日發國通】曩に馘首した北鐵從業員代表は北鐵の二月十日現在々庫金を調べた上七百二十萬金留あるからこの際退職金積立金を至急支拂はれたしと念の入つた請求をした

金と共に銀本位
米政府の計畫

【東京特電十一日發】某所着報によれば米政府は議會の銀ブロックとの衝突を避けるため銀を本位貨幣の一部に採用する如き計畫中であると傳へらる、案の內容は次の如くであると傳へらる

一、通貨の金屬準備の四分の三は金、四分の一は銀とする

二、金、銀比較は一對十四乃至二十の間でスライデングスケール式に大統領が決定する

三、一切の貨幣用銀は財務省の保有に移す

粗惡品
宣傳誇大な ソ聯邦製品

【ハルビン十日發國通】當地に達した情報に依れば昨年來蘇聯邦は文字通り國家總動員で農業の改善收穫の增大を目的に猛進するため極東に二千數百臺のトラクターを輸送し各地農場で使用してゐるが一ケ年後の今日使用に堪へざるものの全數の九七パーセントに達してゐるさ

右は技術者の素質不良が重大なる原因であり又部分品の補給不足使用者の亂暴等にも基因するがソ聯製品の如何に粗惡であるかを證明しソ聯が海外に宣傳するが如き飛行機其他の軍需品の性能も想像するに難くない

北鐵ソ聯側 種を播く
ソ滿又揉めん

【ハルビン十一日發國通】北鐵ソ聯首腦部は北鐵の在金一千金留に付十金留の率でソ聯側の保險會社と保險契約をなしてゐる事が暴露した、この一方的不正行爲は又々滿ソ兩國の悶着の種となるものと見られてゐる

福建省共產軍 二路に分れ行動

【上海十一日發國通】福建省深く移動して來た共產軍の大部隊は二路に分れて一部は延平附近において中央軍と對峙しつゝあるが他の一部は去る七日突如水安縣城に現はれ同地駐屯部隊を擊破して占領更に廣洋方面に向はんとする形勢を示し同時に福建省連城にあつた共產軍も東進を開始した中央軍當局はこれに對し龍巖一帶の駐屯部隊の出動を命じた

明年中に大連で民族大會開催

アジア民族大會（準備會）

アジア民族大會準備會第一日は十一日午後一時から午前に引續きホテルで小委員會に移つた、このうち大會對策小委員會は議長指名による下記二十七委員出席

（代表者）カーン、秦、鷲崎研太、鮑觀澄、馮諫民、楊貫三、今里準太郎、吉田益三、德田宗一郎、小部英男、安達和、森直次、三宅精一、山口光藏、太田應三郎、小手川倫子、紀井一、上村辰己、稻嶺一郎、プラタツプ、パーンス（事務局）石原、北條、大川、ナイル、鈴田

直に討議に入り次のごとき決定を見た

一、民族大會に關する件　大會開催に關しては滿場異議なく賛成し、その時期に關しては明年中とし場所は大連、その他は準備會事務局一任となる

二、アジア聯盟結成に關する件　滿場一致賛成し、事務局にて作成せる聯盟規約を上程せるも、之が審議を委員附託し左の委員 [illegible]

三、アフガン皇帝の薨去に深甚の弔意を表し且つ幼帝のために最大の支持を送るメッセージを送り、且つアフガン國が本準備會を支持されんことを求むるの件可決直ちに打電

終つて午後六時よりの大連市催歡迎會に臨み散會後兩委員會を續行したが同日の會議について事務局は左のごときステートメントを發表した

事務局ステートメント

本日の會議においてアジア解放運動に對する各國代表の意見は全く一致した、各代表が最も熱心に討議したところはアジア經濟ブロックの結成とアジア民族聯盟の結成といふことにあつたこれらの目的達成のために各民族代表は小異を捨て大同に就くべしとする意見を持つた、これは自主的アジア建設への偉大なる黎明といはねばならぬ

アジア解放 演説會

一、挨拶　顧問　十河信二
一、大亞細亞軍に就て　アフガン代表　プラタツプ
一、亞細亞の平和と印度の獨立　印度代表　サハイ
一、我ら中國人の執るべき態度如何　中國代表　張錫澎
一、世界の情勢と亞細亞民族の覺悟　安南代表　陳福安
一、亞細亞に於けるシヤムの地位　シヤム代表　チヤロワ
一、白人壓迫下にあるインドネシヤ　マライ代表　オースマン
一、亞細亞婦人の眞使命　小手川倫子
一、大亞細亞聯盟と世界平和　滿洲國代表　呂作新
一、聖業、亞細亞運動　今里準太郎
一、閉會の辭　石原重高

大連市主催の歡迎會

アジア民族大會準備會に参列した各民族代表及びオブザーバーを正賓とする大連市主催の歡迎會は十一日午後六時四十分からヤマトホテル大廣間で開かれた、出席者は鮑觀澄氏以下各代表をはじめ八田副總裁、山西、河本兩理事、阿部三井、寺田三菱、古田鮮銀、各支店長、築島國際專務その他二百餘名、定刻岡野市長代理起つて

アジア解放は今や焦眉の急に迫つてゐるその急務に一歩を進むる準備會が大連市に開かれたのは大連の名譽である、明年大會も是非大連に開かれることを希望する

と述べ、これに對し鮑觀澄氏は來賓を代表して本準備會に大連市が陰に陽に援助されたることを感謝し、つゞいて各民族代表および來賓のテーブル・スピーチに入り印度國民會サハイ氏、シヤム代表チヤロウ氏、全亞細亞會金內良輔、齋藤鷲太郎氏、石村誠一氏その他十數氏交々起つて熱辯を揮ひ近來稀に見る盛況裡に九時過ぎ散會した

滿洲軍優勝す

惜しみなき大觀衆の聲援續く

日滿鮮對抗競技會

[illegible] 鴨綠江リンクで行はれた全滿氷上選手權大會で更新せる日本新記錄を更に縮めたる三分五秒六の日本新記錄を作成してミ[illegible]のため萬丈の氣を吐く、結局中戰ひをリードした內地軍を距離で豫想の得點を獲得し得ため形勢逆轉し四十點を以て軍首位を占め、內地三十三點、[朝鮮]二十點、閉戰午後三時三十分試合終了後選手一同再び中央役員席前に整列し久保田會長より優勝チーム滿洲軍に大朝旗を、又谷勝盃を、更に女子千五百米最高記錄レース勝者に久保田會長盃外各優勝盃を、更に本社々長盃並に副勝盃を瀧嬢に本社々長盃並に副勝盃を授與し國旗降下式、木谷副會長閉會の辭を午後三時四十五分盛會裡に終了した、成績左の如し

千五百米　▲第一位木谷德雄（滿洲）二分三十八秒二▲第二位潤間留十（內地）二分四十一秒五▲第三位安達和男（滿洲）二分四十一秒七▲第四位尹明涤（朝鮮）二分四十二秒▲第五位河村泰男（滿洲）二分四十三秒四十四秒五▲第六位小池富松（內地）二分四十四秒五▲得點滿洲十二點、內地六點、朝鮮三點

經過●（木谷對安達）滿洲同志のレース安達好調を示し僅かにリードせしも二週目より本谷出でて最終週に於て安達の疲れに乘じ頑強つて抜返し首位を占む（尹對潤間留）尹最初より頑張り潤間を約五米離してゐたが最終週のバックストレッチより潤間徐々にこれを追ひストレートに入る頃並行となりゴール前四十米附近で尹を抜いて勝つ差約七米

女子千五百米　▲第一位瀧三七子（奉天）三分五秒六（日本滿洲新記錄）▲第二位木谷妙子（奉天）三分十秒二▲第三位汾陽泰子（奉天）三分十七秒六▲第四位江島八重子（奉天）三分十七秒八▲第五位平野喜美子（奉天）三分二十秒四、第六位岩田ショ子（撫順）三分二十四秒

經過●　木谷は江島と第二組に顔を合せ最初好調を示せしも後半不調遂に新記錄への躍進を見ざるに反し瀧嬢は梁瀨嬢と第四組に最初より猛烈なピッチで梁瀨を離し二週目より益々好調遂に日本滿洲新記錄を作る

何右戰績に依り順位左の如く決定す

▲第一位瀧三七子（奉天）百二十點七六▲第二位木谷妙子（奉天）百二十四點九▲第三位江島八重子（奉天）百二十六點六三▲第四位梁瀨暢子（奉天）百二十八點四〇▲第五位平野喜美子（奉天）百二十八點六〇▲第六位岩田ミヨ子（撫順）百二十八點七〇

一萬米　第一位南邦夫（滿洲）十九分三十秒一▲第二位潤間留十（內地）十九分三十秒七▲第三位李仁源（朝鮮）十九分三十[illegible]

▲第三位朝鮮チーム（朴濱、張金、李）五分五十二秒五

タイムレース

▲A組オープンレース（出場者、行田、潤間留（內地）張、李（朝鮮）安達、南洞（滿洲）

經過●　行田、安達、李、南洞、潤間、張の順で四週張徐々に遅れて六週目に寒欄十二週で李第二位十三週目には南洞出でゝ三位となり安達四者より遅れ前四者は夫れ〲自重二十四週目より猛烈に競合を始め潤間トップに出でしも最週回にバックストレッチで南洞、潤間を追ひストレートになるや南洞力走してゴール前三十米で潤間を抜き僅の差で勝つ順位は南洞、潤間、李、行田安達

▲B組オープンレース出場者（潤間正、小池（內地）尹（朝鮮）石塚、三代（滿洲）

小池トップを切り潤間、尹、三代、石塚の順で六週したが三代遅れ前者に約十米離され十五週後三代再び前者に追つき競合後二十四週目に潤間出でゝリードせしも直に又尹と三代に抜かれ最週回ストレートに入るや尹力走して潤間と三代とを離し三代潤間は猛烈に競合つた結果ゴール直前で三代、潤間を抜いた、順位尹、三代、潤間、小池、石塚なれど中半調子を下ろした結果一位の尹が僅かにA組の殿りに入るのみ

女子千六百米リレー　▲第一位滿洲Bチーム（梁瀨、木谷、汾陽、渡邊）三分十九秒一▲第二位滿洲Aチーム（瀧、平野、岩田、四方）三分三十四秒六

三千二百米リレー　▲第一位滿洲チーム（石原、出原、木谷、河村）五分三十秒九▲第二位內地チーム（潤間留、行田、小池、潤間弟）五分三十四秒六

	滿洲	內地	朝鮮
500米	11	7	3
1500米	12	6	3
5000米	4	9	8
10000米	8	8	5
リレー	5	3	1
計	40	33	20

岡部平太氏評

氣温も高く氷の狀態も好く非常なレコードを期待してゐたが結局瀧孃の千五百米以外好記錄を得なかつた、女子のスピード競技は世界的に未完成の狀態にあることは事實だがそれだからといつて女子のスピードを輕視する理由はないと思ふ寧ろ日本でどし〲對外的に働きかけて行くべきではないであらうか、スピードスケートは陸上競技程女子にとつて過激ではないと思ふせめて滿洲女性のためにスピードスケート丈でも世界への道を開いてやることが氷上聯盟邊りの任務ではないだらうか、一萬米を自由競走にしたゝめ長距離に不利な滿洲選手は大いに活躍出來たオリンピックを自由競走にした米國の意味もその邊にあつたと思ふ

人事

▲川西重作氏（大石橋機關區長）十一日午後四時二十分發列車にて歸任

▲林廷琛氏（滿洲國執政府會計審査官）同上

大觀小觀

ハンガリー、ソウエート聯邦の正式外交關係成立す、ソ支不可侵條約、ソ支通商條約の交涉も始まるといふ

▲試みに、ソウエートが不侵略條約を結んでゐる國々を見るに、ポーランド、フランス、トルコ、ルーマニヤ、ラトヴイヤ、エストニヤ、ペルシヤ、アフガニスタン、イタリー▲英國とは經濟斷交を回復し、米國とも國交を再開した▲外交工作至れり盡せりの感がある▲而して最近、その要人がよると日本の悪宣傳をなし、さはると、日本の激昂を挑發する▲斯くの如く戰々兢々たるは、革命家特有の心理狀態から出る錯覺だといふのが日本陸軍當局の見解である▲さういへば支那の國民黨も同じく革命黨で、同樣の神經衰弱症にかゝつてゐる、これが一貫せる排日の原因だ▲日本は此の二大神經衰弱國を隣に持つてゐる、そのむかしてゐたが、今は國土こそ大なれ、此の二國は共に大國的態度を持つ實質的には小弱國で、國際聯盟の日支問題の際における小國代表の心理狀態同樣になつてゐる▲近頃はおまけに大國アメリカまでが、どうかすると神經衰弱症にかゝらんとする、かうも神經衰弱國に圍まれては、日本はたまらぬ▲相手が神經衰弱だからとて取り合はぬわけにはいかず、これをあやなすは頗る骨だ▲日本外交手心のむづかしき所以此處にあり、廣田外相シッカリ頼む。

八相 實科的中學？　一市民

（投書歡迎　五十行以内　中傷はさらず）

◇今や中等教育は餘裕教育ではなく、必要教育となつた。中學校で習ふことは「學問」ではなくて「常識」である。此の意味は中學の教材を所謂「常識化せよ」と言ふのではなくて、現中學で習ふ位の國漢、數、英または法律、經濟等は誰でも知られねばならぬ國民的常識になつてしまつた程、國民の智的レベルが上つたと言ふのだ。

◇故に千人の中等學校志願者があつたなら、その全數を收容して教育してやることは、國家として當然爲すべき義務であり「智的國力」を增大する所以である

◇大連市が中學設立に奮起したことは新興國家の首都として名實共に國際都市たらんとする同市の前途を考へる時に祝福に堪へない。唯、要は佛を作ることに非ずして魂を入れることだ。

◇過日の新聞紙に見た「實科的中學校」とは何の意味か？、商業常識の學校には商業學校あり實業常識の學校には工業學校の建設を許らねばならぬ。雀をとまらすなら柳の枝に、燕を飛ばすなら柳の陰にせねば駄目だ。柳にも雀はとまるが世間では通用せぬ。

◇一、二中の商業科を見られよ。これは生徒側から見れば「落伍者の避難所」であり、學校當局側から見れば「劣等生を世の中に出す前のカムフラージ場」である。此の評少しく酷に過ぎるが、その中の少數の優等生徒もクラスの多數の爲に同色に見られる實狀を言つてゐるのだ。

◇早苗小學校にもりつぱな生徒は澤山ゐるであらうが、中等學校落伍者の多數が集る爲に、彼等小學生間でも「早苗組」と言ふ言葉が「落伍組」を意味して侮蔑的に用ひられてゐるではないか。

◇先年縣立女學校と市立女學校と官私の別を生じてゐた時、設備内容、教師の質に於て何等差異なき兩校の入學試驗應募者に、非常なる質的優劣を生じ、第一志望校の入學難を助成し、彌生出なるが故に頭がよくても「頭がわるい肩書」をつけられて嫁入口にまで累を及ぼした。

◇それは「市立」にして昔「實科高女」であつたからだ、その後可なり面倒ないきさつの後に入學生の質の均分といふことになり、懐かしかるべき母校の名の肩書によつて、受けたハンデキヤプは除かれ、非教育的な世間からの差別待遇は消滅した、實科的女學校として存在したならば、現在の彌生高女の發展は見られなかつたであらう。

◇「實科的」此の三字を加へたならば、どんなに美しい校舍を建てても、どんなに良い教師を集めても、昔の神明、彌生の歴史を繰りかへし、現在の早苗校の蒙る迷惑ある差別的待遇眼をもつて視られ、一二中で收容した殘餘の落伍者の溜りとなり「三中組」は「低能組」の異名となり、感受性に富む少年の間に、今一つの非教育的代名詞を新造せしめ、入學難救濟等は思ひもよらない結果となるだらう。

◇生れ出でんとする市立中學よ、願くば、理解ある産婆の手によつて長兄次兄に優るとも劣らぬ誕生姿を見せられよ。

司令官と長官の兼任解消意見

衆議院豫算總會に於る質疑（2）

池田秀雄君　それで私は三位一體の本問題について、關係各大臣に御伺ひしたいのでございます、第一には、軍司令官が關東廳長官を兼ねて居られる問題について御伺ひを致します、只今も申上げました通り、武藤司令官が赴任される當時におきましては、これは權宜の處置として最も妙案でもあり、且つ有効なる仕組であつたといふことは確信を致して居ります、併しながら滿洲國が愈々建國の基礎を定めて行きますに當つては、我が國と滿洲國との間の權益を明かに定めて置かなければならぬと私は確信を致して居ります、滿洲國の爲めに盡す其の熱心の餘り、關東州を滿洲に讓るとか何とかいふやうなことは、これは將來禍根を貽す因で、吾々一個人から申しましても、仲が良い時に、血を分けた兄弟の間でも、その權利を明かにして置かない結果、他日非常な紛議を釀すことは有り勝ちのことゝ考へます、それで國際間の關係においては、この區別は能く明かにして置かなければならぬと考へて居るのであります、然るに只今申上げまする通りに、關東州と滿洲との間は、これは全く別な國關東州或ひは滿鐵附屬地等はこれは我が國の領土と看做すべきものて、私共は滿洲の駐滿軍司令官が關東廳長官を兼ねて居られることは、長くこれは續けて行かるべき性質のものではないと信じて居るのでございます、或ひは駐滿軍司令官が關東州の兵隊を指揮し、統率して行くといふこともあるのではないかといふ御考へがあるかも分りませぬ、併しこれとそれとは私は別な問題であると思ふ

駐滿軍司令官が滿洲において、關東州の 陛下の軍隊を統率せられることは、官制の明文に據り、又その關係は從的關係で、これは何等不都合のないことゝ考へる、併しながら行政權になりますれば、これは屬地的の關係、行政權と統治權は領土の上に行はれるものである、故に私は關東廳長官を軍司令官が長く兼ねて居られるといふことは、これは性質上然るべからざることゝ思ひます、この點につきましては、私は陸軍大臣に何時これが兼務を解かれるかといふやうな、斯くの如き重大なる問題について質問は申しませぬ、唯併しながら理論の上からいへば如何でございませうか、私の申上げた事について、御感想を承はりたいのでございます

林陸相　只今の關東廳長官に關する御意見は、大體において私も御同樣に考へて居ります、併し只今の所で、軍司令官が關東廳長官を兼ねて居ります、その權限は、主として治安の狀態が滿鐵の附屬地、並にその直ぐ外側に及ぶので、其處に不安の狀態が起るとそれが滿鐵の附屬地なり、關東州の地に直に影響する、或ひは關東州內に起つた問題が、直ぐ外へ移るといふやうなことであるから、警備上兩者を明瞭に區分して置くことが出來ない、又それをしない方が便宜であるといふやうな狀態に今日在ると思ふのであります、それで直に今分離してしまふといふことは、餘程研究を要する問題だと考へて居ります

池田君　只今陸軍大臣より性質上からは其の通りといふ御答へを得ましたにつきましては滿足を致します、只今の陸軍大臣の仰せの通り、治安維持といふ關係から申しまして、關東廳長官を軍司令官が兼ねて居られることは便宜であるといふことは、これは私も認めます、併し又一方から申しますれば、この關東廳長官を兼ねて居られることについて、一利一害があるのでございます、第一私は昨年五六月頃、滿洲から關東州に參りました際に、著るしく感じましたことは、關東廳の廳員が浮足になつて居つたことでございます、落着いて仕事をして居ないといふ感を懐きました、殊に其の際には所謂警察權問題等がありまして、さうして警務局長の仕事を憲兵にやらうとか、やるまいとかいふやうなことがあつた際でございます

私は事重大なる問題でございますから、私が確に聞いて居ることを――まだ世間に知れて居ないことは一切申上げない積りでございます、唯世間周知の事についての其の基礎の上に私は御尋ねを致す次第でございます、それでさういふやうな疑心暗鬼を生じて居るといふやうなこともあり、それから事務の上から申しましても、關東廳の施願からして新京に至つて一々決裁を受けなければならぬといふやうなことであります、又關東廳長官は司令官が兼ねて居られますから、關東廳の人達は、實は關東廳長官だけの指揮を受ければ結構な筈でございますけれども、官廳其の他世の中の事は、さうは參りませぬ、關東廳長官の指揮決裁を受ければ宜いのでございますけれども、軍司令官たる關東廳長官は御多忙であります、それで中々御目にかゝれない、隨つて何等其間に權限の無い者に矢張り御伺ひを立てなければならぬといふやうな狀況に立至るのは、これは已むを得ざる狀態であります、そこで關東廳長官の知らない間に、色々な問題が持上つて、さうして世間を騷がすといふことは、これは有り勝ちなことであります

最近の實例から申しますれば、滿鐵改組問題の如きも、あれの起りは關東廳長官が何も知らない間に起つた問題と私は想像致して居ります、さいふやうな狀況で、私はこの兼務をして居られることが、非常に色々な差支へがあるのではなからうかと考へて居る、又軍に關東廳だけの問題でありませぬ、役人だけの問題でありませぬ、關東州民が又安心して居ない點も多々あつたやうに思ひます、又關東州と滿洲との間において利害が一致しないことも多々あるのでございます、御承知の日滿關稅改正問題の如きについても大連の主張と奉天の主張とは、全く正反對の主張を致して居ります、この正反對なる利害關係を有つて居る人民を統治する上において私は一人の長官が滿洲國と關東州との全權を握つて居られるといふことは、統治上においても非常に出來難いことが多々あると信じて居るのであります、故に私は率直に申上げますが、其の際に武藤軍司令官には二回に亘つて――私は同鄕の先輩たるが故に、私は國家の爲めからいつても、あなたの爲からいつても、この關東廳長官の兼務を御離れになつた方が、あなたの爲め、國家の爲めであると確信して居りますといはれましたが、その後のことは聞きませぬ、それで私は今に至るまでございます、寡默なる武藤將軍は考慮して置かうといはれましたが、その後のことは聞きませぬ、それで私は今に至る迄、關東廳長官は成るべく早く、この兼務を解かれるといふことが國家の爲めにも、滿洲の爲めからいつても、軍の爲めからいつても最も適當なる措置だと考へて居ります、私は只今陸軍大臣の御説明がありました通りに、兼務されて居る方が便宜の多いことも私は承知して居ります、併しながら其の弊害といふことゝ比較して見るといふと、寧ろ解かれることが私は國家の爲めにも、長官の爲めにも軍の爲めにも、私は今は一番好時期ではないかといふことを考へて居るのであります、餘計なことを申上げるやうでございまするが、私は古來名將は出足も退き足も飽迄も早いといふことが勝利を得、且つ軍を全うする所以であるといふことを確信致して居ります

陸軍の、殊に駐滿軍の方々が出足が飽迄も早く、今日迄の好成績を舉げて居らるゝことは、これは國民全體が感謝をし、又敬意を表して居る次第であります併しながらこれを何時迄も斯うして居られゝば寧ろ色々な弊が起りまして、私は軍の爲めにも取らざる所ではないかと思ふのであります、この點におきまして、私は成べく早く、所謂退足も早いといふことが軍の爲でもあり、國家の爲めでもあると考へますが、陸軍大臣はどういふ御感想を持つて居られるか、これを御伺ひ致します

林陸相　私もこの位地に就く迄は、矢張り池田委員と同様な感を持つて居りました一人でありますが、併しながらこの位地につきますと、多少責任を感じますので、各方面のことを研究しなければ、直にこの御答へは申上げられませぬ（つゞく）

本當の組合の姿は？

非難にはほゝ冠り 暴利を貪る假面

お人好しといはれても仕方がない消費者

白日のもとに檢討

組合と云ふ鎧兜を冠つてあらゆる非難、攻撃を巧に彈き返してゐる、「こんな手があるか」の聲が寫眞機組合問題に端を發して市中各方面に嵐の如く捲き起つた、トラスト化、カクテル化が一歩間違ふと飛んだ飛ばつちりを消費大衆に降りかぶせる、曰く飲食店組合、曰く麵類組合、曰く菓子商組合、書籍商組合、それに「大連は自由港だ」を看板に關税が安いのを好餌としてそこに巧妙な組合組織陣を敷く時計商、寫眞機、貴金屬商の拔からぬ戰法、それはいづれもお人好しの消費者に、より高いものを賣りつけて、より多くをボロウとする供給者側の假面である、組合といふものが「安く賣つても尚且つ利益がある」といふ本物の姿を讀者の前に所謂白日のもとに檢討することは徒勞ではあるまい

うどん一杯の原價は四錢

餘りにボリ過ぎる麵類商組合

槍玉にあげればならぬものゝ眞先に麵類商組合がある、一糸亂れぬ組合の統制はむしろ横暴だ——第一かけうどん、卵とじなんて麵類のボリ方はどうだ、組合も組合なら市民も

市民 だ、どこを押へたらかけうどん十錢、卵とじ廿五錢といふ値段が出るのだ？

先づ材料の麥粉を調べて見やう內地で一袋三圓四、五十錢のものが大連では二圓五、六十錢と約八、九十錢方安い約二割五、六分方大連が安いにも拘らず市民は倍額拂はされてゐるかけうどん一杯の原價はせい／＼三錢五厘か四錢、內地でさへ五錢で儲かつてるのに大連は安い材料で十錢とは解せない話、卵とじで海苔と卵代が五錢位かゝるだけで一杯廿五錢、愈々解せない丼物の例として天丼を例に擧げて見やう、米代が四錢、エビがせい／＼七、八錢、メリケン粉油といつたところで僅か二、三錢とかゝらない、すると原價十四、五錢の天丼が市民の口に這入る時は五十五錢正に三倍以上の高價だ、あきれるのほかない

次に酒についてはどうか一本二十五錢、白雪とか白鶴とかいふが殆ど大部分が

地酒 の一升八、九十錢のもの而も一本は誰でも一合と心得てゐるが豈圖らんや銚子一本八勺位しか入つてない、不正飲食店になると二重底の銚子、水を割つた酒さへ飲ませてゐる、之を白鶴二十五錢で勘定されるんだから左黨も甘いもの——以上はほんの一例に過ぎないが麵類商組合、飲食店組合の協定とあれば市民は默つてゐなければならぬのだらうか

▼……▲

飲食店組合、麵類商組合を槍玉にあげたついでに酒についてもつと突込んで見やう、內地酒一升一圓五、六十錢は果して妥當な値段か

次ぎは內地酒の件

先づ 原價調べから始める石當り內地原價大雜把に百圓として見る、大連までの運賃諸掛が五圓運送途中とか店に並べての樽減りを石五圓と見れば決して少くはない、それに關東廳の酒稅が石十二圓合計百二十二圓といふ勘定になるが早合點してはいけない

內地から海外に輸出する場合には內地酒稅相當額四十圓が戾稅として拂戾される、すると原價は四十圓を引いて八十二圓が妥當なところ、內地より却つて安いに拘らず市中では一升一圓五六十錢が相場だとすると八十二錢の原價で倍に賣つてゐる勘定誰がぼつてゐる？商人には違ひないが市內の卸相場が石百二十圓から百二十五圓を唱へてゐるところを見ると結局五ッ六ッの問屋の暴利といふことになる、八十圓餘りの原價の酒が

五割 も問屋でボラれてゐる小賣商を責める前に問屋さんの暴利が癪だ——酒商組合がない代り問屋筋が市價を牛耳つてゐるとすれば組合の市價釣上げ以上に腹だゝしくなるわけ……

藥九層倍とは うまい言葉

原價四十錢が一圓

「藥九層倍」とは實にうまい言葉だ、藥屋さん位ボロイ商賣は又とあるまい、一圓の賣價が原價四十錢、五十錢が普通、特殊のものになると二、三十錢といふ元値「値を崩してはいかぬ」との協定も消極的の市價釣上げだ、大阪では賣價の二割引、ものによると三割引が商慣習となつてゐる、それでも十分儲けてゐる、消費組合が三四割引で組合員に分配してゐる、消費組合が藥を扱ふことの當否は別として市中商人へのいゝ刺戟劑だ組合では市中がボリ過ぎてゐるからだといふ「不屆した話ですれ」とサラリーマンが記者へしみ／＼述懐した

先月或る藥屋で藥を買ひ現金で定價通りとられたが、二三日して今度は掛で買つて、月末請求書を見ると一割引の勘定になつてゐる、不思議に思つて聞いて見るとその店では掛賣は割引するんだといふ、購買組合とは全然關係ない、藥は掛で買ふに限りますれ

と、賣價嚴守協定のある藥屋さんの組合でもこんな奇特な藥屋さんもある、積極的に値下げして見る勇氣はないか、大阪並みとはいかなくとも一割程度でも助かるのは市民だけではない、藥屋さんの生きる道でもあるのだ

廉い砂糖で 高いお菓子

麥粉が安いのに麵類が高い——これは菓子商組合の場合にも當て嵌まる、麥粉の安いことは先刻御承知の筈、ぢや砂糖はどうか、砂糖の安いことこそは大連市民の自慢の一つだ、內地で一俵二十圓乃至二十一圓の砂糖が大連では七圓乃至七圓五十錢と約三分の一、菓子の材料といへば、麥粉と砂糖、餡物で小豆ぐらゐのもの、小豆は滿洲の主要物産だといへば內地より高い

材料 は何もない——かくこさへた菓子が內地より安いかといへば決して安くない、高い、勿論菓子だから名指して比較も出來ないが、一般に市中の菓子屋さんは「材料が違ひますから」と逃げ口上がお上手だが、いくら上等の材料を使つてもせい／＼一般の材料より一、二割高いといへば、この逃口上もお上手とはいへぬ、もつと安く出來ないかと警察方面の干渉を期待してゐるものも少くない

自由港も顔負けする

高い舶來品

その他所謂舶來品が決して內地より安くはない「大連港は自由港です」と店頭に掲げて內地の大名旅行者からボッてゐる大連寫眞機材料商組合加盟の寫眞機屋は今喧しく問題になつて居る通りだが、大連が一番安いといはれる洋酒の如きも決して評判程安くない「爲替が安いので」との逃口上も一應御尤もだが內地でも同じと、時計が「瑞西製の同じマークが大阪の三越と同値だ」とは最近內地へ行つて時計をなくして三越で買求めた人の土産話「最新流行の洋服地、英國より直輸入」といふ宣傳に乘せられて高い代金を拂つてこさへた洋服が日本毛織の生地だとは餘り知る人もあるまいが、これは同じ暴利でも詐欺の部に入る、蓄音機、レコードその他例を擧げれば限りがないが、自由港だとお自慢の大連も市價に關する限り無視して安いとは謂ひ得ない、曰く大連時計商組合、曰く寫眞機材料商組合、曰く羅紗商組合、曰く何組合と組合の横暴、賣價統制振りは目に餘るものがある

聞くところによるとタクシー業者の中には料理店その他ハイヤーの多いところとは割引の默契があると云ふが事實なら餘りに市民を小馬鹿にしたやり方である

インテリ癪の種

書籍商組合の五分增協定とは

上海さへ定價賣り

インテリにとつて癪の種は書籍商組合とかの定價の五分增協定だ、そして本屋を通じての注文に對し送料を要求することだ——僅か五分といへばそれまでだが、五十錢の雜誌が五十二錢、二圓の代價の書籍が二圓十錢と、僅か二錢、十錢の金だが不愉快この上ない

これは在滿邦人の誰もが體驗してゐるところでこんな時代錯誤の協定は滿洲でなければ見られない、本屋さんは言ふ「あんなに猛烈な附錄合戰では本屋も叶ひませんよ、手數はかゝり、儲けは薄く、運賃は嵩む」と、だが待てよ朝鮮、臺灣は一昔前にこんな協定は捨てゝしまつた、あの邦人僅か三萬足らずの上海でさへ定價賣りを實行してゐるそれで居て本屋が潰れた話はきかない、これがアメリカだとか印度だといへば五分や一割增も大いに頷けるが、ほんの海を隔てて、朝鮮を越えた許りに五分增しとはどうしても合點ができぬ

日滿文化の融合が叫ばれ、時間的にも內地滿洲間が非常な短縮を見た今日なほ逆行的な五分增協定はどんなものか、本屋さん定價の五分引位はやつて大いに薄利多賣振りを發揮すれば本も賣れるし讀者も助かる、正に一擧兩得であるまいか——とは或るインテリから本屋さんへの忠言だ、また遲くはない三月一日の滿洲帝國建設記念事業の一として一肌ぬいでは如何？

タクシー料金はいかゞ

組合といふものがその美名のもとにほくそ笑んでゐるのにタクシー業がある「規定料金ですまけられない」區制となつて五十錢、八十錢なんて法外な料金がいつの間にか決定づけられてゐたのだ、市內四十錢だつた時代もあつたのにそれもみんな昔懷しい話の種で市民はいや應なしに高いと知りつゝ乘らざるを得ない

組合は個々の利害を超越して犠牲的な料金だなんて放言はさせない方が好いと思ふ、東京大阪その他一流都市に比較して如何に高いか組合それ自身が知つてゐる筈だ、どうしてもそれだけの賃銀を取らればやつて行けないならすべからくギャレーヂ代を引下げよ、そしてこうした料金が決定したまでのいきさつを今一度省みる事である、豆タク出現で慌てる前に料金を下げる事である

協定破り値段で なほ儲けてる

破らぬ寫眞機械商組合員の

價格に新たな疑惑

市內伊勢町の櫻村洋行の協定値段破り事件に端を發して更に寫眞機械材料商組合に新たな疑惑が投げかけられてゐる

即ち櫻村洋行が協定値段を破つて割引を敢てしてもなほ且つ四五割の利益をあげてゐるとされてゐることで、軍へ納入した價格も必ずしも廉價とはいへないわけである、とすれば、協定を破らぬ機械材料商組合員は從來どれだけ暴利を貪つて來たかはかり知れないといはれてゐるこゝである、その暴利振りが櫻村洋行事件で全く白日の下にさらされたわけである

しかもなほ寫眞機商が何故これに對し制裁を敢てしてまで暴利を貪らんとするか、その奇怪極まる態度に對し猛烈な非難が擧げられると共に一部の業者を利せんがため他の寫眞機商にまで協定値段嚴守を嚴命し一般購買者の利益を無視せる組合に對し官憲の蹶乎たる處決を要求するの聲があがらんとしてゐる

紀元節の集ひ

高柳中將の講演、朝日小學校兒童の唱歌、玉置政江、久江姉妹の舞踊

紀元節の集ひ

小國民の感激の嵐

きのふ協和會館で

「紀元節の集ひ」は大連市役所、滿鐵地方部、大連教化團體聯盟、愛國婦人會大連支部、大連婦人團體聯盟、大連新聞、滿洲日報社共同主催の下に十一日午後二時から協和會館で華々しく開催された、十二時開館といふのにこの佳き日を共に壽ぎ祝はんものと詰めかけた市民の群は引きも切らず早や午後一時にはさしもの協和會館も立錐の餘地もない迄に參會者によつて滿たされ大玄關には「滿員にて入場御斷り」の張紙さへ出さればならぬ盛況振り、締め出しを喰つた遲ればせの一般市民、子供達は止むなく庭園に三々五々集まつては春光に陽向ぼつこをして無聊をかこつてゐた「大した盛會ですよ」と共同主催者も大滿悅、定刻二時滿場に溢れた參列者の拍手の中に中根信愛氏の司會の下に開會

參列者の過半を占めた輝ける未來の日本を背負ふ小國民の若い感激の嵐に包まれて君ケ代を齊唱、市役所助役岡野勇氏の挨拶、滿鐵道工場バンドによる生氣溌剌たる奏樂、高柳中將の講演、朝日小學校兒童の元氣な唱歌、玉置政江、久江さん姉妹の可愛ゆい舞踊「吾等の日本」其他の映畫とそれからそれへと奉祝の繪卷物は繰り擴げられて萬場興奮の坩堝の中に岩井大連教化團體聯盟幹事長の閉會の辭あり、最後に萬歲を三唱して午後五時過ぎ非常な盛會の裡に閉會した

鞍山の不正株屋 遂に全貌暴露

必死の活動酬いらる

【鞍山特電十一日發】鞍山署司法係が當地株式ブローカーの不正行爲、取引所法違反事件を摘發して嚴重なる取調のメスを揮つてゐたことは旣報の通りであるが、その後滿一ケ月、栗原司法主任、[illegible]事部長等大連、奉天

必死 の活動は果して當局の見込みに違はず遂に下記不正株店の惡辣なる智能的犯行の全貌を暴ふに至つた、同署では十日一件書類を奉天地方法院に送致同所の手に移した、而して右容疑者に上げられた不正ブローカーは

原籍岡山縣久米郡大井村字宮部市內北二條町三三岡田ビルブローカー鞍山出張所店主岡田辰藏(五六)、同外交員原籍岡山縣眞庭郡川東村字古見原田親一(三三)並に市內赤城町三丁目一一九富士洋行出張所株式ブローカー小柳龍雄(四二)、同名義人旅順西四條通四鈴木仁三郎(三三)

の以上二店四名にて何れも取引所取引人の資格を有せず任意の株式仲介業者として店舗を張り株式現物賣買乃至定期取引を行ひ來つたものである、その間當地に於ける顧客即ち株式賣買委託者が短期取引の知識經驗に乏しきを

奇貨 として或は全然取引所に上場せず手數料を捲きあげ或は證據金代用として徵した代用證券を自己の賣買資金として流用し又は取引所の公定相場を僞りて建玉する等の違法乃至不正行爲を敢行して多額の不法利得を貪つたものである

恩赦に浴する各刑務所

【東京十一日發國通】今回の恩赦令に依り減刑に浴する者約四萬一千、復權三十五、六萬に達する見込だが、減刑中主なる者は佐鄕屋外四名の死刑を免れた者を始めとして五・一五事件の各犯人、河上博士等でこの日小菅刑務所では據み得ぬ恩赦に河上博士、古賀、三上兩中尉、橘孝三郎孰も更聖恩の無窮に感泣してをり、巣鴨刑務所では減刑で即日釋放される者二名假釋放される者五名あり出迎へ人も混ぐんでゐる、府中刑務所は釋放一名、假釋放二十六名、市ケ谷刑務所では女性も交へ百九名恩赦に浴し豐多摩刑務所では出所一名假釋放二名、全國獄窓の感激日であつた

拔荷防止の座談會

【奉天特電十一日發】滿鐵々道部主催の拔荷防止座談會は十日午後三時からヤマトホテルで開催、滿鐵白井所長、宇佐美局長、鎌田驛長、大連埠頭關弘、會議所庵谷會頭、植田副會頭、野添理事その他二十餘名、大連稅關宮本、安東村上の各代表者出席

宇佐美氏座長となり安東、大連の兩稅關側から輸入貨物に對する稅關檢査については拔荷を發見せずインボイス申告書を綜合して檢査を行へる旨を說明し國際運輸の通關手續の話に會議所側荷主の拔荷事實を力說する者ありて結局拔荷は如何なる場所で又何時行はれるかさへ解らないことになつたが、鑵詰類の被害中には拔荷した跡に古新聞を詰め込んでゐる點その行爲が常に似てゐる點や、その他拔荷方法が同一の系統にある點を說明これが防止策としては通關代辦公認の特許制度を設置し代辦人の嚴重なる身元保證をすることの外鐵道としては事故係において嚴重調査することゝなつた

日本チーム惜敗

【東京十一日發國通】濠洲チーム對全日本學生チームの試合は十一日午後二時半神宮外苑で擧行されたこの日試合は東京における最終の試合であり且つ又濠洲チーム漸く好調に入つた際とて非常な興味を集めたが全日本チーム善戰し前半を五對五の同點としたが後半に至り三對十三と濠洲チームにリードされ結局十八對八を以て日本軍惜敗濠洲チームの勝利に歸した

安樂椅子

十一日から開かれたアジア民族大會準備會の抑々の起りは石原重高、大川周三、高橋亮藏の三銃士の謀起にあるが。

……◇……

大川君は人も知る大川周明博士の弟で滿洲には古い人、高橋君は一つ橋出で振顔そつちのけで練武會のメンバーだつた人。

……◇……

石原君は滿鐵々道部の庶務課長で滿鐵少壯社員中の花形であり滿洲事變勃發當時の高級參謀たる石原大佐の弟だ。

……◇……

石原大佐は松岡全權とジュネーブに行つた歸りにヒットラーに會つてヒットラーとその周圍の人々が幼年校以來の友人だと聞き同志團結の必要を高唱してゐる人、今度のアジア民族大會の發頭人たる石原、大川、高橋の三君が中學時代の友人である事も偶然ではないらしい。

冴えかへる春寒 水源地の格闘

舊正警戒の網にかゝる賊匪 大石橋署に凱歌揚る

【大石橋】大石橋警察では舊年末警戒も第二期に入り益々全署員を擧げて鼠一匹洩らさぬ緊張振りを見せてゐるが八日午後十一時頃某方面張込中の

密偵　の報告により先勝の配下副頭目級の連山、長山等が舊正前一稼ぎせんと大石橋附近に接近しあるを聽込み井原司法主任は蹶起となり九日未明より阿部刑事部長並に本田刑事隊と共に行動を起し賊徒の潜伏しある部落を遠巻きに包圍し搜査せるも遂に夜さなり勘からず辛苦を重ねた、十日午前二時頃大石橋水源地附近で突然遭遇し彼我銃火を交へたが井原主任は犧牲者を出さぬ内一刻も早く逮捕せんとして阿部刑事部長に命じ本署に應援を求めた、本署よりは直に成島部長の指揮下に金川佐々木、石踊、韓巡査補の一隊現地に

急行　し何ほ戰況に依り細田、竹内、脇各應援隊は長銃を以つて應戰急行賊を包圍し彈盡きて逃走せんとする連山を午前三時半逮捕した長山は裸體のまゝ分水方面に向ひ逃走を企てつゝ亂射したるも遂に阿部刑事隊の追撃に力盡き午前十時逮捕された、右に就き阿部刑事部長は「長山は大石橋を窺ひつゝありと謂ふ情報を得てから殆ど一睡も出來なかつたなぜなら長山は昭和七年五月迄獨身宿舍醇正寮のボーイをなして居り附屬地内の情況を知悉し居るから何時如何なる手段に出づるか分らぬと云ふ心配があつた、彼れの手段は突飛で分水の驛長拉致、他山分水間の鐵道爆破を二回又大石橋襲擊事件の際は海城よりの救援裝甲車を水源地附近で顚覆せしめ多大の

損害　を與へてゐる大膽な奴だけ油斷がならなかつた然し御蔭で一名の負傷者だになく逮捕してよかつた」と語つた、因に大石橋署は目下馬賊のお客さんを二十六名、爲めに留置場は殷賑を極め看視警官並に留置場係ボーイが輕手古舞ひの體である

靠天銃殺さる

國內攪亂、同胞殺害の不逞漢 八卦溝河原刑場で

【鞍山】匪首靠天銃殺さる——遼陽縣第五區吉祥峪生れ匪首靠天事李德一（三）は去る昭和六年九月事變直後より匪首北國の配下に走つてその小頭目となりその後千山々內老觀にて天德匪と合流九十餘名とゝもに同年十月廿七日千山驛附屬地邦人志甫他吉氏經營の燒酎業榮茂海を襲擊して志甫氏外滿人五名を人質として拉致身代金十三萬元を得て八百五十元の分前を貰つたる外七年二月歸鄕したが第五區自衞團長高梅坡とゝもに又匪化し八月十七日一味にて當地東南方十二里隆昌州の鮮農部落を襲擊鮮人虐殺を企てうち九名を虐殺、更にその後地方分子を糾合して五、六百名の大勢力となり九月十四日浪子山の第五區公所を攻擊しこれを占領、同月三十日第五區東部舊二十一鄕に復讐を企て甜水站を中心部落の人家を燒き拂ひ強姦掠奪の限りを盡し甜水站の如き五百餘戶中二百餘戶燒失部落民は衣類寢具を殆ど掠奪され名狀すべからざる慘狀を呈してゐたといふが、その後日滿軍の討伐に逢ひ匪團を解散各所に轉々し昨年末海城縣下に潛入したところを鞍山憲兵分遣隊の手に逮捕され滿洲國側に送致されてゐたものであるが國內を攪亂し同胞殺害の重罪にて不逞漢への見せしめとして十日午後三時鞍山郊外八卦溝河原の刑場で銃殺された

長城第一線を視る(11)

沃野の河北省 寶庫熱河の窮乏

凌源にて　鵜川特派員

行程實に四百里——ソレを十日間で走破した、戰史研究の專習員達は文字通り全くのスピード旅行であつた、——に煽らず得た收穫は頗る多大であつたが隨行した記者はその間如何なる事を感じ如何なる收穫を得たか、最後としてその感想を記し結末をつければならぬ、先づ熱河だ、熱河省は到るところ山つゞきで立木一本ない不毛の赤土山、而も長城線に近づくに隨ひ峻嶮さを加へ岩石突出の山肌を露出し嵯々として相倚り相迫つてゐる

◇

山あれば谷あり、谷あれば川あり川は深々の響きを立て滾々流れてゐるも一度降雨あれば氾濫するさ云へば僅か山腹丘上に點々散見されるのみ、土壤は瘦せ五穀よく稔らず從つて收穫少なく土民も貧乏だ、生活內容が如何に窮迫してゐるか一行の寒てた呑みさしの煙草を眼を血走らして奪ひ合つてゐる事實に徵してほゞ窺知される、記者はこの實情を具に視察し「寶庫熱河」の言葉に疑念を抱くと共に熱河に對する認識を根本的に訂正せねばならないであらう事の幻滅に逢着した、卽ち熱河はアノ不毛の赤土山から峨々たる天險の峰巒から鑛產物でも產出せざる限り寶庫の名稱は返し得ないであらう

◇

これに引き換へ河北省中立地帶は長城線を劃し一帶に氣候も暖かく山もなだらかで山には松、栗などの針葉樹、濶葉樹が鬱蒼と繁り中腹には梨、葡萄などの果樹園も緖の如く見受けられた、天津栗は主としてこの方面から搬出されるのである、土地は一帶に肥え而も遵化、薊州あたりからは一望千里の沃野と化し平津の地は指呼の間、坦々たる道路は四通八達し北平通ひのバスも運行され文化の程度熱河省に比し雲泥の相違であるが然し…………

この地方皇軍の撤退後再び排日氣分が濃厚となり殊に遵化は甚だしいと聞き事實通過の途上排日文字など も看取したが一般は比較的警戒して却て巡警は一行に捧げ銃の敬禮を爲し民家に立ち寄れば鄕長始め挨拶に來るなどの歡迎ぶりであつた、聞けば一般民は石友山、于學忠その他將領の勢力爭ひで常に暗雲漲り不安この上ない處から王道立國の樂土滿洲に憧憬てその合併を切望してゐるとのこと、薊州の一洋品店に支那のマークを貼らした日本製品が堂々はゞをきかしてゐるのも慣しいもの〻一つであつた

◇

河北省は好い、實にのんびりして人の心も鷹揚だ、若しこゝに支那軍閥の誅求と暗鬪さへなければこれこそ理想的の平和鄕であらう、たゞところ〴〵キリスト教の十字架が空高く聳えてゐるのが目障りだつた

拔荷防止の懇談會

奉天商議主催

【奉天】內地朝鮮方面よりの滿洲輸入貨物に對して拔荷問題が頻々として起り昨年末奉天商工會議所にては決議文を滿鐵、滿洲國其他關係各方面に提出して之れが防止方を建言するところありし爲め滿鐵にては種々實狀を調查すると共に税關方面とも種々折衝を重ねてゐたが今回奉天鐵道事務所にては單に税關、一般運輸業者と商工會議所との間に立ちて折衝するのみでは足れりとせず、大連稅關宮本、安東稅關村上兩監查課長、國際運輸大連本社工藤、押尾兩氏、安東支店和田、浦川兩氏及び商工會議所倉頭庵谷氏、理事野添外議員の參集を乞ひ滿鐵側から大連鐵道事務所山本營業課長、埠頭事務所驛營業課長及現場驛長、貨物主任、本社事故係鍋木主任二瓶氏、奉天事務所からは白井所長、宇佐美營業課長等出席して拔荷防止並に運輸の圓滑を計る爲め懇談會を催した

平安小學校 開校式擧行

【奉天】伸び行く大奉天の人口は月々增加し入學兒童も從つて現在の小學校では收容困難となり葵萩町に建築中であつた平安小學校は最近竣工したので十日午前十時より同校講堂にて盛大な開校式を擧行した

一同着席後敬禮、君ケ代合唱に次いで勅語捧讀、同奉答歌、工事報告、滿鐵總裁訓示有賀學務課長代讀、松田校長式辭あり來賓側鹽尻地委議長、皆川聯合町內會長、韋教育會長、各學校長、立川署長、韋教育會長、鹽尻議長、皆川聯合町內會長、各學校長、父兄會生徒等二百餘名あり父兄總代等の祝辭ありて正午終了したが出席者は有賀學務課長て極めて盛大であつた

大宮小學校 開校祝賀式

【鞍山】新設の大宮小學校開校祝賀式は十日午前十時から若光麗かに照り込む同校大講堂に於て盛大に擧行された、定刻職員兒童一同並びに主催者森地方事務所長、滿鐵總裁代理辻視學官、南部同校長及び長井地方委員議長、堀越中學校長、吉信富士小學校長、外在鞍有志百名近くの來賓式場に着席し校長の開式辭、君が代合唱、勅語捧讀に次いで奉答歌を歌ひ藤井工事係主任の工事報告、辻總裁代理の告辭、森管理者告辭等があつて來賓代表長井議長其他の祝辭あり、最後に在校生總代として川崎敏夫君の答辭あり閉式來賓父兄は別室の祝宴場で祝杯を擧げ新設校の隆盛を祝した

救世軍參謀 長歡迎會

【奉天】萬國救世軍參謀長ヘンリー・マック中將と幕僚の一行が東洋を訪問の途次十二日午後七時五十五分北平から北寧、奉山線で來奉するので蜂谷總領事、粟野地方所長、庵谷會頭、キリスト教側代表渡邊守成氏等の發起で十三日午後一時からヤマトホテルにおいて救世軍一行のため市民の大歡迎宴を催すことになつた

ヘンリー・マック參謀長は二十年前日本に來朝したことあり、中將は印度ボンベイ市に生れ兩親は英國人で十五歲の時救世軍に回心、明治二十一年（西曆一八八八）十七歲の時救世軍士官を志願し中尉に任ぜられ二十四年ハリマン大尉と結婚、印度に長く奉仕後ロンドンの萬國本營に轉任、一年後セイロンの司令官として赴任、再び英本國に歸りハドレー農場の書記官長萬國本營外務書記官部、英國の副戰場書記官、カナダ書記長官、南アメリカ司令官に陞進大正三年十月日本救世軍司令官に着任五年三月歸英、萬國巡廻特務からロシアにおける救世軍の開拓創始者となり昭和四年（一九二九年）二月參謀長の現在に至る尙ほ一行は十三日午後五時から城內キリスト青年會で滿人のために講演會を開催し午前八時から滿鐵クラブでも講演を行ふ

遼陽片々

▼遼中縣方面に出張中であつた牧田警察署長一行は十日はさて歸遼したが同地方は最近至極平穩で遼陽遼中間の道路も結氷期の爲め自動車の運行も極めて良好であるが解氷後は相當改修するにあらざれば困難なるべく殊に遼中渡河二ケ所あり之等が完全になれば奉天から遼中迄のバスに比し約三分の一で到着し得べしと

▼城內特產物組合長高木儀三郞氏は母堂急逝の悲報に接し鄕里大垣市に於て重症の肺炎に送らず一時重態を傳へられたが漸く輕快ならず歸遼の見込みと

▼關奉天市長外數名は遼陽軍大育成所視察の爲め十一日はさて來遼即日歸奉すと

▼岩下曉洋畫伯は再渡歐の途十一日公會堂に於て同氏力作の洋畫日本畫の個人展を催した

▼小學校本年度尋常科卒業生は男子三十四名女子三十五名で、內中等學校志望者は男子大商二名、新京商業二名、奉中一名、奉商五名、鞍中十九名、女子旅順高女三名、鞍山十八名であると

滿洲國各省に 公醫を配置

【奉天】滿洲國民政部に於いては傳染病豫防及衞生思想の普及各種衞生調查統計作成等のため各縣に公醫を配置する事となり目下奉天省公署に於ても之が準備中である

爲替引受激增

奉天局一月業績

【奉天】郵便局一月中の爲替貯金取扱高は

爲替引受八千八百四口、二十九萬五千六百八十九圓五十二錢、拂出四千七百十三口、十八萬一千百九十六圓二十一錢、外國爲替引受九口、九十六圓三十七錢拂出一口、十六圓五十錢、貯金引受八千九百六十一口、三十萬四千九百三十口、十七萬七千四百八圓四十錢、振替引受三千六百七十三口、二十四萬二百五圓二十六錢、拂出八百一口、十二萬二百三十五圓六十二錢で、十二月中の爲替引受一萬五千三百二十五口、五十五萬四千四百八十二圓八十一錢、拂出六千三百二十三口、二十九萬五千七百五十一圓三十錢、貯金引受一萬一千七百九十三口、三十三萬二千六百三十九圓三十五錢、拂出四千百九十一口、二十四萬七千五百六十九圓二十八錢、振替引受五千六百二十二口、五十一萬八千三百十圓三十一錢、拂出一千二百六口、十七萬二千三百三十三圓五十七錢に比較するときは著しき減少を示してゐるが之れは一月が例月に比して減少してゐるのでなく十二月の歲末に當つて內地への送金其他金錢出入が非常に多かつたゝめである、然し爲替貯金の引受が拂出に比べて殆ど倍程度になつて居ることは心掛のよい人達の內地送金に因るものであらうとのことである

一月遼陽金融經濟

【遼陽】（一）特產物市況—一月初以來歐洲向は買滿腹の態にて買氣杜絕するに伴れ大連相場は日日低落を辿り加ふるに奧地よりの買付物殺到に未曾有の暴落を示し爲めに當地方よりの仕向は一時減少せるも各油房筋は引續き原料安に採算良好なるため競うて豆粕の製造をなせるに依りこの方面原料の青豆の積出相當あり且つ自然豆粕相場の下落に依り內地方面との引合良好となり中旬に入り買註文弗々ながら增加の傾向を示し比較的閑散ながら強含み商狀に越月せり（二）綿糸布市況—引續き特產物の低落に地方農民の金融は極度に逼迫せる爲め出市するもの尠く且つ城內各綿糸布商とも舊正明けの閑散を見込み新規仕入を手控へ居る爲に纏りたる商談を見ず相場亦軟調裡に越月せり本月相場左の如し

銘柄	十日	廿日	月末
綿糸 遼塔十六手	三三圓	三三圓	三三圓
細切遼塔	八、六〇	八、六五	八、七五
粗切遼塔	八、〇五	八、一〇	八、〇五

（三）金融狀況—一般市況叙上の如く綿糸布資金の需要依然尠く內地向も未だ弗々の商況に過ぎざる爲め比較的閑散なる狀況を辿れり

撫順新市街滿人街 明春解氷後に移轉

渾河沿岸に新市街

【撫順】石炭の發掘に追ひ立てられて撫順市街は大正十二年舊千金寨市街から現在の新市街に移轉し立派なモダン市街を建設したが、當時から問題となつてゐた滿人側市街もその後の發掘進展によりいよ〳〵移轉の必要に迫られて來た石炭採掘に土臺を侵蝕されて建物は次第に傾き、ところ〴〵地表に大きな陷沒さへ出來て危險がいたるところに滲み出てゐるので撫順炭礦當局では早急その立ちのきを要求してゐるが、居住者は容易に動かうとはせない

そこで日支協定の鑛業權を楯にとればその居住危險や損失等について何等炭礦當局として責任はないが、日滿の新情勢に鑑み日滿融和の精神から炭礦當局ではこの滿人側市街の移轉については充分居住者の利益を尊重しようとの方針に基き移轉に要する費用及び移轉地等については炭礦當局に於てこれを保證することになつたのでさきにこの移轉先を渾河沿岸大官屯地域と決定しこの埋立工事に着手したが、既にこの工事も八〇パーセント完了したので移轉に關する具體的交涉を滿人側と近く開始することになつた

移轉先の埋立地は九百萬平方メーター及び道路、下水等の設備は一切炭礦當局の手によつて完備し移轉に要する費用も炭礦に於て負擔するが、その負擔額については飽迄も公平を期する方針で、交涉の成立次第直に準備に着手し明春の解氷期を期して移轉を開始したいとの意向を炭礦當局は持つてゐる、最初この移轉先については撫順城へとの案もあつたが、撫順城は邦人市街と非常にかけ離れた地域で日滿關係の密接を期する上から活るしく不便なので、この渾河地域を埋立てこゝに移轉することに決したもので、埋立については露天堀によつて生ずるオイルセールをもつて補塡してゐるが、オイルセールは自然發火性を有するので市街地々盤としては危險ではないかとの意見もあつたが、さらにその上に土砂をもて地表をつくるのでこの危險はないことが保證されたので今日では滿人側も何等この點について不安は感じてゐない

邦人の行倒れ

【奉天】八日午前五時頃青葉町つゞや洗布所附近の小路にオーバを着した邦人らしい行倒れのあるのを同洗布所店員が發見青葉町派出所までつれ來り保護を加へてゐたが藤卷醫師が出張診察の結果モヒ患者でなく服毒した模樣もなく病らしいので醫大醫院に入院せしめ加療中である、尙彼は懷中に現金三錢と坂上と刻んだ印章あり三十歲位の職工風の邦人男の外身許一切不明である

街頭の怪賊

【鞍山】鐵西居住馬車夫林長詳は七日午後十一時頃柳町玉乃家に登樓客を送つての歸途、明治通りの中間競馬場附近に差掛るや折柄三名の賊現はれ乘客を裝うて乘車するや矢庭に馬車夫を組み伏せ懷中せる所持金一圓餘を強奪西方に逃走した、屆出により鞍山署では時を移さず非常警戒線を張つて附近一帶嚴重搜查につとめたが屆出後れのため遂に發見するに至らず手を空うして引揚げたが、舊正月を控へて附近部落には小賊潛入の情報もあるので同署では引續き嚴重警戒中である

全國書道大會

【遼陽】遼陽書道會及小學校主催十七、八の兩日小學校で第一回全國書道展覽會を開催すべく準備中であるが出品は一部（漢字）條幅、額面、二部（假名）條幅、額面、色紙、短册、扇面、學生部條幅、半紙で出品に對しては一部は辻本史邑氏二部は平尾花笠氏、學生部は遼陽書道會で審查し入賞者は各書道誌上に發表し推選一名、特選一名、一等二名、二等三名、秀逸五名、外入選褒狀三十名を褒賞する出品希望者は本町十三番地郵便所長高田政二氏宛送付されたしと

官公署休業

【奉天】二月十四日は舊正月元日に相當するので舊曆を尊ぶ滿洲國では十三日から六日間各官公署は休日し滿洲側中央銀行支行其他銀行會社商店も休業するので日本側正金、鮮銀、正隆、滿洲取引所及奉天信託等も三日間は休業する

大連 JQAK

二月十二日（月曜日）

▲午前六時卅分　ラヂオ體操第二
▲午前七時　ラヂオ體操第一、各地溫度通報
▲午前十一時　相場（株式、各地相場、公設市場値段）
▲正午　時報
▲午後零時五分　相場（株式、各地相場）ニュース
▲午後三時三十分　相場（株式、各地相場）ニュース
▲午後六時　ニュース、職業紹介事項
▲午後六時卅分（仙臺より）講演　私の見た蒙古、多田等觀
▲午後七時（東京より）長唄（連續三題の內第二夜）大薩摩五條橋三、線杵屋佐吉、三味線薩摩文四郞、唄大薩摩文太夫、三味線薩摩文五郞、三味線薩摩文二、常住田又次郞、小鼓望月朴清、大鼓望月太七、小鼓福原百之助、大鼓福原鶴太郞
▲午後七時二十五分（東京より）（一）紅梅、（二）夢のあさ（三）住吉、唄哥澤芝千代、三味線哥澤芝メ千登
▲午後七時四十分（東京より）浪花節、河內山宗俊（第一席）木村友衞
▲午後八時卅分　時報（東京より）
▲午後八時三十一分　洋樂趣味講座、樂聖ワグナーの樂劇に就いて（第三日）ジークフリード、村岡樂童
ニュース、氣象通報

南蠻彩船(40)

鈴木氏亨作　布施長春畫

釣りの歸り路(一)

「今日は、精進が惡いか、びくさも浮木が動かれえ、旦那そろ〳〵歸りやすかな」

竹の皮の笠に夕日の照りを除けて、茜色の夕空を映した、澄んだ沼の面てを見つめてゐた喜七は、さもつまらなさうにつぶやいた。

「それに少し寒くなつて來た。この邊りは百舌鳥村でも、森が深いから、立秋に入ると夕方は多分かうなのだらう！」

彼は、釣にも飽いたと見えて、森や夕ぐれのけはひがして來た、森や夕空を、不安げに見上げるのだつた。

經師屋の庄右衞門は、さつきから尺以上の眞鯉を大分釣り上げたので、彼自身としては望外の獲物にほく〳〵して、まだ釣つてゐたかつたらしいが、最後に大物を上げてから、からつきし絲が動かなくなつたので、大分飽きが來かけ

「なんだか、私も襟元がぞく〳〵して來やした」

「百舌鳥村の鏡ケ池と云や、餘り釣師なぞの來るところぢやねえ、隨分、この森は深いから、立秋と云や、もううすら寒いくらゐだらうよ」

「旦那餘り暗くならねえうちに、急ぎませう。狐や狸に遠里小野村の方へつれて行かれた日にや、さんだこつた」

「さういへば、日も大分暮れかけて來た。もう四刻も過ぎたらうがそれにしても日足も短くなつたなア！」

二人が、百舌鳥村の鏡ケ池から堺の町へ、森の中を急いで行くうちに、日はとつぷりくれた。

喜七は、ともすれば庄右衞門を見失ひさうになるので、彼は、見放れない樣にと、一心に彼の姿を求めて歩いてゐた。と不意に——

「あつ！」

と叫んだまゝ庄右衞門が、物の怪にでも憑かれたやうに立ち竦んだ。喜七は危く庄右衞門に打つかるところだつた。

たところへ、喜七に歸りを促されたのでそろ〳〵仕度をはじめた。

「さうだ、歸るとしようかな！」

彼は、十間ばかり離れて、草叢の中に半身を埋めてゐた、喜七の方へ返事をした。

「ぢや、歸りやせうかな」

喜七は、屈託してゐた體軀を伸ばして立ち上るなり欠伸をした。そして、釣竿を上げると、餘り重くもない魚籃を攜へ、茅や雜草の生ひ茂つてゐる沼緣を、庄右衞門の釣場へやつて來た。

庄右衞門は、もう、ちやんと歸り仕度をなして、銀延べの煙管を口に銜へながら待つてゐた。

「旦那、仕度はようがすな。ぢや私が皆持ちやせう、釣竿も魚籃も……」

喜七は、庄右衞門から釣道具を受け取ると、

「旦那は、よく釣れましたなア、同じ沼でゐながら、私はちつとも釣れれえんで、旦那の腕には驚きやしたよ」

と、お追從たらたら、庄右衞門の後について、道のない草原の中を搔き分けてゐた。

「やつぱり秋だなア！」

庄右衞門は森の中の凛冽な氣を身心に感じたと見えて詠嘆した。

滿日柳壇

視線

編輯局選

大石橋　常見　岳陽
世界から視線あつまる滿洲の原
姑娘のウインクすさまじ平康里
大連　神谷　靜波
さばかるゝ身にしみ渡る視線なり
初登壇視線のやりばにちと困り
赤峰　若月　靜男
パツと合ふ視線を戀がつたつてる
山海關　松尾小女郞
誘惑の視線へそれるいゝ姿
涼しい目とパツたり合つた汗ながき
同
バチ音の合ひ間へ視線おさすわけ
小黑三原女
ボーナスの書類へ視線不平面
周水子　田中　一畦
砂風呂の島田へ視線射るがやう
番犬の視線異つたものに吠え
大連　鈴木　春吉
見てならぬ處へ視線つい走り
妹が來て友の視線は別にそれ
ウインクをする柄でなしデブ女
小平島　梶山　房江
ルンペンの視線は道の捨て煙草
抽籤の第一球へ皆んなの目
鞍山　鈴木　可鳴
指揮棒の通りリズム搖れて行き
大連　田中　一連
向き合ふた刹那視線が何か言ひ
立たされた生徒へ皆のやる視線

肺・喘息・神經痛に イマヅミンの好成績

今津佛理博完成の新良藥

滿洲日報
二月十一日發行

天恩無邊・刑餘に及ぶ
天降る恩赦の優詔
民草の歡びのさ中に
けふ赦免諸令公布

【東京十一日發國通】皇太子殿下御誕生につき畏き邊りては罪ある民草にまで宏大無邊の皇恩を垂れさせ給ふ有難き思召から新に例を開いて恩赦を行はせらるゝこととなり十一日紀元の佳節に當り畏くも恩赦の詔書渙發せられ、これと同時に官報號外を以て減刑令、復權令、懲戒懲罰免除令、地方吏員懲戒免除令、海員懲戒免除令、辯護士懲戒免除令、出納官吏辨償免除の諸勅令が公布され即日施行された
右の内減刑令並に復權令の全文は別項の如くである

日の本彌榮
けふ紀元の佳節

【東京十一日發國通】十一日は建國二千五百九十四年の紀元の佳節に付き宮中にては賢所、皇靈殿、神殿におかせられて嚴かに御祭典を御親祭あり更に正午豐明殿に於て盛大な賀宴を催されたが、皇太子殿下御降誕以來初めての御盛宴にて、大内山の瑞氣は一入濃く立籠むる中に、此の佳辰を御祝ひあらせられた

宮中三殿に於て 聖上・御親祭
棚引く大内山の瑞氣いや濃し
豐明殿の御盛宴

神樂歌神々し

この日、宮中賢所、皇靈殿、神殿は掌典部員奉仕して早朝より裝飾し、森さして神々しく御參列の秩父宮同妃殿下を始め各皇族方、齋藤首相以下各國務大臣、倉富、平沼樞府正副議長以下各顧問官、勅任待遇以上の文武高官等約八百名は孰も大禮服又は正裝に儼容を正し午前九時までに參集各本位に參着三條掌典長立花同次長以下掌典等奉仕し、御祭典が進められ、神樂歌の裡に御扉を開き神饌幣物を供し奉れば三條掌典長は恭々しく祝詞を奏す

やがて午前九時半、天皇陛下には黄櫨染御袍の御束帶も神々しく、湯淺宮相、林式部長官前行し鈴木侍從長、本庄武官長以下供奉申上げ皇后陛下には御五衣御袿御長袴の繭たけき御姿にて、内陣の御座に出御、天皇陛下には高木内掌典の奉仕する、御鈴の儀のうちに御拜禮、嚴そかに御告文を奏せられ、兩陛下入御皇族方の御拜禮あり次いで參列諸員拜禮し、御祭典を御終了あらせられた

橿原神宮に 勅使參向

此の日奈良橿原神宮例祭に付勅使として室町掌典を參向せしめられ

たが、宮中三殿にては午後一時半から神佛各宗派管長、伯子男爵以下奏任待遇以上門跡寺院の住職及判任官同待遇に參拜を差許された

輝しき御宴

此の佳き日、正午豐明殿に於ては晴れの盛宴を催され内外の臣僚と歡を共にせられた
各皇族方を始め、お召の光榮に浴した御祭典參列諸員並に伯子男爵、白國大使バッソンピエール氏外各國大公使等約九百名は何れも大禮服正裝に威儀を正し午前十一時五十分までに相前後して參内豐明殿に參着すれば、天皇陛下には陸軍樣式御正裝に大勳位、菊花章頸飾を御佩用、林式部長官、湯淺宮相御前行、鈴木侍從長以下供奉申上げ、秩父宮殿下を始め各皇族方扈從あらせられて正午諸員最敬禮裡に豐明殿中央の玉座に着御あらせられる

玉音いと朗か

内外の臣僚に對し玉音いと朗かに優渥なる勅語を賜ひこれに對し齋藤首相は群臣に代り、白國大使バッソンピエール氏は各國使臣を代表して、謹んで奉答文を奉讀すれば、前庭の樂舍から樂部員の演奏する古曲さ古風床しき久米舞に御興を添へつゝ陛下には親しく酒饌を召され切花や盛花の香り高き中に諸員も賓祚の無窮を壽ぎまつつて御宴は歡をつくし、君民和樂の中に午後一時頃御終了、天皇陛下には御機嫌麗はしく入御あらせられ、次いで參列諸員も光榮に感激しつゝ退下した

出迎へませう 戰傷病兵凱旋
明朝六時二十分着驛

恩赦令の渙發を拜して
菱刈關東長官謹話

謹んで惟みるに我大日本帝國は皇祖肇國以來列聖相承け給ふこと日月の如く皇紀正に二千五百九十四年皇統の連綿、國運の隆昌、宇内に冠絶し萬古其の比を見ざる所でありまして私共九千萬民衆は此の盛世に生れ此の昭代に遇ひ景福盡くる所を知らざるものであります

◇　◇

本日紀元の大節に當りまして減刑及復權の二大令を御渙發に相成りましたことは私共臣子の誠に恐懼感激に堪へざる所であります、今回の恩賚は昨年十二月二十三日皇儲殿下が御降誕遊ばされました皇室國家の大慶を天下庶民に頒ち給ふ至尊慈仁の御思召に基きまする次第でありますが恩赦令の發布に依りまして刑辟に觸れたる者或は公民としての資格を喪失又は停止中の者の中特殊惡質犯罪者少数を除く外は全部減刑復權の恩典を蒙る次第でありますが管下に於て此の恩命に浴する者は大體減刑約九五五人復權二四五五人位と考へられますが特殊の統治下に在る當管内に於ては此等恩赦に浴する人々の中には帝國臣民に非ざる者の方多數を占むる譯でありまして洵に一視同仁盛徳内に滿ち恵澤外に溢るゝ次第でありまする此の恩赦に依りまして内外刑餘の人に對し改過遷善の好機を與へられましたことは洵に喜びに勝へざる所であります

◇　◇

今回の恩赦に浴したる人々が天恩を肝に銘じ終生身を守り職に勵み家を治めて過を再びせざるべきは勿論私共官民に於きましても協力一致恩赦令御發布の御趣旨に鑑み是等の者をして善良忠實なる模範的人士たらしむべく各般の指導援助に努め以て御聖旨を徹底せしむることに全力を注がなければならぬと痛感致す次第であります

減刑・復權令(全文)

【東京十一日發國通】十一日公布された勅令第十九號減刑令全文七條、勅令第二十號復權令全文二條は左の如くである

減刑令

第一條　昭和九年二月十一日前刑の言渡を受けたるものにしてこの刑の執行前、執行猶豫中、執行中、執行停止中または假出獄中のものは本令によりその刑を減刑す、たゞしその執行を免るゝものはこの限りにあらず
第二條　死刑は之を無期懲役とす
第三條　無期はこれを二十年の有期懲役とし、無期禁錮はこれを二十年の有期禁錮とす、たゞし昭和九年二月十一日において七十歳以上のもの及び犯時十六歳未滿のものについてはこれを十五年の懲役または禁錮とす
第四條　有期の懲役又は禁錮に就ては左の例により刑期を變更す
一、刑の執行を始めざるものについては刑期の四分の一を減ず
二、刑の執行を始めたるものについて殘刑期の二分の一を減ず、たゞし刑の執行が刑期の二分の一に至らざるものについては前號の例に依る
三、昭和九年二月十一日において七十歳以上のもの及び犯時十六歳未滿のものについては前二號の例によらず刑期の三分の一を減ず、短期と長期とを定めて言渡したる刑については短期及び長期につき前項の例による、但し犯時十六歳以上のものにして短期を經過したるものについては長期につき前項第二號の例に依る、前二項の計算をなすに當り、年月又は日の端數を生ずる時は一年はこれを十二月、一月はこれを三十日とし日の端數はこれを除棄す
第五條　左に掲ぐる罪については其の刑を減刑せず
一、刑法第七十三條および第七十五條の罪
二、刑法第百八條の罪及びその未遂罪
三、刑法第百四十八條の罪及びその未遂罪
四、刑法第百八十一條の罪
五、刑法第二百條の罪およびその未遂罪
六、自己または配偶者の直系尊屬に對して犯したる刑法第二百四條の罪
七、刑法第二百五條第二項の罪
八、刑法第二百十八條第二項の罪及びその罪を犯し、よつて人を死傷にいたしたる罪
九、刑法第二百二十條第二項の罪及びその罪を犯し、よつて人を死傷にいたしたる罪
十、刑法第二百三十六條、第二百三十八條若くは第二百三十九條の罪又はその未遂罪(但し前に强盗または竊盗の行爲により刑に處せられたるものに限る)
十一、刑法第二百四十條の罪及び第二百四十一條の罪ならびにその未遂罪
十二、前各號に掲ぐる罪と性質を同じくする舊法の罪
十三、軍機保護法第一條乃至第三條の罪及びその未遂罪
十四、朝鮮、臺灣、關東州又は南洋群島に行はるゝ法令の罪にして前各號に掲ぐる罪と性質を同じくするもの
第六條　併合罪につき併合して一個の刑の言渡ありたる場合に於てこの併合罪中前條に掲ぐる罪名に觸るゝとき、又は前條に掲ぐる罪の手段若くは結果たる時また前項に同じ
第七條　前に禁錮以上の刑に處せられたるものにして昭和九年二月十一日前十五年以内に恩赦を得その後七年以内に禁錮以上の刑に處せられたるものにつきてはその刑を減刑せず

復權令

第一條　罰金以上の刑の言渡を受けたるため資格を喪失し、または停止せられたるものにしてその刑の執行を終りまたは執行の免除を得たる日より昭和九年二月十一日の前日までに十年以上を經過したるものは復權す、但し大正十三年二月十一日以後に再び罰金以上の刑に處せられたるものはこの限りにあらず
第二條　十八歳未滿の時罪を犯し死刑又は無期刑にあらざる刑に處せられたるものにして昭和九年二月十一日の前日までにその刑の執行を終りまたは執行の免除を得たるもの又は刑の執行を受くることなきに至りたるため資格を喪失し、又は停止せられたる資格を回復す
附則　本令は公布の日より之を施行す

齋藤首相謹話

【東京十一日發國通】昨年末皇太子殿下の御降誕あらせられたる事は皇室の彌榮に榮えます瑞祥でありまして國民は擧つて歡天喜地拜舞して御祝ひを申し上げた次第でありますが本日紀元の佳節に當り畏くも恩赦の優詔を下し給ひ御慶福を遍く分たせ給ふ聖旨を拜戴致しました事は誠に感激に耐へざる所であります

◇……◇

皇太子殿下御降誕以來我國内には慶雲棚引き民心何となく前途洋々たる氣に充ちて居りました所今又優詔を拜しまして恩赦に浴したる者は勿論國民一同はひに皇恩の優渥なるに感激致した事と存じます
我國民は今後一層上下その心を一にして國憲を重んじ國法に遵ふの念を益々固くし昨年下し給ひたる詔書の御趣旨を奉戴しその業務に淬勵し體ふ所止を視み行ふ所中を執り協心戮力以て皇恩に奉答致さなければならぬと思ひます

蛇角

◇輝く皇紀二千五百九十四年、神國に生れた民の感激新し。
◇日嗣の皇子御降誕の御慶び、此日、日陰の花へも頒たせ給ふ。
◇皇恩宏大、畏しとも畏し。
◇アジア民族團結の狼煙、火の如き氣焔と共に揚がる、勇まし。
◇藤原義江の唄に曰く、アジア、アジア……吾等のアジアを護れ。
◇組合の憲法違反、いかい、それを追究したのがまた憲法違反、ちやゲナ。
◇うな問題をさん〲外國にやらして嬲に吼える仔犬や梅花節。

議會の滿洲問題論戰(8)
密輸入の潜在は 貿易の增進でない 拓務省は何してるか

加藤久米四郎君

御答辯がなければ宜しうございます、日本と滿洲との有無相通ずる産業の提携について、拓務大臣から御意見を承はつたのであります、成る程各省と互に協議を遂げ、圓滿なる具體案を作る爲めには、相當の年月も掛りませう、拓務大臣が御就任以來二年に垂んとして居る其の間隙所において、拓務大臣は——今日は餘程遠慮をして、用心をなされて、有無相通じなさいといふことを仰しやつて居るが、平生は日滿を打つて一丸となし、共存共榮の理想に基いて王道樂土を建設せんとするものである、かう演説をされて居る(笑聲)
所が拓務大臣は、今まで御就任以來どういふ事を爲さいましたか、どういふ事柄を爲さいましたか、私は伺ひたい、口善悪ない京童は、拓務大臣はどうも陸軍省に一切お委せになつて居られるやうに、これは私がいふのではありませぬ、口善悪ない京童がいふのであります、私は永井さんの御立場の苦しいことも御察しする、同情する、攻擊ではありませぬよ、同情するからかう申上げるのである、私の知つて居る所では拓務省には滿洲における緬羊事業を獎勵する爲めに、二百萬圓を以て緬羊協會を組織せられまして、毎年十萬圓宛を支出して、緬羊の改善及び指導獎勵に充てゝ居られる、又一面において同じく二百萬圓を以て棉花栽培協會を設立して十箇年計畫を以て朝鮮に五十萬町歩、關東州に八十萬町歩、滿洲に五十萬町歩、これを以て棉花四億斤を生産する計畫を立てたと仰しやつて居る、此二つの外に、試驗移民といふか、武裝移民といふか、少しばかり御出しになつて居るやうですが、どうもあなたの堂々たる抱負も、此の二つのやうにしか思へませぬが、他に何かありますか

永井拓相

先程の御質問の御趣旨を少し誤解して居りまして御答へを致しませぬでしたが……

博義王妃殿下 女王殿下御分娩
御母子とも御健か

【東京十一日發國通】十一日午前二時宮内省發表=伏見宮博義王妃殿下には今朝午前零時十五分女王殿下御分娩御母子共御健かにあらせらる

恩赦詔書

朕明仁親王ノ誕生ヲ懌ヒ遍ク其ノ慶ヲ同シクセムコトヲ念ヒ、紀元ノ佳節ニ方リテ特ニ有司ニ命シテ恩赦ノコトヲ行ハシム、百僚有衆夫レ克ク朕カ意ヲ體セヨ
御名御璽
昭和九年二月十一日
各國務大臣副署

▲減刑勅令▼

朕減刑令ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム
御名御璽
昭和九年二月十一日
各國務大臣副署

▲復權勅令▼

朕復權令ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム
御名御璽
昭和九年二月十一日
各國務大臣副署

生活の虹(41)
菊池寛作　志村立美畫

再度の悔恨(一)

若き日本の感激！鐵も貫く愛國心

けふ春光輝く大連神社々頭 嚴肅な建國祭執行

皇紀二千五百九十四年、非常時日本の紀元節は日嗣の皇子の御誕生最初の年を迎へて一段と意義深く建國の精神を喚起せんとする大連市主催の建國祭は十一日午前十一時半から大連神社社頭でいとも

嚴肅 に行はれた、この日朝來空麗かに晴れて例年になく暖かい、春光燦さして輝く大連神社々頭は愛國の熱情と新生日本の感激に滿ち溢れた子供達、在郷軍人一般市民男女學生によつて滿たされ

八田滿鐵副總裁、山西理事、岩井在郷軍人分會聯合會長、高柳中將、御影池民政署長、岡野助役、大内、若月正副市會議長、高田商議會頭等の顔も見え愛國赤誠會外各教化團體、民間、町會旗が折からの南風にはためくのも勇ましい

定刻十一時半ラッパを合圖に擧式先づ旭ボーイスカウトによつての國旗の掲揚、陽光の下、微風に飜へる日の丸の旗に參會市民の感激を燃やしての君ケ代の合唱、御影池民政署長の建國の大詔の

捧讀 次いで市民代理岡野助役は皇統連綿として二千五百九十四年この榮光を持つ我等日本國民は世界的視聽を集めてゐるこの國家非常時に際しても些かの動搖もなく建國の大精神に還つて大いに皇威を振興し友邦滿洲國と共に東洋の平和、世界人類幸福の爲に立ち、もつて世界に優越せる皇統の榮光不盡を祝ひ建國の實を擧げねばならない

といふ意味の式辭を朗讀、次いで聖天子、日嗣の皇子居ます東天を遙拜、皇國の長久を至誠を罩めて祈り一同紀元節歌を

合唱 更に岡野助役の發聲で聖上陛下の萬歲を三唱、國旗の降下をもつて同十一時五十分終始崇高嚴肅、生氣溌剌の裡に式を終つた

紀元節の集ひ 猶この佳節建國祭を壽ぎ祝ふ「紀元節の集ひ」は大連市役所、滿鐵地方部、大連教化團體聯盟、愛國婦人會大連支部、大連婦人團聯盟、大連新聞社、滿洲日報社共同主催の下に十一日午後二時より協和會館に於て中根信愛氏司會の下に盛大に擧行された

轟く皇禮砲　旅順の奉祝

この日聖地旅順は全市大小國旗に裝飾された靈南の港は午前八時早くも東港繫留中の第十五驅逐隊四隻は滿艦飾がほどこされ、九時半からは要港部無電、港務部等それぞれ遙拜式を擧行次で同五十分からは重砲兵大隊で遙拜式を擧行、十時には關東廳における祝賀式が擧げられ式後廳員一同は千歲クラブで恒例の祝賀會が行はれたそれ十一時四十分からは旅順運動場で市長司令官の許に在旅官民各團體數千名が參集國旗掲揚、君が代奉唱、建國詔書の奉讀の三唱が行はれ、同時にモーターサイレン各寺院在港諸艦船の祝笛吹奏、港務部に於ける二十一發の皇禮砲は殷々黄海の波を渡り建國祝賀の歡呼は擧げられた

けふの建國祭

建國の大詔を奉讀する御影池民政署長と參列の市民（下）は旅順要港部の滿艦飾

紀元の佳節に 御下賜金の恩命

關東州管内の十四團體に

菱刈關東長官謹話

紀元節の佳辰に當り例年の通り社會事業獎勵の思召を以て畏き邊りより管内左記十四團體に對し御内帑金御下賜の恩命を拜したが、右につき菱刈關東長官は左の如く謹話した

聖德廣大無邊關外の赤子に及びたるは洵に恐懼感激措く能はざる所なり

惟ふに社會事業は人類相愛の大義と社會連帶の精神とに立脚し社會の缺陷を補正し人類の福祉を增進せんとするものにして慈惠扶助は社會人の美德なると同時に又其の責務なりと思考す、而して現下の世相特に滿洲の現狀に鑑み本事業に最も力を致すべき必要を認め居るに際し今此の恩命を拜す、吾等は更に一層の力を竭し最善の方法を講じて以て聖旨に副ひ奉る覺悟なり、此の際社會事業に關係ある者は勿論一般公衆に於ても聖旨を畏み社會事業の徹底に協心戮力せんことを希望して已まざる次第なり

恩命の十四團體

財團法人大連聖愛醫院、財團法人大連宏濟善堂、救世軍育兒婦人ホーム、智光院無料宿泊所、財團法人爲仁會、財團法人鎌倉保育園旅順支部、大慈園、社團法人大連海務協會、財團法人大連力行會、關東州勞働保護會、財團法人田崎育英會、社團法人聖德會、撫順聖德救世會、新京勞働保護會

聖旨傳達式　大連民政署で

紀元節の佳辰に當り畏くも天皇陛下より社會事業御獎勵の思召した もつて社會事業團體に對し御下賜金の御沙汰があつたので大連民政署では十一日午前十一時大連民政署貴賓室で御影池民政署長より聖旨の傳達式が行はれた

溥儀執政に 御祝品を獻納

全滿の日本官廳から

滿洲國帝政の紀元、曠古の御即位大典の擧げられる佳き日も間近に迫り各方面で慶祝の計畫が進められてゐるが關東軍、駐滿海軍部、駐滿大使館、總領事館、領事館、關東廳など全滿に所在する日本官廳からもこの大典に際し御祝品を獻納申し上げる議が起り目下各官廳でそれぞれその選定その他について協議をすゝめつゝある、一說には全滿各官廳が纏まつて何か御祝品を獻納申上げるとの議もあるが、御祝品として滿洲南部の海邊の絕景の地を選び御離宮、御避寒の離宮を獻納申し上げんとする說もあると

民族解放の黎明

アジア民族大會の準備會　けふヤマトホテルで開く

全亞細亞民族の大同團結を成さんとする亞細亞民族大會のための準備會は豫定のごとく十一日午前十時半から大連大廣場ヤマトホテルのホールに開かれた、早春の軟風が吹く中に、會場たるホテルのルーフには參加各國の旗が、色とりどりに飜つてアジアの一陽來復を思はせるなかに各民族代表および各方面のオブザーバーは續々詰めかけ設けの席につく、主な出席代表は四十四氏で定刻事務總長石原重高氏開會を宣し本準備會開會に至るまでの經緯を報告し、次いで各方面より來た電報および書信のメッセーヂを朗讀したが松岡洋右、鶴見祐輔、樺山資英、小日山直登、大橋忠一、中野正剛、久原房之助諸氏の名前も出、殊に頭山滿翁の「諸氏の熱誠と努力を多とす、必ず初志を貫徹されよ」との激勵電は凜として來會者の胸に迫り拍手鳴りもやまず、續いて準備會の進行のために

亞細亞民族を大同團結せしめ以て亞細亞民族を解放し眞正なる世界平和を實現せんがために亞細亞民族大會の開催を期しこゝにこれが準備會を開催す、我等は本準備會の圓滑なる進行に協力する事を期す

る旨の宣誓文を滿場一致可決して本會議に入り會長に飽觀澄氏を、顧問に十河信二氏を夫々推薦、さらに議長に伊藤武雄氏、副議長に呂作新（滿洲）張錫樹（中華民國）サハイ（印度）吉田益三（日本）の四氏が、又書記には高橋壽藏ナイル、鈴田正武、北條秀一氏推薦され

伊藤議長は滿場の拍手裡にアジア民族は全地球上に分配し人類の大部分をしめ從つてその問題も多岐多樣である、しかるに現在世界の問題といふは大部分は歐米人に關するものでアジアの問題は放棄されて顧てゐない現狀である、これはアジアの問題がそれだけの價値がないのか又は價値あるものであつて棄られてゐるかの二つで事實は後者である「義を見てせざるは勇なきなり」吾人はこの世界的不平を匡して世界に平和な將來せしむべく裡に潛む眞實の問題を解決させる大會を成功せしめたいと挨拶し、木の槌を叩いて開會を宣する、劈頭吉田代表より會議用語を最も多數の代表が出席し且つ最も普及してゐる日本語をもつてしては如何

との緊急動議あり可決、小林代表より大會對策委員會の大會とは來るべき大會を意味するや

の質問あり、石原事務總長より然る旨回答し終つて議題第一、議題研究小委員會、大會對策小委員組織に關する件（事務局提出）を附議、異議なく可決、これで午前中の行事を終つて一同會場前で記念撮影をなしたが、午後は議題研究小委員會および大會對策小委員會に移つた

けふのアジア民族大會準備會

奉天の奉祝

【奉天特電十一日發】皇子御降誕の國民奉祝と紀元節を迎へた奉天市は朝來曇天拭ふが如く近頃にない暖かさで午前九時から各小學校で遙拜式あり十時から奉天神社において山内神官修祓祝辭に遙拜式を擧行したが井上守備隊司令官、蜂谷總領事、佐久間氏子總代その他市民代表者の參列あり各學校生徒の參拜に式を終了したがこの日國際バンドでは內鮮滿スケート大會を九時から擧行し市內各戶には國旗を掲揚祝意を表し和やかなる紀元節を迎へた

帝都の奉祝　街頭行進

【東京十一日發國通】十一日は建國二千五百九十四年の紀元の佳節に加ふるに恩赦令の發布更に皇太子殿下御誕生の慶びと共に帝都を始め全國共奉祝氣分に滿ちてゐる、此の日宮中では恒例に依り嚴かな御祭典を行はせられ更に正午豐明殿に於て盛大なる賀宴を催されたが皇太子殿下御降誕以來始めての御盛宴にて大内山の瑞氣は一入濃く此の佳辰を御祝ひあらせられた又帝都の市街には各團體の奉祝御行進あり、殊に冬とは云へ珍しい暖かい日和に人出夥しく雜る所帝都は歡呼に湧き更に夜に至つては各團體の建國記念講演會其他の催しがある

滿期除隊兵　十二日大連着

北滿の守備に輝かしい偉勳を樹てた混成〇〇〇團の滿期除隊兵は十二日午後六時五十分、同七時三十分着の兩列車で大連に凱旋する筈である、なほ白衣の勇士約六十名も同午前六時二十分着列車で凱旋十四日午後四時出帆の照國丸で內地へ歸還の豫定

旅順第一小學生の獻金

旅順第一小學尋常四年生一同は暇を利用しては廢物の布切を集めてゐたがこの程雜巾が三百九枚に達したので金に代へて六圓を得、これを國防費へ獻金すべく市役所へその手續きを申込んだ

強豪馳せ參じて息詰る大接戰

けふ奉天國際運動場で擧行　日滿鮮對抗競技會

【奉天特電十一日發】滿洲氷上競技聯盟主催の內鮮滿對抗スケート大會は十一日午前九時から奉天國際運動場リンクで擧行、定刻中央役員席前に整列し潤間（內地）尹（朝鮮）河村（滿洲）各主將の君ケ代吹奏裡に國旗を掲揚し久保田會長開會の辭、岡部審判長の競技に關する注意、河村（滿洲）主將の宣誓等型の如くあつて男子五百米より競技に移つたが氣溫零下十一度、風速西北四米、やゝ寒さを感ずるも氷のコンデイション先づ良好、日本氷上界の強豪を網羅してゐることとて早くも五百米で木谷、河村等好記錄を出し期待されてゐた石原は顚倒せしため五百米首位を木谷に讓る、綜局午前中は內地十六點を以てリードし、僅かに一點の差でこれを追擊す、戰跡左の如し

男子五百米 第一位木谷德雄（滿洲）四十七秒五▲第二位河村泰男（滿洲）四十七秒八▲第三位小池富治（內地）四十八秒七▲第四位朴善德（朝鮮）▲第五位潤間正見（內地）▲第六位行田和（內地）▲得點滿洲十一點、內地九點、朝鮮三點

木谷對行田は木谷アウトコースで最初より好調で行田を離し久ロスで早くも十米離しその後益々力走約二十米を離す、木谷の記錄は河村の有する滿洲記錄とタイ記錄である、石原對朴善德は石原インコース・スタートダッシュを凄く百米を過ぎる頃早くも朴を七米離し新記錄を豫想され第二コーナーよりバックストレッチに入るとき躓き顚倒遂にレースを放棄するの止むなきに至る

小池對朴演夏は小池インコース前半強いバックストレッチで朴を好く十米離せしも朴力走して

これを追ひゴール前で殆ど同着となる

女子五百米 第一位瀧三七子（奉天）五十八秒九▲第二位篠瀨暢子（奉天）五十九秒一▲第三位四方幸子（奉天）一分〇秒三▲第四位江島八重子（奉天）▲第五位木岩田ミヨ子（撫順）▲第六位平野喜美子（奉天）

出場者十二名、篠瀨は第二組で江島と組み最初より江島を離して先づ一分臺を切り更に瀧は渡邊と第五組で組みアウトコースで最初より急ピッチで渡邊を離し新記錄を豫想されしも後半やゝ疲れて遂に新記錄への躍進を見なかつたが堂々たる好記錄であつた、從來の日本新記錄は井上浩子の五八秒二、滿洲記錄は壹岐收の五八秒八

五千米 ▲第一位行田和（內地）九分二一秒六▲第二位尹明涂（朝鮮）九分四一秒▲第三位安達和男（滿洲）九分四三秒四▲第四位小池富治（內地）▲第五位張祐植（朝鮮）▲第六位李仁源（朝鮮）▲得點滿洲八、內地九、朝鮮八

木谷對行田は前半木谷よく行田を追ひしも後半疲れを見せ百、百五十、二百と離され遂に三百の差で敗れる、行田の記錄は過般鴨綠江の全日本選手權大會において金正潤により更進された九分十四秒八の日本新記錄に及ばざるも潤間留十の保持する從來の日本記錄三二秒二を破つてゐる、尹明涂對小池は尹最初よりラップ四五秒（一周四百米リンク）を持續して前半小池を約百米離せしも五周目より小池これを猛烈に追ひ九周目にその差を約十米に縮めしも遂に抜くに能はずそのまゝゴールに入る

通り魔橫行

【ハルビン特電十一日發】十日夜十時頃ハルビン地段街東拓前で通行中の愛知縣人榊倉ミツ（三二）に對し物陰から現はれた三十歲前後の滿人風の男が突然毆る蹴るの暴行を加へミツが卒倒し通行人が呆氣にとられてゐる隙に通り魔の如く姿を消した不思議な事件があつたが殆ど同時刻に水道街でも長崎縣人本田フキヨ（三）に對し銳利な刃物を以て顏耳その他三ケ所に重傷を負はせ物もいはず風の如く逃げ去つた事件あり、兩被害者は赤十字病院に入院手當中であるが重體である

暗闇の拳骨

十日午前零時ごろ大連市外傅家庄番外一號管永秋（六〇）方の表戶を叩き道案內を乞ふ四人組の支那人があつた、主人は深夜のことであり、不平を云ひながら戶を開けると矢庭に四人は「生意氣だ」と叫び鍬やスコップを以つて摑りつけ、頭及び耳下に重傷を與へ人事不省に陷つたこの騷ぎに管の子供三人が飛び出したところ怪漢は暗に紛れて逃走したが感情上の行違ひかこの怨恨による兇行か判明せず目下取調中である

電氣コード隱匿

十日午後十時ごろ市內西公園町齋藤籍護十方の裏手空地に電氣コード（價額約四百圓）を隱匿してあるを常盤橋派出所で發見、本署に押收したが何處へか運び出さんと隱したものと見られて目下被害の有無を取調中

電氣冶金公司社員一同は小崗子署に奧地警察官慰問金百圓寄附方を申出た

警官へ慰問金

北西の風晴

各地溫度（十一日）

	午前五時	午前
大連	零下二	零下一
旅順	同一一	同九
營口	同一九	同一四
奉天	同十一	同一
新京	同十七	同九
新義州	同五	同零

新講談 丹下左膳 (14)

林不忘作　小田富彌畫

思案のほか（一）

チヤリン！擾幕を撥ねて花道から、暫く……しばらくと現れる、伊達姿の女暫。

この留め女の役を買つて、此の場へ飛び出したお蓮樣の氣持たるや、さつぱり判りません。

いや、お蓮さまに限らず、だいたい女といふものは、さう簡單に割り切れる代物ではないんで。

女性は男性にさつて、永遠の謎でございます。その謎のさころがまた、男を惹くのかも知れない。

道場横領の邪魔もの、源三郎を亡きものにしようと、あゝして策謀の末、やつさのことで今仕留めようといふ土壇場へ、かうして止めに入つたお蓮さまの心理。

戀してゐる男を、いざとなつてみると、さても殺せなかつたのかも知れません。

又。

自分に素氣ない源三郎に、この恩を賣つて置いて、うんと言はせようのこんたんかも知れない。

どつちにしろ、源三郎としては今の場合、一難去つたわけですから、その細長い、蒼白い顔をニヤッと笑はせて、のこのこ床の間から下りて來た。

刀の眞綿はすでに除り去つて、ピタリ、鞘に納め、なに事もなかつたやうな落し差し……大きく懷ろ手をして、ユッタリとした態度です。伊賀の暴れン坊、女に騷がれるのも無理はない。じつに、見せたいやうな男ッ振りでした。

丹波の一味は呆氣にとられ、刀を下げて、遠巻きに立つて眺めるのみ——もう源三郎に斬りつける勇氣さてもございません。

血みどろの死骸を見下ろした伊賀の若樣、ちよつと歩をとめて、

「身代りか」

と言つた。ふところの手を襟元から覗かせて、顎を撫でながら、いさゝか憮然たる面持ち。

さ、血の飛んでゐる縁に、白足袋の爪立ち、さつさと部屋を出て行つた。

「源樣、どうぞこちらへ。一寸お話し申しあげたいことが……」

お蓮さまは、あわてゝ後を追ふ。前髪立ちの少年が、手燭をかゝげて急いでつけば、燭りを食らつた灯はゆらゆらと揺らいで、壁の人影が大きく縺れる。

バタバタと三人の跫音が、廊下を遠ざかつて行きます。

あとに殘された一同、あんまりいゝ氣もちはいたしません。

「何だ、馬鹿にしてなるではござらぬか。殺す筈のやつを助けて、アノ源さま、どうぞこちへ——か。畜生ッ！」

「各々方はお氣がつかれたか何うか知らぬが、お蓮の方は眼をトロンとさせて、彼奴を眺めてなられたぞ、チエッ、わしや辛いテ」

なんかとガヤガヤやつてゐる時お蓮さまは、悠然たる源三郎の手を持ち添へぬばかりに、やがて案内して來たのは、細い渡廊をへだてた奧庭の離庵です。

雲のどこかに月があるのか、この茶庭の敷き松葉を、一本々々照らし出してゐる。

「あの、もうよいから、灯りはそこへ置いて、お前はあつちへ行つてゐや」

とお蓮樣、白眼むやうにして小姓を去らせた。

源三郎は突つ立つたまゝ

「安積玄心齋、谷大八、門之丞の三人は、如何いたしましたらう」

ぽつりと、訊いた。

(明治[illegible]第三種郵便物認可)

滿洲日報

朝夕刊共十二頁

定價 一部 金五錢 一ケ月 金一圓五十錢 郵稅 [illegible]
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 特別一行 金二圓六十錢 場所指定 二割以上加算
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛

發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社 滿洲日報社 振替口座大連六〇番

日滿統制最高機關 權威ある委員會設置
"帝政實現と共に好機は來た" 具體化に一歩前進

【東京特電十一日發】日滿經濟統制を如何に具體化すべきかといふことについては兩國政府とも種々研究中であるが滿洲國帝政の實現の機會に愈々具體化する案が兩國間の議題に上らうとしてゐる

卽ち日本側は拓務省が中心となつて考究した結果日滿經濟統制委員會を設置し

一、これを政治的統制機關として委員會の決議事項は兩國に於てこれを法律化する義務を負ふこと

一、委員會は兩國政府の任命する委員を以つて構成すること

一、兩國經濟界の經濟統制に關する陳情建議等は總て所屬機關を通じて經濟統制委員會に裁定を求めること

等を主眼とし何三月中旬滿鐵首腦部その他關係者を集めて具體的審議の上閣議に於て決定する段取りであるが政府としてはこの委員會の人選は最も愼重な態度を執り眞に兩國經濟統制の趣意に副ふ權威あるものとしての實をあげることを期してゐる

滿洲治安完成
これから經濟開發に本腰 滿鐵改組拓務案は漸進的 林滿鐵總裁の談

【東京特電十一日發】上京中の林滿鐵總裁は用務を終へ十四日午後一時東京發歸任することゝなつたが日滿經濟の諸點につき次ぎの如く語る

關東軍が從來治安維持に主力を注いで來た關係から財界の要望するやうな經濟上の諸方針を確立する機會がなかつたわけであるが今回の帝政實施、新陸相就任、國際關係緩和等が手傳つて軍方面でも日滿經濟問題を本腰で解決する機運が見え從來の障碍も除去されよう、諸方面で噂されてゐる日滿經濟委員會案も議會後表面化して討議されるであらう、滿鐵改組について主務省と數回協議したが拓務當局の意向は漸進的改善で鐵道も炭礦も當分現在のまゝ滿鐵直營とするやう見受けられた

特務部長の文官制
參謀長兼任を解いて

【東京特電十一日發】在滿機關の統制改善については議會を通じてその希望が現れてをり政府も既にこれが考究に着手してゐるが、軍部方面とも未だ意見の一致を見ず何れ暫くは現狀を持續するほかなき模樣であるが、たゞ我が在滿經濟產業を關東軍に依つて直接監督することは相當異論あるに鑑み、從來關東軍參謀長の兼任する特務部長の文官制を斷行し在滿機關の根本改革實現までの暫定形態を整へるのが得策であるとの意見が軍部內にも有力となつて來たから近く行はれる參謀長更迭と共に實現するのではないかと豫想される

大同團結派
政友會內へ文書配布

【東京十一日發國通】政友會の大同團結派の世話人會は十四日夜協議の結果大同團結の主唱目的を文書として幹部に提案してその考慮を求め又黨內代議士にも配布して其の目的を闡明する事を申合せたが右は今議會再開劈頭床次顧問が行つた演說質問中にある大同團結の趣旨を實行に移しこの非常時局を擔當せねばならぬ旨を闡明せんとするものである

但し黨外には暫く働き掛けない事になつた

杉原○團長
錦州に到着

【錦州特電十一日發】杉原○○團長は濱本參謀長、助川高級副官以下幕僚を從へ十一日午前九時着列車で錦州に到着、平田軍長及先着の谷團長、森衛戍病院長、秋篠隊長、後藤副領事、宇井警察署長、濱口民會長、濁縣長外日滿兩國官民多數の盛大な出迎へを受け現地に意義深い第一歩を印した

採金會社創立
"社長は滿洲國人にしたい" 新京にて 草間秀雄氏の談

【新京特電十一日發】日滿合辦滿洲採金會社創立に付いて特務部及び滿洲國側と打合せの要務を帶びて前日來新京ヤマトホテル滯在中の長崎市長(辭表提出中)草間秀雄氏を同ホテルに訪へば特務部及び滿洲國側と折衝した模樣について次の如く語る

採金會社 創立については昨年來大體特務部と滿洲國側において充分研究し兩者の意見を綜合立案されてあり今度親しく當事者にお目にかゝつてそれぞれ意見を伺ひ創立の趣旨ははつきり諒解することが出來たこれで近く同會社創立案が國務會議に提出された上執政の教書が發布されることになつてゐる同教書發布後日滿兩國から創立委員を選定し會社創立事務を開始する筈である

資本金は 總額一千二百萬圓として株式は別に公募せず滿洲國五百萬圓滿鐵五百萬圓東拓二百萬圓見當を出資し創立委員も右三方面から選出されることになつてゐる、自分も歸國後直に市長を辭任し遲くとも三月中旬には再び來滿日本側出資者を代表して重役に就任事業經營の衝に當るつもりである

會社代表 の社長は會社が出來て見なければ解らないが、他の合辦事業と同樣社長は滿洲國側から出して貰つた方がよいと思ふ

因に同氏は十一日午後十一時の列車で歸京途中開原に下車同地に駐屯する長崎方面から派遣されてゐる軍隊を慰問し十二日はまで大連に向ひ滿鐵本社を訪れ會社創立に付いて打合を行ふ豫定である

出迎へませう 勇士の凱旋
けふ 午後六時五十分 同 七時三十分 着驛

社長は洪氏か

【新京特電十一日發】近く設立される滿洲採金會社社長に就任する現長崎市長草間秀雄氏の來滿によつて特務部滿洲國滿鐵方面との打合せが完全に行はれたので同會社は愈々御大禮擧行後三月中に完全に創立されるものと見られてゐるが會社を代表する社長には今日迄草間秀雄氏が就任するものと傳へられてゐたが、某方面の消息に依れば今次草間氏來滿によつて種々打合せた結果同會社は日滿兩國から出資され日滿合辦を以て組織されるものであるから滿洲國側を尊重して社長は滿洲國側から出し多分現財政部次長洪維國氏がその任に當り又日本側からは副社長をだし草間秀雄氏が就任し取締役及び監査役は滿洲國、滿鐵、東拓の三方面から二人乃至三人づゝ選出されるであらうと傳へられてゐる

宗教法の制定を政府に要望す
中川代議士意見表明

【東京特電十一日發】國家諸般の制度既に大略完備したるに拘らず獨り宗教に關する制度のみは未だ容易に確立されず、往年第二次山縣內閣、第一次若槻內閣、田中內閣の當時三回に亘りて政府より提案を見たのであるが不幸にして否決又は審議未了となつて今日まで其のまゝとなつてゐるが、國民思想動搖、特に思想善導の見地から宗教團體保護の必要を認め、中川觀秀代議士より政府に對して宗教法案の議會提出を要望するところあつた

中心議題は農村救濟策
衆議院各派に望蜀の要望 渦紋は貴院に擴大

【東京特電十一日發】今議會の中心問題たる農村救濟施設は、政府は米穀對策の大綱を決定し、これに依つて米穀を統制してその價格維持の目的を達成しようとしてゐるが、衆議院の各派はこれだけでは農村救濟の目的に副ふことが困難であるとなし、更に農村匡救土木事業及び窒素肥料對策について急速なる施設を要望する情勢であるから政府はなほ樂觀を許さず、この氣勢は貴族院にも及び同院の豫算總會の一中心問題として政府は相當惱まされるものとみらる

けふの議會に政府聲明か
米穀對策の具體案

【東京十一日發國通】實收七千萬石を突破し米穀非常時といふ悲痛なる叫びが農村から擧げられ政民兩黨も政府に對し農村對策の確立を要望するに至つたので政府の米穀非常時對策樹立のための關係閣僚會議を十日午後首相官邸に開催したとは既報したがその結果による具體案を十二日の議會に於て政府が進んで聲明するか又は適當な機會を待つて說明するかは十二日中に決定の筈

右の內最も注目された外地米管理問題については臺灣と朝鮮に於て法律を以て特別會計を設置しその特別會計資金に一億五千萬圓を以て(朝鮮一億圓臺灣五千萬圓宛)とするもので相當數量の移入を認めるが夫れ以上の移入は認めず之を朝鮮臺灣に於て夫々買上げるといふ方針に決定したものである

尙內外地米平等の原則を採用した事は注目されてゐる

奉天の特赦

【奉天特電十一日發】恩赦令發布につき奉天總領事館管內における內鮮人囚人もこの恩惠に浴することゝなつた、併し領事館管內では復權令の適用者はなく減刑令のみである

卽ち減刑令第四條第一項に依り刑期の四分の一を減ぜられるものの二五二名同第二項に依り殘刑の二分の一を減ぜられるもの十三名で犯罪別にすれば竊盜五十六名、脅喝、詐欺五十六名橫領三十三名その他百二十名である目下刑の執行中の者で最も長きものはセメント橫領事件の中谷の一年六ケ月で殘刑の四分の一を免ぜられる事となつた

福建省共產軍
二路に分れ行動

【上海十一日發國通】福建省深く移動して來た共產軍の大部隊は二路に分れて一部は延平府近においては中央軍と對峙しつゝあるが他の一部は去る七日突如永安縣城に現はれ同地駐屯部隊を擊破して占領、更に興洋方面に向はんとする形勢を示し同時に福建省連城にあつた共產軍も東進を開始した中央軍當局はこれに對し龍巖一帶の駐屯部隊の出動を命じた

大豆は招かる
魚油の供給不足に乘じ 油脂工業界で代位する 輸入稅免除を請願

【東京特電十一日發】油脂工業界は石鹼、グリセリン工業等の活況に伴ひ原料の供給難を緩和するため滿洲大豆の輸入計畫を樹て工業用の大豆の輸入稅免除を政府に請願中であるが最近硬化油需要が激增し原料たる魚油が給供不足を告げてその價格も數年前に比して五倍に上つてゐるので硬化油同業界は滿洲大豆に着眼し日滿經濟提攜をこゝに具體化しやうといふのである

太平洋の威脅
米機の編隊飛行
今度はミッドウェーまで あすホノルル、出發

【ホノルル十日發國通】曩にサンフランシスコ、ホノルル間の編隊飛行に成功した海國米軍では更にホノルル、ミッドウエー島(ホノルル、西方約千二百浬)間の往復編隊飛行を行ふ事となり當地米國海軍根據地司令官ジョンソン提督は十日左の如く發表した

米海軍機三臺は西部諸島の巡察航海を企圖して來る十三日午後當地を出發ミッドウエー島に向け夜間飛行を行ふ筈である、これに先立ち米國特務艦ライト號は二隻の航空特務艦を伴ひ十日正午眞珠灣を出發するがライト號は別に二臺の海軍機を搭載しミッドウエー島より前記の三臺と合計五臺で歸還飛行を行ふ豫定だ十三日眞珠灣より出發する三機は十三時間の飛行の後翌十四日午前ミッドウエーに到着するがミッドウエー出發は十六日の豫定である(なほミッドウエー、橫濱間の距離は約二千百浬である)

齋藤駐米大使
晴れの華府入り

【ワシントン十一日發國通】齋藤新駐米大使は十日午後晴れの華府入りを行つた驛頭には大使館員國務省代表其の他在留邦人が多數出迎へたが氏は記者に對し左の如く語つた

最近極東に於て戰爭が始まるやうな說が傳へられてゐるが余はそんな事は絕對にあり得ないと確信してゐる當地に三ケ月位滯在の上一應歸朝する積りだ、ル大統領には來週謁見する事とならう

獨大使館附武官

【ベルリン十日發國通】ドイツは今回大使館附武官を復活するに決し十日ドイツ陸軍中佐オットー氏を駐日ドイツ大使館附陸軍武官に任命した、氏は昨年中日本陸軍に留學した人である

奇怪! 英の策動
雲南進出を企つ 金銀鑛占取が目的か

【上海十一日發國通】新疆省カシユガル獨立政權の設立を始めとして最近英國の支那邊境に對する策動著るしく露骨化しつゝあるが雲南通信は更に英國派の雲南國境進出を報じ當地內外人に大センセイションを捲き起してゐる卽ち雲南通信に依れば

かれて同地方の豐富なる鑛脈に垂涎してゐた英領緬甸當局は突如二千の軍隊を國境に派遣して來たが彼等の意圖は國境に近き洪班弄地方の金銀鑛占領にあること明白なため省當局は取敢へず番兵一千餘名を動員して英兵の進入に備へ一方外交部特派員をして昆明城駐在の英國領事に抗議を提出すると共に外交部に急報英國公使に宛て嚴重抗議するやう要請したとあり

本問題は詳細判明し難いが最近における邊境地方の數々の英國の策動に疑惑の眼を瞠る支那民衆の對英感情に一大變化を齎すものとして重大視されてゐる

恩典に浴するもの 無慮十五六萬
當日の出獄者六百人

【東京十一日發國通】十一日渙發と共に直に施行された恩赦令に依りこれが恩典に浴する人々の數は頗る廣汎なるため司法省でも未だ確實なる數を明示し得ないが、減刑復權その他を加へ全國十五、六萬に及ぶ模樣で、その中服役中の者で當日に出所し得る者は全國を通じて五、六百人見當と見られてゐる一方免囚保護の各團體では大量的出所者に備へて大童の活動を行ひ溫かい手を差伸べる事となつた尙畏き邊りでは本日優良社會事業團體に對し御獎勵の思召にて金一封宛御內帑金を御下賜されたがこの聖恩に浴する各團體は全國で七百八十七團體に達する見込である

滿鐵と協議の必要がある
北鐵運賃問題

【ハルピン特電十一日發】北滿千五百萬民衆の生活を脅かす高率運賃を固執する北鐵幹部に對する怨嗟の聲は益々高まり先には理事會管理局に暴行を加へたものがあつたが、九日朝又もルディ局長附近に石油を振りかけ放火した者あり巡警が發見大事に至らなかつたがこれ等の暴行が頻發するに至つたのは北鐵幹部が誠意を披瀝しない結果であるとて金ハルピン警察廳長は十日バンドウーラ副理事長代理を訪問

北鐵運賃に對する民衆の熱烈なる引下要求は既に貴下が承知の事と思ふが、これがために不祥事が頻發するのは甚だ遺憾だ、余は治安維持の責任上、放置する譯にゆかぬから速かに該問題の解決を望む

と強硬に述べ回答を求めたがバ理事代理は

運賃問題は目下具體案作成中だから近く滿鐵と協議の上實施する、國幣建問題は兩國政府間で決定すべきもので余の權限外だ

と例によつて要領を得ない回答をした

市學務委員會

大連市學務委員會は十日午後一時半岡野助役、高塚、山口、一宮、熊谷、森川、岡、丸山、西田、重松各委員並に小學校保護者聯合會より辻、坂本、中溝、八丁各氏出席して市役所にて開會

一、市立實業學校普通學級一學級(四十名)を增級して滿洲國人子弟を收容する

一、同晝間電氣科一學級四十名を增級する

一、同夜間電氣科を二年制に改める

右各諮問に同意を表すると共に彌生女學校に新學期より一學級を增加したしとの市の意向に對しても同意の意見を述べた、從つて彌生高女の增級も實現すべく女學校の入學は一段と緩和されるであらう

反共テロ團が跳躍

【ハルピン十日發國通】當地に達した情報によれば最近ブラゴエに反共產黨のテロリスト團約二百名潛入し、造船所その他重要工場を數回に亘り襲擊放火しゲ・ペ・ウは此等反共產黨テロリストの檢擧に狂奔してゐる、一方二月一日以來パンの配給を禁止せられた第二階級以下の勞働者農民は反共テロ團と呼應してパン配給所ゲ・ペ・ウの集會所を襲擊し全く生地獄の巷と化してゐる、反共テロ團の百五十名は既に逮捕銃殺されたが農民勞働者の共產黨に對する反感はパン配給と共に昂じ暴動化せんとしつゝある

北鐵ソ聯側 種を播く
ソ滿又揉めん

【ハルピン十一日發國通】北鐵ソ聯首腦部は北鐵の在金一千金留に付十金留の率でソ聯國の保險會社と保險契約をしてゐる事が暴露した、この一方的不正行爲は又々滿ソ兩國の悶着の種となるものと見られてゐる

粗惡品
宣傳誇大なソ聯邦製品

【ハルピン十日發國通】當地に達した情報に依れば昨年來蘇聯邦は文字通り國家總動員で農業の改善收穫の增大を目的に猛進するため極東に二千數百臺のトラクターを輸送し各地農場で使用してゐるが一ケ年後の今日使用に堪へざるものの全數の九七パーセントに達してゐると

右は技術者の素質不良が重大なる原因であり又部分品の補給不足使用者の亂暴等にも基因するがソ聯製品の如何に粗惡であるかを證明しソ聯が海外に宣傳するが如き飛行機其他の軍需品の性能も想像するに難くない

金庫の中も計算して
虫の好い請求

【ハルピン十一日發國通】曩に馘首した北鐵從業員代表は北鐵の二月十日現在々庫金を調べた上七百二十萬金留あるからこの際退職金積立金を至急支拂はれたしと念の入つた請求をなした

東方國境線へ 鼠匪を追ひ詰む

【局子街特電十一日發】征馬を進めた佐藤司令官は九日夜遂に國境近き吉林省の東端東興鎭に達した、局子街出發以來行程實に百九十哩、わが軍の東興鎭に入るや蘇聯政府の壓制と生活苦より脫し滿洲國王道仁政に甦へる住民は手に手に日の丸の旗と五色旗を打振り迎へる者數千名、その中に多數の鮮人露人を交へて熱狂的歡迎振りに美しい人類愛の劇的光景を呈した

"山鬼"の足跡追ひ 凜々し凍原行

部下思ひの中村將軍

特派員 築山乙次郎記

◇…皎々と冴え渡る月は凍る寒空に歩哨の銃劍を輝かし防寒服を眉深に冠り時々足踏みしつゝ寒さに耐へ其の吐息は氷となつて鬚ほゝに眞白く附いて居る、さぞ一時間の立哨はこたへるであらう

◇…行德部隊は〇日早朝南湖頭出發、凍てつくやうな朝風を切つて自動車により東京城に進出した、そこから暖たまる間もなく午後五時同地出發東進せねばならぬのだ、其の途中自動車に起る屢々の故障など焦ら立つ心を靜めて修繕しつゝ數十臺を連れて前進したのである、有蓋自動車に乗つて居てさへ寒いのにこれはトラックの上で快速力の風を切つて行くのだ、シッカリと左手に側板を握り片手に銃を抱き振り落されさうになるのも幾度か、まして凹凸の激しい路面を走るのであるから、腹の中が捻轉するやうに踊るのである、足には防寒短靴を穿つて居るが此の寒さ、特に風の強い車上では少くも十度以上の寒さを增すのである、脚を動かさうとしたつてギッシリと一人の餘裕のない、そうして荷物も積んで居るから足をごそ〳〵動かす事も出來ない

◇…小用は一時間每に催して來るだらう、次の部落に行けば停車するだらう、早く小用がしたい、さいつたところで一人だけの用便に自動車を停止するわけには參らぬ、而もそれは作戰に影響するのだ

◇…晝の疲れで眠りを催すうつかり眠らうものなら知らぬ間に凍傷に罹るのである、戰友相戒めて眠りを防ぐといふより妨げる車中で話しなどすれば…と思ふけれど疾風に遮られて言葉さへ出ない、マスクは凍つて氷を當てゝ居るやうだ、でも用ひなければ鼻が忽ち凍る、さりとて寒さにふるへて居ては警戒を怠るため前後側の三方の監視に警戒兵は緊張した面持で月下を透して居る、疾風何かある、風は我衣の隙間から身を切るやうに襲ふ、併し我等には唯任務あるのみ、任務、々々、々々を盡すためには何か怖れん

◇…松井部隊は北進中自動車の故障により再三停止して修理に努め〇日早朝より連續自動車のみにて〇日午後一時半寧安に進入した、其の勞苦は一方ではない

◇…一口に自動車に乗つて移動すればそんな樂な事はないと考へられるが試みに此の嚴寒に馬に乗つて常歩で行軍すれば體驗出來る、客馬車に乗つてゐても寒いのに疾風の如く山河平野を疾走するのだ花見遊山の自動車ドライブとは天地の差がある事を認識せねばならぬ、これを運轉するものゝ並大抵の苦勞でない特に少數の自動車を以て大部隊を輸送するのであるからその困苦、凡そ想像外と承知ありたい

◇…〇日には日暮より夜間輸送して挑戰直に反轉歸還し遂に部隊などに遲れたのは其の翌日の眞夜中に歸つたのもある、そして其の朝には出發して遠く十七里から十二、三里を突破せねばならぬ不眠不休全く文字通りである、食事も暖かくするなど以ての外の事だ何時も凍つたジャリ〳〵と氷を嚙む樣な飯米を口にするのだ、飯盒の中に箸も立たぬ、ホークは曲る、さりとて食を攝らざれば寒さに堪へ得ない、だから暖かい湯は何よりだ、又飴などを口にするのは凍傷豫防である、凍傷に罹つて兩手や兩足を切つた先例は事變當時相當あつたのである、彈が命中して死ぬのは本望であるが凍傷に罹るのは眞平御免だ、幹部の苦勞するのは敵よりも凍傷だ、一時に多くの兵を失ふのも凍傷だ

◇…中村將軍は或露營の夜夕餐の物語りにこんどの討伐には死傷者は必ず出ない、よしあつても極少限だ、此の〇〇旅團は神護を受けて何時の戰ひでも死傷者は少いのだ、此の前の討伐に神樣を迎へて出なかつたゝめか煙筒山附近に於て列車內匪賊反亂に依り火災を起して勇士を燒死せしめた、誠に遺憾であるが人事を盡しての事だから全くあきらめるより外仕方ない、こんどは神を戴いて來て居るから必ず死傷者はないと語つた

◇…併し前の討伐に百草溝に於ては每朝早くから神社に詣で御祈りした模樣だが何と言つて祈つたか「若し我が部下に多數の死傷を出す場合は先づ此の身を先に」…と祈願されたのである、將軍の部下を愛する事は日本軍はもとより滿洲國軍に對しても同樣である

◇…〇日獨立部隊の二等兵一名感冒が因で肺炎併發となり遂に東京城に於て死亡したとの報に依り將軍の眉宇には可哀想な事をした、よく弔つてやらねばならぬと細々注意をせられたのである、上司に於ても色々心勞されて今日も電報を以て「零下四十餘度の寒さとて防寒短靴は凍傷を生ずる恐れあり注意を要する」との注意があつた、陛下の赤子を御預りする指揮官は上下共に斯くの如しだ、眞夜中に未知なる部落に家を求め家も少く爲に幕營もやむを得ぬのだ、夕食の炊事に掛りしも洗ふ米は忽ち氷となつて何時煮えるのか知れない、漸く煮えても生煮に似た物である小さな支那家屋や幕舍內では薪に暖を取つて眞黒な顏をして飯盒の番をして居る、一方では煮る手を赤くして銃を片手に飯盒五つ六つ水で白くなつたのを提げて井戸側より歸つて來る幕舍內に入れば煙で眼が痛い、外に出れば寒さに痛さを感じる、とにかくも風の當らぬ中に入らねばならぬ、幕舍內は逐次增加する溫度に凍結した地面はじく〳〵と解けて來る敷いた高粱を浸透して座る事も氣持が惡い粟殼を增して橫になつても見るが足が寒くてとても眠れないまだ外をてく〳〵歩いて居る方がよいとも思ふが晝の疲れも出て暖まれば眠くなる、さりとて斯くにも何んとかして夜明けを待たねばならぬ露營の夢など冬には得られぬものと決まつて居る

◇…遠く吼る驢馬の聲無情を感ずる部落に入れば猛犬がワン〳〵と癪に障る程脚もとに來る今宵の滿月は次第に密林の山影近く沈んで行く此の附近の敵は油斷がならぬ隙を見て相手の油斷を看破したら少數の兵力でも攻勢に出て來るのだ、併し一般に匪賊は以前と變化し討伐に來たのを知つたらチャンと逃げて人も通はぬ僻陬の山地に入り堅固な掩蓋を有する巢窟に潛んで了ふのだ、だから匪賊と呼ぶより山鬼と名を改めたがよからう大江山のそれの如しである、丁度今の匪賊は石川五右衛門時代に似たものがある。

人事

▲川西重作氏（大石橋機關區長）十一日午後四時二十分發列車にて歸任

▲林廷琛氏（滿洲國執政府會計審査官）同上

八面相

投書歡迎　五十行以內　中傷はさらす

實科的中學？

一市民

◇今や中等教育は餘裕教育ではなく、必要教育となつた。中學校で習ふことは「學問」ではなくて「常識」である。此の意味は中學の教材を所謂「常識化せよ」と言ふのではなくて、現中學で習ふ位の國漢、數、英または法律、經濟等は誰でも知られねばならぬ國民的常識になつてしまつた程、國民の智的レベルが上つたと言ふのだ。

◇故に千人の中等學校志願者があつたなら、その全數を收容して教育してやることは、國家として當然爲すべき義務であり「智的國力」を增大する所以である

◇大連市が中學設立に奮起したことは新興國家の玄關として名實共に國際都市たらんとする同市の前途を考へる時に祝福に堪へない。唯、要は佛を作ることに非ずして魂を入れることだ。

◇過日の新聞紙に見た「實科的中學校」とは何の意味か？、商業常識の學校には商業學校あり實業學校あり、工業常識の學校には工業學校の建設を計られねばならぬ。雀をとまらすなら竹の枝に、燕を飛ばすなら柳の蔭にせねば駄目だ。柳にも雀はとまるが世間では通用せぬ。

◇一、二中の職業科を見られよ。これは生徒側から見れば「落伍者の避難所」であり、學校當局側から見れば「劣等生を世の中に出す前のカムフラージ場」である。此の評少しく酷に過ぎるが、その中の少數の優等生徒もクラスの多數の爲に同色に見られる實狀を言つてゐるのだ。

◇早苗小學校にもりつぱな生徒は澤山ゐるであらうが、中等學校落伍者の多數が集る爲に、彼等小學生間でも「早苗組」と言ふ言葉が「落伍組」を意味して侮蔑的に用ひられてゐるではないか。

◇先年縣立女學校と市立女學校と官私の別を生じてゐた時、設備內容、教師の質に於て何等差異なき兩校の入學試驗應募者に、非常なる質的優劣を生じ、第一志望校の入學難を助成し、彌生出なるが故に頭がよくても「頭がわるい肩書」をつけられて嫁入口にまで累を及ぼした。

◇それは「市立」にして昔「實科高女」であつたからだ、その後可なり面倒ないきさつの後に入學生の質の均分といふことになり、懷かしかるべき母校の名の肩書によつて、受けたハンデキヤプは除かれ、非教育的な世間からの差別待遇は消滅した、實科的女學校として存在したならば、現在の彌生高女の發展は見られなかつたであらう。

◇「實科的」此の三字を加へたならば、どんなに美しい校舍を建てても、どんなに良い教師を集めても、昔の神明、彌生の歷史を繰りかへし、現在の早苗校の蒙る迷惑ある差別的待遇眼をもつて視られ、一二中で收容した殘餘の落伍者の溜りとなり「三中組」は「低能組」の異名となり、感受性に富む少年の間に、今一つの非教育的代名詞を新造せしめ、入學難救濟等は思ひもよらない結果となるだらう。

◇生れ出でんとする市立中學よ、願くば、理解ある產婆の手によつて長兄次兄に優るとも劣らぬ誕生姿を見せられよ。

日本品以外 絶對に賣らず

白系購買組合成立

【ハルビン十一日發國通】北鐵問題に端を發した白系露人の經濟的團結は愈々固きものあり今回白系露人は年消費（都市消費）高八百萬圓に達する北鐵從業員購買組合に對抗し資本金五十萬圓の購買組合を近く設立する模樣で右組合の特色とする處は赤系組合が日本品を絶對排除するに對しこれは日本品以外に絶對に使用せぬ事となつて居り既に日本各地の輸出商と購入契約が成立つてゐるといはれてゐる

大觀小觀

ハンガリー、ソウエート聯邦の正式外交關係成立す、ソ支不可侵條約、ソ支通商條約の交渉も始まるといふ

▲試みに、ソウエートが不侵略條約を結んでゐる國々を見るに、ポーランド、フランス、トルコ、ルーマニア、ラトヴイヤ、エストニヤ、ペルシヤ、アフガニスタン、イタリー▲英國とは經濟斷交を回復し、米國とも國交を再開した▲外交工作至れり盡せりの感がある▲而して最近、その要人がよるとさはると、日本の惡宣傳をなし、日本の激昂を挑發する▲斯くの如く戰々兢々たるは、革命家特有の心理狀態から出る錯覺だといふのが日本陸軍當局の見解である▲さういへば支那の國民黨も同じく革命黨で、同樣の神經衰弱症にかゝつてゐる、これが一貫せる排日の原因だ▲日本は此の二大神經衰弱國を隣に持つてゐる、そのむかし此の二國は共に大國的態度を持つてゐたが、今は國土こそ大なれ、實質的には小弱國で、國際聯盟の日支問題の際における小國代表の心理狀態同樣になつてゐる▲近頃はおまけに大國アメリカまでが、どうかすると神經衰弱症にかゝらんとする、かうも神經衰弱國に圍まれては、日本はたまらぬ▲相手が神經衰弱だからとて取り合はぬわけにはいかず、これをあやなすは頗る智だ▲日本外交手心のむづかしき所以此處にあり、廣田外相シッカリ賴む。

即位大典ポスター……（其四）

薄海同慶

司令官と長官の兼任解消意見

衆議院豫算總會に於る質疑（2）

池田秀雄君 それで私は三位一體の本問題について、關係各大臣に御伺ひしたいのでございます、第一には、軍司令官が關東廳長官を兼れて居られる問題について御伺ひを致します、只今も申上げました通り、武藤司令官が赴任される當時におきましては、これは機宜の處置として最も妙案でもあり、且つ有效なる仕組であつたといふことは確信を致して居ります、併しながら滿洲國が愈々建國の基礎を定めて行きますに當つては、我が國と滿洲國との間の權益を明かに定めて置かなければならぬと私は確信を致して居ります、滿洲國の爲めに盡す其の熱心の餘り、關東州を滿洲に讓るとか何とかいふやうなことは、これは將來禍根を貽す因で、吾々一個人から申しましても、仲が良い時に、血を分けた兄弟の間でも、その權利を明かにして置かない結果、他日非常な紛議を釀すことは有り勝ちのことゝ考へます、それで國際間の關係においては、この區別は能く明かにして置かなければならぬと考へて居るのであります、然るに只今申上げまする通りに、關東州と滿洲との間は、これは全く別な國、關東州或ひは滿鐵附屬地等はこれは我が國の領土と看做すべきもので、私共は滿洲の駐滿軍司令官が關東廳長官を兼れて居られることは、長くこれは續けて行かるべき性質のものではないと信じて居るのでございます、或ひは駐滿軍司令官が關東州の兵隊を指揮し、統率して行くといふこともあるのではないかといふ御考へがあるかも分りませぬ、併しこれとそれとは私は別な問題であると思ふ駐滿軍司令官が滿洲において、關東州の 陛下の軍隊を統率せらるることは、官制の明文に據り、又その關係は從的關係で、これは何等不都合のないことゝ考へる、併しながら行政權になりますれば、これは屬地的の關係、行政權と統治權は領土の上に行はれるものである、故に私は關東廳長官を軍司令官が長く兼れて居られるといふことは、これは性質上然るべからざることゝ思ひます、この點につきましては、私は陸軍大臣に何時これが兼務を解かれるかといふやうな、斯くの如き重大なる問題について質問は申しませぬ、唯併しながら理論の上からいへば如何でございませうか、私の申上げた事について、御感想を承はりたいのでございます

林陸相 只今の關東廳長官に關する御意見は、大體において私も御同樣に考へて居ります、併し只今の所で、軍司令官が關東廳長官を兼れて居ります、その權限は、主として治安の狀態が滿鐵の附屬地、並にその直ぐ外側に及ぶので、其處に不安の狀態が起るとそれが滿鐵の附屬地なり、關東州の地に直に影響する、或ひは關東州內に起つた問題が、直ぐ外へ移るといふやうなことであるから、警備上兩者を明瞭に區分して置くことが出來ない、又それをしない方が便宜であるといふやうな狀態に今日在ると思ふのであります、それで直に今分離してしまふといふことは、餘程研究を要する問題だと考へて居ります

池田君 只今陸軍大臣より性質上からは其の通りといふ御答へを得ましたにつきましては滿足を致します、只今の陸軍大臣の仰せの通り、治安維持といふ關係から申しまして、關東廳長官を軍司令官が兼れることは便宜であるといふことは、これは私も認めます、併し又一方から申しますれば、この關東廳長官を兼れて居られることについて、一利一害があるのでございます、第一私は昨年五六月頃、滿洲から關東州に參りました際に、著るしく感じましたことは、關東廳の廳員が浮足になつて居つたことでございます、落着いて仕事をして居ないといふ感を懷きました、殊に其の際には所謂二重權問題等がありまして、さうして警務局長の仕事を憲兵にやらうとか、やるまいとかいふやうなことがあつた際でございます

私は事重大なる問題でございますから、私が窃に聞いて居ることを――まだ世間に知れて居ないことは一切申上げない積りでございます、唯世間周知の事についての其の基礎の上に私は御尋ねを致す次第でございます、それでさういふやうな疑心暗鬼を生じて居るといふやうなこともあり、それから事務の上から申しましても、關東廳の旅順からして新京に至つて一々決裁を受けなければならぬといふやうなことであります、又關東廳長官は司令官が兼れて居られますから、關東廳の人達は、實は關東廳長官だけの指揮を受ければ結構な筈でございますけれども、官廳其の他世の中の事は、さうは參りませぬ、關東廳長官の指揮決裁を受ければ宜いのでございますけれども、軍司令官たる關東廳長官は御多忙であります、それで中々御目にかゝれない、隨つて何等其間に權限の無い者に矢張り御伺ひを立てなければならぬといふやうな狀況に立至るのは、これは已むを得ざる狀態であります、そこで關東廳長官の知らない間に、色々な問題が持上つて、さうして世間を騷がすといふことは、これは有り勝ちなことであります

最近の實例から申しますれば、あれの滿鐵改組問題の如きも、あれの起りは關東廳長官が何も知らない間に起つた問題と私は想像致して居ります、といふやうな狀況で、私はこの兼務をして居られるといふことが、非常に色々な差支へがあるのではなからうかと考へて居る、又單に關東廳だけの問題でありませぬ、役人だけの問題でありませぬ、關東州民が又安心して居ない點も多々あつたやうに思ひます、又關東州と滿洲との間において利害が一致しないことも多々あるのでございます、御承知の日滿の關稅改正問題の如きについても大連の主張と奉天の主張とは、全く正反對の主張を致して居ります、この正反對なる利害關係を有つて居る人民を統治する上において私は一人の長官が滿洲國と關東州との全權を握つて居られるといふことは、統治上においても非常に出來難いことが多々あると信じて居るのであります

故に私は率直に申上げますが、其の際に武藤軍司令官には二回に亙つて――私は同鄕の先輩たるが故に、私は國家の爲めからいつても、亦あなたの爲めからいつても、この關東廳長官の兼務を御離れになつた方が、あなたの爲め、國家の爲めであると確信して居りますと申上げたのでございます、寡默なる武藤將軍は考慮して置かうといはれましたが、その後のことは聞きませぬ、それで私は今に至るまで、關東廳長官は成るべく早くこの兼務を解かれるといふことが國家の爲めにも、滿洲の爲めからいつても、軍の爲めからいつても、最も適當なる措置だと考へます、私は只今陸軍大臣の御說明がありました通りに、兼務されて居る方が便宜の多いことも私は承知して居ります、併しながら其の繁害といふことゝ比較して見るといふと、寧ろ解かれることが私は國家の爲めにも、長官の爲めにも、軍の爲めにも、私は今は一番好時期ではないかといふことを考へて居るのであります、餘計なことを申上げるやうでございまするが、私は古來名將は出足も退き足も飽迄も早いといふことが勝利を得且つ軍を全うする所以であるといふことを確信致して居ります

陸軍の、殊に駐滿軍の方々が出足が飽迄も早く、今日迄の好成績を擧げて居らるゝことは、これは國民全體が感謝をなし、又敬意を表して居る次第であります、併しながらこれを何時迄も斯うして居られゝば寧ろ色々な弊が起りまして、私は軍の爲めにも取らざる所ではないかと思ふのであります、この點におきまして、私は成べく早く、所謂退足も早いといふことが軍の爲でもあり、國家の爲めでもあると考へますが、陸軍大臣はどういふ御感想を持つて居られるか、これを御伺ひ致します

林陸相 私もこの位地に就く迄は、矢張り池田委員と同樣な感を持つて居りました一人であります、併しながらこの位地につきますと、多少責任を感じますので、各方面のことを研究しなければ、直にこの御答へは申上げられませぬ（つゞく）

本當の組合の姿は?
非難にはほ、冠り 暴利を貪る假面
お人好しといはれても仕方がない消費者
白日のもとに檢討

組合と云ふ鎧兜を冠つてあらゆる非難、攻撃を巧に彈き返してゐる、「こんな手があるか」の聲が寫眞機組合問題に端を發して市中各方面に嵐の如く捲き起つた、トラスト化、カクテル化が一歩間違ふと飛んだ飛ばつちりを消費大衆に降りかぶせる、曰く飲食店組合、曰く麵類組合、曰く菓子商組合、書籍商組合、それに「大連は自由港だ」を看板に關税が安いのを好餌としてそこに巧妙な組合組織網を敷く時計商、寫眞機、貴金屬商の抜からぬ戰法、それはいづれもお人好しの消費者に、より高いものを賣りつけて、より多くなボロウをとする供給者側の假面である、組合といふものが「安く賣つても尚且つ利益がある」といふ本物の姿を讀者の前に所謂白日のもとに檢討することは徒勞ではあるまい

ウドン一杯の原價は四錢
餘りにボリ過ぎる麵類商組合
お次ぎは菓子と酒

眞先に槍玉にあげねばならぬものに麵類商組合がある、一糸亂れぬ組合の統制はむしろ横暴だ――第一かけうどん、卵とじなんて麵類のボリ方はどうだ、組合も組合なら市民も

市民 だ、どこを押へたらかけうどん十錢、卵とじ二十錢といふ値段が出るのだ?

先づ材料の麥粉を調べて見やう内地で一袋三圓四、五十錢のものが大連では二圓五、六十錢と約八、九十錢方安い約二割五、六分方大連が安いにも拘らず市民は倍額拂はされてゐるかけうどん一杯の原價はせいぜい三錢五厘か四錢、內地でさへ五錢で儲かてゐるのに大連は安い材料で十錢とは解せない話卵とじで海苔と卵代が五錢位かゝるだけで一杯二十五錢、愈々解せない、丼物の例として天丼を例に舉げて見やう、米代が四錢、エビがせいぜい七、八錢、メリケン粉油といつたところで僅か二、三錢とかゝらない、すると原價十四、五錢の天丼が市民の口に這入る時は五十錢、正に三倍以上の高價だ、あきれるのほかない

地酒 の一升八、九十錢のもの次に酒についてはどうか一本二十五錢、白雪とひ白鶴といふが殆ど大部分が…もの而も一本は誰でも一合と心得てゐるが豈計らんや子銚一本八勺位しか入らない、不正飲食店になると二重底の銚子、水を割つた酒さへ飲ませてゐる、これが白鶴二十五錢で勘定されるんだから左黨も甘いもの――以上はほんの一例に過ぎないが麵類商組合、飲食店組合の協定とあれば市民は默つてゐなければならぬのだらうか

▼……▲

先づ 原價調べから始める飲食店組合、麵類商組合を槍玉にあげたついでに酒についてもつと突込んで見やう、內地酒一升一圓五、六十錢は果して妥當な値段か否か差當り內地原價大雑把に百圓として見る、大連までの運賃諸掛が五圓運送途中とか店に並べての樽減りを石五圓と見れば決して少くはない、それに關東廳の酒税が石十二圓合計旦二十二圓といふ勘定になるが早合點してはいけない內地から海外に輸出する場合には內地酒税相當額四十圓が戻税として拂戻される、すると原價は四十圓を引いて八十二圓が妥當なところ、內地より却つて安いに拘らず市中では一升一圓五、六十錢が相場だとすると八十二錢の原價で倍に賣つてゐる勘定誰がぼつてゐる?商人には違ひないが市內の卸相場が石百二十圓から百二十五圓を唱へてゐるところを見ると結局五ッ六ッの問屋の暴利といふことになる、八十圓餘りの原價の酒が

五割 も問屋でボラれてゐる小賣商を責める前に問屋さんの暴利が癪だ――酒商組合がない代り問屋筋が市價を牛耳つてゐるとすれば組合の市價吊上げ以上に腹だゝしくなるわけ……

▼……▲

麥粉が安いのに麵類が高い――これは菓子商組合の場合にも當て篏まる、麥粉の安いことは先刻御承知の筈、じや砂糖はどうか、砂糖の安いことは大連市民の自慢の一つだ、內地で一俵二十圓乃至二十一圓の砂糖が大連では七圓乃至七圓五十錢と約三分の一、菓子の材料といへば、麥粉と砂糖、餡物で小豆ぐらゐのもの、小豆は滿洲の主要物産だといへば內地より高い

材料 は何もない――かく安い麥粉、安い砂糖、安い小豆でこしらへた菓子が內地より安いかといへば決して安くない、高い、勿論菓子だから名指して比較も出來ないが、一般に市中の菓子屋さんは「材料が違ひますから」と逃げ口上がお上手だが、いくら上等の材料を使つてもせいぜい一般の材料より一、二割高といへば、この逃口上もお上手とはいへぬ、もつと安く出來ないかと警察方面の干渉を期待してゐるものも少くない

藥九層倍とはうまい言葉
原價四十錢が一圓

「藥九層倍」とは實にうまい言葉だ、藥屋さん位ボロイ商賣は又とあるまい、一圓の賣價が原價四十錢、五十錢が普通、特殊のものになると二、三十錢といふ元値「値を崩してはいかぬ」との協定も消極的の市價吊上げだ、大阪では賣價の二割引、ものによると三割引が商慣習となつてゐる、それでも十分儲けてゐる、消費組合が三四割引で組合員に分配してゐる、消費組合が藥を扱ふことの當否は別として市中藥人へのい、軋轢だ組合では市中がボリ過ぎてゐるからだといふ「矛盾した話ですね」と一サラリーマンが記者へしみじみ述懐した

先月或る藥屋で藥を買ひ現金で定價通りとられたが、二三日して今度は掛で買つて、月末請求書を見ると一割引の勘定になつてゐる、不思議に思つて聞いて見るとその店では掛賣は割引するんだといふ、購買組合とは全然關係ない藥は掛で買ふに限りますね

と、實價嚴守協定のある藥屋さんの組合でもこんな奇特な藥屋さんもある、積極的に値下げして見る勇氣はないか、大阪並みとはいかなくとも一割程度でも助かるのは市民だけではない、藥屋さんの生きる道でもあるのだ

解せぬ書籍代の五分增

インテリにとつて癪の種は書籍商組合とかの定價の五分增協定だ、そして本屋を通しての注文に對し送料を要求することだ――僅か五分といへばそれまでだが、五十錢の雜誌が五十二錢、二圓の代價の書籍が二圓十錢と、僅か二錢、十錢の金だが不愉快この上ない

これは在滿邦人の誰もが體驗してゐるところでこんな時代錯誤の協定は滿洲でなければ見られない、本屋さんは言ふ「あんなに猛烈な附錄合戰では本屋も叶ひませんよ、手數はかゝり、儲けは薄く、運賃は嵩む」と、だが待てよ朝鮮、臺灣は一昔前にこんな協定は捨てゝしまつた、あの邦人僅か三萬足らずの上海でさへ定價賣りを實行してゐるそれで居て本屋が潰れた話はきかない、これがアメリカだとか印度だといへば五分や一割增しも大いに頷けるが、ほんの海を隔てゝ、朝鮮を越えた丈けに五分增しとはどうしても合點ができぬ日滿文化の融合が叫ばれ、時間的にも內地滿洲間が非常な短縮を見た今日なほ逆行的な五分增協定はどんなものか、本屋さん定價の五分引位はやつて大いに薄利多賣振りを發揮すれば本も賣れるし讀者も助かる、正に一擧兩得であるまいか――とは或るインテリの本屋さんへの忠言だ、まだ遲くはない、三月一日の滿洲帝國建設記念事業の一として一肌ぬいでは如何?

自由港も顏負けする
高い舶來品

その他所謂舶來品が決して內地より安くはない「大連港は自由港です」と店頭に掲げて內地の大名旅行者からボツてゐる大連寫眞機材料商組合加盟の寫眞機屋は今喧しく問題になつて居る通りだが、大連が一番安いといはれる洋酒の如きも決して評判程安くない「爲替が安いので」との逃口上も一應御尤もだが內地でも同じこと時計が「瑞西製の同じマークが大阪の三越と同値だ」とは最近內地へ行つて時計をなくして三越で買求めた人の土産話「最新流行の洋服地、英國より直輸入」といふ宣傳に乘せられて高い代金を拂つてこさへた洋服が日本毛織の生地だとは餘り知る人もあるまいが、これは同じ暴利でも詐欺の部に入る、蓄音機、レコードその他例を擧げれば限りがないが、自由港だとお自慢の大連も市價に關する限り無視港だから安いとは謂ひ得ない、曰く大連時計商組合、曰く寫眞機材料商組合、曰く羅紗商組合、曰く何組合と組合の横暴、賣價統制振りは目に餘るものがある

鞍山の不正株屋 遂に全貌暴露
必死の活動酬いらる

【鞍山特電十一日發】鞍山警察署司法係が當地株式ブローカーの不正行爲、取引所法違反事件を摘發して嚴重なる取調のメスを揮つてゐたことは既報の通りであるが、その後滿一ケ月、栗原司法主任、帆刈刑事部長等大連、奉天、撫順に奔走

必死 の活動は果して當局の見込みに違はず遂に下記不正株屋の惡辣なる智能的犯行の全貌を暴露するに至つた、同署では十日一件書類を奉天領事館裁判所に送致同所の手に移した、而して右容疑者に上せられたる不正ブローカーは原籍岡山縣久米郡大井村字宮部市內北二條町三三岡田ビルブローカー鞍山出張所店主岡田辰藏(五六)、同外交員原籍岡山縣眞庭郡川東村字古見原田親一(三三)並に市內赤城町三丁目一一九富士洋行出張所株式ブローカー小柳龍雄(四一)、同名義人撫順西四條通四鈴本仁三郎(三三)の以上二店四名にて何れも取引所取引人の資格を有せず任意の株式仲介業者として店舖を張り株式現物賣買乃至定期取引を行ひ來つたものである、その間當地に於ける顧客即ち株式賣買委託者が短期取引の知識經驗に乏しき

奇貨 として或は全然取引所に上場せず手數料を稼ぎあげ或は證據金代用として徵したる代用證券を自己の賣買資金として流用し又は取引所の公定相場を僞りて建玉する等の違法乃至不正行爲を敢行して多額の不法利得を貪つたものである、その數件につき事實を列記すると

▲岡田ビルブローカー 昨春五月中旬から同十二月十日に至る間に市內大正通り昭和製鋼所社員西田一＝假名外二十一名より數十回に亘り大連商品株式取引所に對する各種株式の延賣買の注文依賴を受けたが、右賣買に對しては正當の取次を行はず委託者に對しては眞實の取次をなしたるが如く裝ひ、當日株式取引所の公定相場により延賣買…

名義 の下に代用證券…金合計金一萬八千三百…を徵して自己名義の賣買報告書及び證據金領收書等を委託者に交附し、而して委託…[illegible]

滿洲軍優勝す
惜しみなき大觀衆の聲援續く
日滿鮮對抗競技會

【奉天特電十一日發】內鮮滿對抗スケート大會は引續き十一日午前に引き續き午後も奉天國際リンクで續行、午前中に比し氣溫上昇して零下二度風も亦落ち西北の風二米の微風となり良コンヂョン各出場選手は代表區の名譽のため奮起して鬪ひ、折柄の好天氣に誘はれてスタンドを埋める觀衆はその熱戰に惜みなく聲援を與へ、力戰接戰遂に女子千五百米で奉天瀧選手は過般鴨綠江リンクで行はれた全日本氷上選手權大會で更新せる日本記錄を更に縮めたる三分五秒六の劃期的日本新記錄を作成してミス氷上のため萬丈の氣を吐く、結局午前中聊かリードした內地軍も長距離で豫想の得點を獲得し得ないため形勢逆轉し四十點を以て滿洲軍首位を占め、內地三十三點朝鮮二十點、閉戰午後三時三十分右試合終了後選手一同再び中央役員席前に整列し久保田會長より優勝チーム滿洲軍に大優勝旗を、又各レース勝者に久保田會長杯外各優勝盃を、更に女子千五百米最高記錄瀧孃に本社々長盃並に副賞を授與し國旗降下式、木谷副會長閉會の辭を午後三時四十五分盛會裡に終了した、成績左の如し

千五百米 ▲第一位木谷德雄(滿洲)二分三十八秒二▲第二位潤間留十(內地)二分四十一秒五▲第三位安達和男(滿洲)二分四十一秒七▲第四位尹明洙(朝鮮)二分四十二秒▲第五位河村泰男(滿洲)二分四十三秒▲第六位小池富松(內地)二分四十四秒五▲得點滿洲十二點、內地六點、朝鮮三點

▲經過(木谷對安達)滿洲同志のレース安達好調を示し僅かにリードせしも二週目より木谷出で最終週に於て安達の疲れに乘じ頑強つて拔返し首位を占む(尹對潤間留)尹最初より頑張り潤間を約五米離してゐたが最終週のバックストレッチより潤間徐々にこれを追ひストレートに入る頃並行となりゴール前四十米附近で尹を拔いて勝つ差約七米

女子千五百米 ▲第一位瀧三七子(奉天)三分五秒六(日本滿洲新記錄)▲第二位木谷妙子(奉天)三分十秒二▲第三位汾陽泰子(奉天)三分十七秒六▲第四位江島八重子(奉天)三分十七秒八▲第五位平野喜美子(奉天)三分二十秒四、第六位岩田ショ子(撫順)三分二十四秒

▲經過 木谷は江島と第二組に顏を合せ最初好調を示せしも後半不調遂に新記錄への躍進を見ざるに反し瀧孃は岩瀨孃と第四組に最初より猛烈なピッチで岩瀨を離し二週目より益々好調遂に日本滿洲新記錄を作る

尚 右戰績に依り順位左の如く決定す

▲第一位瀧三七子(奉天)百二十點七六▲第二位木谷妙子(奉天)百二十四點九▲第三位江島八重子(奉天)百二十六點六三▲第四位梁瀨暢子(奉天)百二十八點四〇▲第五位平野喜美子(奉天)百二十八點六〇▲第六位岩田ミヨ子(撫順)百二十八點七〇

一萬米 第一位南邦夫(滿洲)十九分三十秒一▲第二位潤間留十(內地)十九分三十秒七▲第三位李仁源(朝鮮)十九分三十秒九▲第四位行田和(內地)十九分三十三秒九▲第五位安達和男(滿洲)二十分二十六秒▲第六位尹明洙(朝鮮)二十分二十八秒二▲得點滿洲八點、內地八點、朝鮮五點

女子千六百米リレー ▲第一位滿洲Bチーム(梁瀨、木谷、汾陽、渡邊)三分十九秒一▲第二位滿洲Aチーム(瀧、平野、岩田、四方)三分三十四秒六

三千二百米リレー ▲第一位滿洲チーム(石原、出原、木谷、河村)五分三十秒九▲第二位內地チーム(潤間留、行田、小池、潤間弟)五分三十四秒六▲第三位朝鮮チーム(朴演、張、金、李)五分五十二秒五

	滿洲	內地	朝鮮
500米	11	7	3
1500米	12	6	3
5000米	4	9	8
10000米	8	8	5
リレー	5	3	1
計	40	33	20

タイムレース

▲經過 A組オープンレース(出場者 行田、潤間留(內地)張、李(朝鮮)安達、南洞(滿洲)行田、安達、李、南洞、潤間、張の順で四週張徐々に遲れて六週目に棄權十二週で李第二位十三週目には南洞出で、三位となり安達四者より遲れ前四者は夫れぞれ自重二十四週目より猛烈に競合を始め潤間トップに出でしも最週回にバックストレッチで南洞、潤間を追ひストレートになるや南洞力走してゴール前三十米で潤間を抜き僅の差で勝つ順位は南洞、潤間、李、行田安達

通信網の完備
滿洲國政府と打合せ
電々會社全力を集中

【新京特電十一日發】三月一日の御大典に重大役割を勤めねばならぬ電々會社では滿洲國政府側と種々打合せ通信網の完備に全力を擧げてゐる

新京市內における御大典及びその警備用電話は五千三百圓の工事費豫算をもつて郊祭の儀を執り行はれる順天廣場に八個國務院に五個執政府五個首都警察廳三個同官舍二個軍司令部二個合計二十五個の電話を、また專用電話として首都警察廳國務院大典府に十七回線この工事費二千五百五十圓、警備用の市外專用電話として二萬二百二十五圓で十七キロを架設するなど通信上に付て遺憾なく完備された、一方電報方面は新聞電報專用の受付窓口を特設する外東京新京間に有線二回線と無線一回線を增設更に大典祝賀電報に對する御大典用送達紙及び日附印を新調し又奉天新京間自動車五臺を運轉して電報寄託の便を計り通行禁止の警戒網無檢查通過をもつて急を要する新聞電報へのサービスを行ふこととなつたなほ二月二十八日より三月三日までは執政府及び國務院に電報局を臨時設置して通信使命の完璧を期することゝなつたが大連新京間の電話も新聞通話には特別の便宜を計り專用線を充當する外臨時豫約通話及び優先權附與などにつき協議中である

豆タク順調に進む

大連のタクシー界に大革命を齎した豆自動車の實現は既報の如く滿洲內燃機株式會社の手でタクシー最需要期の花見時までには爽快な姿を市中にお目見得することゝなつた

同社ではその後着々開業準備を進め二月末には東京エンパイヤ會社から契約のY型フォードセダンが六十臺(一臺價額二千四百二十圓)が着荷するを待つて三月十四日會社の創立總會後直ちに交通界にデヴューし大型タクシーに挑戰する手筈である、しかして同社の資本金は十萬圓株數五十株(一株額面二十圓全額拂込み)のうち四千株は發起人及び贊成人で持ち、あと一千株は三月十五日から二十日まで公募し拂込期日は二十八日で取扱ひ銀行は正隆、滿銀兩行であるが、既に發起人側で持つ四千株のうち千五百株までは滿鐵社員會事業部有志等で持つことに決定してをり、事業家側では株式募集には頗る樂觀してゐるなほ豆タクのガレーヂは市內入船町二番地に建坪百八十一坪五勺を以つて建設され運轉手も既に東京から十八名來連しガレーヂ內に待機してゐる、大型タクシーの壘陣に對し料金半額を武器として突貫せんとする豆タク――兩者が繰り展げる花見時のタクシー戰は市民に百パーセントの興味を喚んでゐるが一部では豆タクの出現によつて大型タクシーも對抗上料金値下を斷行するであらうと見られてゐる

拔荷防止の座談會

【奉天特電十一日發】滿鐵々道部主催の拔荷防止座談會は十日午後三時からヤマトホテルで開催された

滿鐵日井所長、宇佐美局長、鎌田驛長、大連埠頭關弘、會議所庵谷會頭、植田副會頭、野添理事その他二十餘名、大連稅關宮本、安東村上の各代表者出席宇佐美氏座長となり安東、大連の兩稅關側から輸入貨物に對する稅關檢查については拔荷を發見せず…インボイス申告書を綜合して檢查を行へる旨を說明し國際運輸の通關手續の話に會議所側荷主の拔荷事實を力說する者ありて結局拔荷は如何なる場所で又何時行はれるかさへ解らないことになつたが、荷造方法が同一の系統にある點を說明これが防止策としては通關代辨業者…[illegible]…調查することゝなつた

高級アパート 管理人 電話四五〇〇番

給仕入用 年齢十五、六歳迄 市內に確實なる保證人を要す 十二日午後二時迄履歴書持參來店され度し 滿洲モータース

各國時計及時計材料 植村洋行

生徒募集 奉天商業學校 男子部、女子部 各五十名 願書締切二月二十五日 考査三月九日十日

コンドー帳簿

優良 星印鉛筆

冴えかへる春寒 水源地の格闘

舊正警戒の網にかゝる賊匪 大石橋署に凱歌揚る

【大石橋】大石橋警察では舊年末警戒も第二期に入り愈々全署員を擧げて鼠一匹洩らさぬ緊張振りを見せてゐるが八日午後十一時頃某方面張込中の

密偵 の報告により先勝の配下副頭目級の連山、長山等が舊正前一稼ぎせんと大石橋附近に接近しある旨聽込み井原司法主任は躍起となり九日未明より阿部刑事部長並に本田刑事隊と共に行動を起し賊徒の潜伏しある部落を遠巻きに包圍し搜査せるも遂に夜となり少からず辛苦を重ねた、十日午前二時頃大石橋水源地附近で突然遭遇し彼我銃火を交へたが井原主任は犧牲者を出さぬ内一刻も早く逮捕せんとして阿部刑事部長に命じ本署に應援を求めた、本署よりは直に成島部長の指揮下に金川佐々木、石跡、韓巡査補の一隊現地に

急行 し何は戰況に依り細田、竹内、脇各應援隊は長銃を以つて應戰急行賊を包圍し彈盡きて逃走せんとする連山を午前三時半逮捕した長山は裸體のまゝ分水方面に向ひ逃走を企てつゝ亂射したるも遂に阿部刑事隊の追擊に力盡き午前十時逮捕された、阿部刑事部長は「長山は大石橋を窺ひつゝありと謂ふ情報を得てから殆ど一睡も出來なかつたなぜなら長山は昭和七年五月迄獨身宿舍醇正寮のボーイをして居り附屬地内の情況を知悉し居るから何時如何なる手段に出づるかと云ふ心配があつた、彼れ一段は突飛で分水の驛長拉致、他山分水間の鐵道爆破を二回又大石橋襲擊事件の際は海城よりの救援裝甲車を水源地附近で顚覆せしめ多大の

損害 を與へてゐる大膽な奴だけ油斷がならなかつた然し御陰で一名の負傷者だになく逮捕してよかつた」と語つた、因に大石橋署は目下馬賊のお客さんを二十六名、爲めに留置場は殷賑を極め看視警官並に留置場係ボーイが輪手古舞ひの體である

靠天銃殺さる

國内攪亂、同胞殺害の不逞漢 八卦溝河原刑場で

【鞍山】匪首靠天銃殺さる—遼陽縣第五區吉祥峪生れ匪首靠天事李德一(三)は去る昭和六年九月事變直後より匪首北國の配下に走つてその小頭目となりその後千山々内老觀にて天德匪と合流九十餘名とゝもに同年十月廿七日千山驛附屬地邦人志甫他吉氏經營の燒酎業榮茂海を襲擊して志甫氏外滿人五名を人質として拉致身代金十三萬元を得て八百五十元の分前を貰つたる外七年二月歸鄕したが第五區自警團長高梅坡とゝもに又匪化し八月十七日一味にて當地東南方十二里隆昌州の鮮農部落を襲擊鮮人虐殺を企てうち九名を虐殺、更にその後地方分子を糾合して五、六百名の大勢力となり九月十四日泥子山の第五區々公所を攻擊しこれを占領、同月三十日第五區東部德二十一郷に復讐を企て甜水站外九部落の人家を燒き拂ひ强姦掠奪暴虐の限りを盡し甜水站の如き五百餘戸中二百餘戸燒失部落民は衣類寢具を殆ど掠奪され名狀すべからざる慘狀を呈してゐたといふが、その後日滿軍の討伐に逢ひ匪團を解散各所に轉々し昨年末海城縣下に潛入したところを鞍山憲兵分遣隊の手に逮捕され滿洲國側に送致されてゐたものであるが國内を攪亂し同胞殺害の重罪にて不逞漢への見せしめとして十日午後三時鞍山郊外八卦溝河原の刑場で銃殺された

拔荷防止の懇談會 奉天商議主催

【奉天】内地朝鮮方面よりの滿洲輸入貨物に對して拔荷問題が頻々として起り昨年末奉天商工會議所にては決議文を滿鐵、滿洲國其他關係各方面に提出して之れが防止方を建言するところあり之が爲め滿鐵にては種々實狀を調査すると共に稅關方面とも種々折衝を重ねてゐたが今回奉天鐵道事務所にては稅關、一般運輸業者と商工會議所との間に立ちて折衝するのみでは足れりとせず、大連稅關宮本、安東稅關村上兩監査課長、國際運輸大連本社工藤、浦川兩氏及び商工會議所會頭庵谷氏、理事野添外議員の參集を乞ひ滿鐵側から大連鐵道事務所山本營業課長、準與事務所關營業課長及現場驛長、貨物主任、本社事故係鎬木主任二瓶氏、奉天事務所からは白井所長、宇佐美營業課長等出席して拔荷防止並に運輸の圓滑を計る爲め懇談會を催した

平安小學校 開校式擧行

【奉天】伸び行く大奉天の人口は月々增加し入學兒童も從つて現在の小學校では收容困難となり遂に萩町に建築中であつた平安小學校は最近竣工したので十日午前十時より同校講堂にて盛大な開校式を擧行した

一同着席後敬禮、君ケ代合唱に次いで勅語捧讀、同奉答歌、工事報告、滿鐵總裁訓示有賀學務課長代讀、松田校長式辭あり來賓側鹽尻地委議長、皆川聯合町内會長、章敎育會長、各學校長父兄總代等の祝辭ありて正午終了したが出席者は有賀學務課長立川署長、章敎育會長、鹽尻議長、皆川聯合町内會長、各學校長、父兄會生徒等二百餘名ありて極めて盛大であつた

大宮小學校 開校祝賀式

【鞍山】新設の大宮小學校開校祝賀式は十日午前十時から春光麗かに照り込む同校大講堂に於て盛大に擧行された、定刻職員兒童一同並びに主催者森地方事務所長、滿鐵總裁代理辻[illegible]部同校長及び長井[illegible]越中學校長、吉信[illegible]長、外在鞍有志百名近くの來賓式場に着席し校長の開式辭、君が代合唱、勅語捧讀に次いで奉答歌を歌ひ藤井工事係主任の工事報告、辻總裁代理の告辭、森管理者告辭等があつて來賓代表長井議長其他の祝辭あり、最後に在校生總代として川崎敏夫君の答辭あり閉式來賓父兄は別室の祝宴場で祝杯を擧げ新設校の隆盛を祝した

救世軍參謀 長歡迎會

【奉天】萬國救世軍參謀長ヘンリー・マック中將と幕僚の一行が東洋を訪問の途次十二日午後七時五十五分北平から北寧、奉山線で來奉するので蜂谷總領事、粟野地方所長、庵谷會頭、キリスト敎側代表渡邊守成氏等の發起で十三日午後一時からヤマトホテルにおいて救世軍一行のため市民の大歡迎宴を催すことになつた

ヘンリー・マック參謀長は二十年前日本に來朝したことあり、中將は印度ボンベイ市に生れ兩親は英國人で十五歲の時救世軍に回心、明治二十一年(西曆一八八八)十七歲の時救世軍士官を志願し中尉に任ぜられ二十四年ハリマン大尉と結婚、印度に長く奉仕後ロンドンの萬國本營に轉任、一年後セイロンの司令官として赴任、再び英本國に歸りハドレー農場の書記官長萬國本營外務書記官部、英國の副戰場書記官、カナダ書記長官、南アメリカ司令官に陞進大正三年十月日本救世軍司令官に着任五年三月歸英、萬國巡廻特務からロシアにおける救世軍の開拓創始者となり昭和四年(一九二九年)二月參謀長の現在に至る尚ほ一行は十三日午後五時から城内キリスト青年會で滿人のために講演會を開催し午前八時から滿鐵クラブでも講演を行ふ

遼陽片々

▼遼中縣方面に出張中であつた牧田警察署長一行は十日はさて歸遼したが同地方は最近至極平穩で遼陽遼中間の道路も結氷期の爲め自動車の運行も極めて良好であるが解氷後は相當改修するにあらざれば困難なるべく殊に途中渡河二ケ所あり之等が完全になれば奉天から遼中迄のバスに比し約三分の一で到着し得べしと

▼城内特產物組合長高木儀三郎氏は母堂急逝の悲報に接し郷里大垣市に歸省中擢病急性肺炎に變症一時重態を傳へられたが漸く輕快日ならず歸遼の見込みと

▼關奉天市長外數名は遼陽軍大育成所視察の爲め十一日はさて來遼即日歸奉すと

▼岩下曉洋畫伯は再渡歐の途十一日公會堂に於て同氏力作の洋畫日本畫の個人展を催した

▼小學校本年度尋常科卒業生は男子三十四名女子三十五名で、内中等學校志望者は男子大商二名、新京商業二名、奉中一名、奉商五名、鞍中十九名、女子旅順高女三名、鞍山十八名であると

滿洲國各省に 公醫を配置

【奉天】滿洲國民政部に於いては傳染病豫防及衞生思想の普及各種衞生調査統計作成等のため各縣に公醫を配置する事となり目下奉天省公署に於ても之が準備中である

爲替引受激增 奉天局一月業績

【奉天】郵便局一月中の爲替貯金取扱數は

爲替引受八千八百四口、二十九萬五千六百八十九圓五十二錢、拂出四千七百十三口、十八萬一千百九十六圓二十一錢、外國爲替引受九口、九十六圓三十七錢拂出一口、十六圓五十錢、貯金引受八千九百六十一口、三十萬四千九百四十圓十五錢、拂出二千九百三十口、十七萬七千四百八圓四十錢、振替引受三千六百七十三口、二十四萬二百五圓二十五錢、拂出八百一口、十二萬二百三十五圓六十二錢で、十二月中の爲替引受一萬五千三百二十五口、五十五萬四千四百八十二圓八十一錢、拂出六千三百二十三口、二十九萬五千七百五十一圓三十錢、貯金引受一萬一千七百九十三口、三十三萬二千六百三十九圓三十五錢、拂出四千百九十一口、二十四萬七千五百六十九圓二十八錢、振替引受五千六百二十二口、五十一萬八千三百十圓三十一錢、拂出一千二百六口、十七萬二千三百三十三圓五十七錢に比較するときは著しき減少を示してゐるが之れは一月が例月に比して減少してゐるのでなく十二月の歲末に當つて内地への送金其他金錢出入が非常に多かつたゝめである、然し爲替貯金の引受が拂出に比べて殆ど倍程度になつて居ることは心掛のよい人達の内地送金に因るものであらうとのことである

一月遼陽金融經濟

【遼陽】(一)特產物市況—一月初以來歐洲向は買滿腹の態にて買氣杜絕するに伴れ大連相場は日日低落を辿り加ふるに奥地よりの買付物殺到に未曾有の暴落を示し爲めに當地方よりの仕向は一時減少せるも各油房筋は引續き原料安に採算良好なるため競うて豆粕の製造をなせるに依りこの方面原料の青豆の積出相當あり且つ自然豆粕相場の下落に依り内地方面との引合良好となり中旬に入り買註文弗々ながら增加の傾向を示し比較的閑散ながら强含み商狀に越月せり(二)綿糸布市況—引續き特產物の低落に地方農民の金融は極度に逼迫せる爲め出市するもの尠く且つ城内各綿糸布商とも舊正明けの閑散を見込み新規仕入を手控へ居る爲に纏りたる商談を見ず相場亦軟調裡に越月せり本月相場左の如し

銘柄	十日	廿日	月末
綿糸 遼塔十六手	三三圓	三三圓	三三圓
細切遼塔	八、六〇	八、六五	八、七五
粗切遼塔	八、〇五	八、一〇	八、〇五

(三)金融狀況—一般市況叙上の如く綿糸布資金の需要依然尠く内地向も未だ弗々の商況に過ぎざる爲め比較的閑散なる狀況を辿れり

撫順新市街滿人街 明春解氷後に移轉

渾河沿岸に新市街

【撫順】石炭の發掘に追ひ立てられて撫順市街は大正十二年舊千金寨市街から現在の新市街に移轉したが、當時から問題となつてゐた滿人側市街もその後の發掘進展によりいよ〳〵移轉の必要に迫られて來た石炭採掘に土臺を侵蝕されて建物は次第に傾き、ところ〴〵地表に大きな陷沒さへ出來て危險がいたるところに滲み出てゐるので撫順炭礦當局では早急その立ちのきを要求してゐるが、居住者は容易に動かうとはせない

そこで日支協定の營業權を楯にされればその居住危險や目先等については何等炭礦當局として責任はないが、日滿の新情勢に鑑み日滿協和の精神から炭礦當局ではこの滿人側市街の移轉については充分居住者の利益を尊重しようとの方針に基き移轉に要する費用及び移轉地等については炭礦當局に於てこれを保證することになつたのでさきにこの移轉先を渾河沿岸大官屯地域と決定しこの埋立工事に着手したが、既にこの工事も八〇パーセント完了したので移轉に關する具體的交涉を滿人側と近く開始することになつた

移轉先の埋立地は九百萬平方メーターに及び道路、下水等の設備は一切炭礦當局の手によつて完備し移轉に要する費用も炭礦に於て負擔するが、その負擔額については飽迄も公平を期する方針で、交涉の成立次第直に準備に着手し明春の解氷期を期して移轉を開始したいとの意向を炭礦當局は持つてゐる、最初この移轉先については撫順城へとの案もあつたが、撫順城は邦人市街と非常にかけ離れた地域で日滿關係の密接を期する上から著るしく不便なので、この渾河地域を埋立てこゝに移轉することに決したもので、埋立については露天堀によつて生ずるオイルセールをもつて補塡してゐるが、オイルセールは自然發火性を有するので市街地々盤としては危險ではないかとの意見もあつたが、さらにその上に土砂をもて地表をつくるのでこの危險はないことが保證されたので今日では滿人側も何等この點について不安は感じてゐない

この滿人側新市街の建設完成は二、三年を要するものと見られてゐるが縣側をはじめ劇場公園學校等の新建築がデビューして素晴らしい立派なモダン市街が完成されるであらうと期待されてゐる

長城第一線を視る(11)

沃野の河北省 寶庫熱河の窮乏

凌源にて 鵜川特派員

行程實に四百里—ソレを十日間で走破した、歷史研究の專督員達は文字通り全くのスピード旅行であつた、—に拘らず得た收穫は頗る多大であつたが隨行した記者はその間如何なる事を感じ如何なる收穫を得たか、最後としてその感想を記し結末をつけねばならぬ、先づ熱河省だ、熱河省は到るところ山つゞきで立木一本ない不毛の赤土山、ソレも長城線に近づくに隨ひ峻嶮さを加へ岩石突出の山肌を露出し峨々として相倚り相迫つてゐる

◇

山あれば谷あり、谷あれば川あり川は淙々の響きを立て滾々流れてゐるも一度降雨あれば氾濫するものゝ如く川原廣く荒蕪地多く耕地と云へば僅か山腹丘上に點々散見されるのみ、土壤は瘦せ五穀よく稔らず從つて收穫少なく土民も貧乏だ、生活内容が如何に窮迫してゐるか一行の棄てた呑みさしの煙草を眼を血走らして奪ひ合つてゐる事實に徵してほゞ窺知される、記者はこの實情を具に視察し「寶庫熱河」の言葉に疑念を抱くと共に熱河に對する認識を根本的に訂正せねばならないであらう事の痛感に逢着した、卽ち熱河はアノ不毛の赤土山から鑛產物でも產出せざる限り寶庫の名稱は冠し得ないであらう

◇

これに引き換へ河北省中立地帶は長城線を越し一帶に氣候も暖かく山もなだらかで山には松、栗などの針葉樹、闊葉樹が鬱蒼と繁り中腹には梨、葡萄などの果樹園も種々の如く見受けられた、天津栗は主としてこの方面から搬出されるのである、土地は一帶に肥えて而も遵化、薊州あたりからは一望千里の沃野と化し平津の地は指呼の間、坦々たる道路は四通八達し北平通ひのバスも運行され文化の程度熱河省に比し雲泥の相違であるが總じて電燈だけはまだ施設されてない

◇

この地方皇軍の撤退後再び排日氣分が濃厚となり殊に遵化は甚だしいと聽き事實通過の途上排日文字なども看取したが一般は比較的冷靜で却て巡警は一行に捧げ銃の敬禮を爲し民家に立ち寄れば家長始め挨拶に來るなどの歡迎ぶりであつた、聞けば一般民は石友山、于學忠その他將領の勢力爭ひで常に暗雲漲り不安この上ない處から王道立國の樂土滿洲に憧憬てその合併を切望してゐるとのこと、薊州の一洋品店に支那のマークを貼布した日本製品が堂々はゞをきかしてゐるのも嬉しいもの、一つであつた

◇

河北省は好い、實にのんびりして人の心も靜穩だ、若しこゝに支那軍閥の誅求と暗闘さへなければこれこそ理想的の平和鄕であらう、たゞところ〴〵キリスト敎の十字架が空高く聳えてゐるのが目障りだつた

邦人の行倒れ

【奉天】八日午前五時頃青葉町つゞや洗布所附近の小路にオーバを着した邦人らしい行倒れのあるのを同洗布所店員が發見青葉町派出所まで連れ來り保護を加へてゐたが藤巻醫師が出張診察の結果モヒ患者でなく服毒した模樣もなく腦病らしいので醫大醫院に入院せしめ加療中である、同人は懷中に現金三錢と坂上と刻んだ印鑑あり三十歲位の職工風の邦人男の外身許一切不明である

街頭の怪賊

【鞍山】鐵西居住馬車夫林[illegible]詳は七日午後十一時頃柳町玉乃家に登樓客を送つての歸途、明治通りの中間競馬場附近に差掛るや折柄三名の賊現はれ乘客を裝うて乘車するや矢庭に馬車夫を組み伏せ懷中せる所持金一圓餘を强奪西方に逃走した、屆出により鞍山署では時を移さず非常警戒線を張つて附近一帶嚴重搜査につとめたが屆出後れのため遂に發見するに至らず舊正月を控へて附近部落には小賊潛入の情報もあるので同署では引續き嚴重警戒中である

全國書道大會

【遼陽】遼陽書道會及小學校主催十七、八の兩日小學校で第一回全國書道展覽會を開催すべく準備中であるが出品は一部(漢字)條幅、額面、二部(假名)條幅、額面、色紙、短册、扇面、學生部條幅、半紙で出品に對しては一部は辻本史邑氏二部は平尾花笠氏、學生部は遼陽書道會で審査し入賞者は各書道誌上に發表し推選一名、特選一名、一等二名、二等三名、秀逸五名、外入選褒狀三十名を褒賞すと出品希望者は本町十三番地郵便所長高田政二氏宛送付されたしと

官公署休業

【奉天】二月十四日は舊正月元日に相當するので舊曆を尊ぶ滿洲國では十三日から六日間各官公署は休廳し滿洲側中央銀行支行其他銀行會社商店も休業するので日本側正金、鮮銀、正隆、滿洲取引所及奉天信託等も三日間は休業する

大連 JQAK 二月十二日(月曜日)

▲午前六時卅分 ラヂオ體操第二
▲午前七時 ラヂオ體操第一、各地温度通報
▲午前十一時 相場(株式、各地相場、公設市場値段)
▲正午 時報
▲午後零時五分 相場(株式、各地相場)ニュース
▲午後三時三十分 相場(株式、各地相場)ニュース
▲午後六時 ニュース、職業紹介事項
▲午後六時卅分(仙臺より)講演 私の見た蒙古、多田等觀
▲午後七時(東京より)長唄(連夜三題の内第二夜)大薩摩五條橋 三、線杵屋佐吉、三味線薩摩文四郎、唄大薩摩文太夫、三味線薩摩文五郎、三味線薩摩文二、笛住田又次郎、小鼓望月朴淸、大鼓望月太七、小鼓福原百之助、大鼓福原鶴太郎
▲午後七時二十五分(東京より)(一)紅梅、(二)夢のあさ(三)住吉、唄哥澤芝千代、三味線哥澤芝メ千登
▲午後七時四十分(東京より)連續浪花節、河内山宗俊(第一席)木村友衛
▲午後八時卅分 時報(東京より)
▲午後八時三十一分 洋樂趣味講座、樂聖ワグナーの樂劇に就いて(第三日)ジーグフリード、村岡樂童
ニュース、氣象通報

南蠻彩船 (40)

鈴木氏亨作 布施長春畫

釣りの歸り路(一)

「今日は、精進が惡いか、ぴくとも浮木が動かねえ、旦那そろ〳〵歸りやすかな」

竹の皮の笠に夕日の照りを除けて、茜色の夕空を映した、澄んだ沼の面を見つめてゐた喜七は、さもつまらなさうにつぶやいた。

「それに少し寒くなつて來た。この邊りは百舌鳥村でも、森が深いから、立秋に入ると夕方は多分かうなのだらう!」

彼は、釣にも飽いたと見えて、夕ぐれのけはひがして來た、森や夕空を、不安げに見上げるのだつた。

經師屋の庄右衛門は、さつきから尺以上の眞鯉を大分釣り上げたので、彼自身としては望外の獲物にほく〳〵して、まだ釣つてゐたかつたらしいが、最後に大物を上げてから、からつきし絲が動かなくなつたので、大分飽きが來かけたところへ、喜七に歸りを促されたのでそろ〳〵仕度をはじめた。

「さうだ、歸るとしようかな!」

彼は、十間ばかり離れて、草叢の中に半身を埋めてゐた、喜七の方へ返事をした。

「ぢや、歸りやせうかな」

喜七は、屈託してゐた體軀を伸ばして立ち上るなり欠伸をした。そして、釣竿を上げると、餘り重くもない魚籃を携へ、茅や雜草の生ひ茂つてゐる沼緣を、庄右衛門の釣場へやつて來た。

庄右衛門は、もう、ちやんと歸り仕度をして、銀延べの煙管を口に銜へながら待つてゐた。

「旦那、仕度はようがすな。ぢや私が皆持ちやせう、釣竿も魚籃も……」

喜七は、庄右衛門から釣道具を受け取ると、

「旦那は、よく釣れましたなア、同じ沼でゐながら、私はちつとも釣れねえんで、旦那の腕には驚きやしたよ」

と、お追從たら〳〵、庄右衛門の後について、道のない草原の中を搔き分けてゐた。

「やつぱり秋だなア!」

庄右衛門は森の中の濃洌な氣を身心に感じたと見えて詠歎した。

「なんだか、私も襟元がぞく〳〵して來やした」

「百舌鳥村の鏡ケ池と云や、餘り釣師などの來るところぢやねえ、隨分、この森は深いから、立秋と云や、もううすら寒いくらゐだらうよ」

「旦那餘り暗くならねえうちに、急ぎませう。狐や狸に遠里小野村の方へつれて行かれた日にや、さんだこつた」

「さういへば、日も大分暮れかけて來た。もう四刻も過ぎたらうがそれにしても日足も短くなつたなア!」

二人が、百舌鳥村の鏡ケ池から堺の町へ、森の中を急いで行くうちに、日はとつぷりくれた。

喜七は、ともすれば庄右衛門を見失ひさうになるので、彼は、見放れない樣にと、一心に彼の姿を求めて歩いてゐた。と不意に—

「あつ!」

と叫んだまゝ庄右衛門が、物の怪にでも憑かれたやうに立ち竦んだ。喜七は危く庄右衛門に打つかるところだつた。

滿日柳壇

視線 編輯局選

世界から視線あつまる滿洲の原　大石橋　常見　岳陽
姑娘のウインクすさまじ平康里　大連　神谷　靜波
さばかるゝ身にしみ渡る視線なり
初登壇視線のやりばにちと困り　赤峰　若月　靜男
パッと合ふ視線を戀がつたてる　山海關　松尾小女郎
誘惑の視線へそれるいゝ姿
涼しい目とバッたり合つた汗ながき
バチ音の合ひ間へ視線おさすわけ　小黑三原女
ボーナスの書類へ視線不平面　同
砂風呂の島田へ視線射るがやう　周水子　田中　一蛙
番犬の視線異つたものに吠え
見てならぬ處へ視線つい走り　大連　鈴木　春吉
妹が來て友の視線は別にそれ
ウインクをする柄でなしデブ女
ルンペンの視線は道の捨て煙草　小平島　梶山　房江
抽籤の第一球へ皆んなの目
指揮棒の通りリズム搖れて行き　鞍山　鈴木　可鳴
向き合ふた刹那視線が何か言ひ　大連　田中　一連
立たされた生徒へ皆のやる視線
笑つてる視線を子供知つてゐる　大連　久川美名都
傘の名へ車中の視線寄つて來る　旅順　木川つとむ
先生の視線が邪魔なカンニング
壇上へ皆んなの視線聲が出ず　大連　志筑　乃公
麗人は視線の中に生きて居り　大連　月森　輝
醉覺めて女房の視線恐くなり
怒られた母には視線むけかねる　大連　橋田　殘丘
手に落ちる視線に胸を高鳴らせ
ウインクが物言ふ程の仲となり　大連　小島　芳男
姑は視線の行方見てひがみ
似た奴の視線微笑む片想ひ　新京　吉田　峰雲
物乞ひの視線口より物になり
花嫁は視線猛射の中を行き　山海關　上倉　都一
出迎への遺骨へ視線一としづく
すれ違ふ汽車の窓から目と目
人混みの中へ刑事の目が光り　同　小林　鳩公
高島田視線がそれる曲り角
終電車女給環視の中に立ち　大連　田中美津穎
期せずして客の視線はバスガール
スタンドの視線はボールにあやつられ　大連　藤村ただな
ショーウインドマダムの視線こびりつき
內證の話へ課長の眼鏡越し　奉天　野口　安生
ウインクに釣られて歸りは無一文
戀故に夾じた視線に惱みあり　同　香　規泉
叱られて視線を棚の供へ物　奉天　金毛利　忠
先生の視線欠伸とブッつかり　大連　平松　磊笑
過去の夢辿れば視線に浮ぶ顏
うれしさは視線をさけて肩を打ち　大連　鈴木たつ坊
群衆の視線を吸うてレビュー幕
口ほどでない兩親のあの視線　山海關　榊原　夢中
若後家の視線はとかく誤解され
重役の視線社員はまぶしがり　同　高杉無習庵
生徒等の視線は期せず禿による
初見合視線をさけて茶を運び　撫順　松浦一蝶古
視線だけものいふてる母の胸
欠伸して帳場の視線とぶつかり
式場の視線を浴びて角かくし　小平島　茂　登夫
樂しい視線を拔けて優勝杯
見送りの視線を浴びて發車する　大連　江本　羊羹
入り船へ嬉しい視線探し合ひ
年頃の視線は空の雲を追ひ　新京　松林　清一
遠ざかる視線へハンカチ伸び上り
囚人に投げる視線の冷めた過ぎ　大連　野村　溫
振り返るシャンの視線に赤くなり
金棄の視線相手に引倒され　大連　五一　坊
法廷の勝美視線を皆んなよせ　撫順　石井　矢車
先生の視線へ隣りの袖を引き　大連　宮地　健作
教室の視線遲刻をうつむかせ
せり市の視線集める値で落し
街頭の視線を浴びて拾ふ錢　大連　上河邊よし坊
焼芋の包み視線が追つて來る　本溪湖　郡司島里柳
萬引へにらむ視線が立ちどまり
見つめたる視線に處女はちと恐れ　大連　上河邊紫浪
投げかけた視線で意氣は通じ合ひ
玩具振り視線合せてとる寫眞　錦州　田中　一
高島田期せず視線にとりまかれ
視線ひく樣にウインド智惠を盛り　○佳　吟
タイピスト可愛い目をして昇給し　遼陽　星野　瓢六
青春の視線硝子の內と外　朝鮮　木內　爲栖
マネキンの視線あつめて無表情　大連　市村　喜一
ウインクへ自惚れたのが二人出來　山海關　吉田　甲子
戀人と並べば視線を背に感じ　大連　平松　磊笑
にらめつこ乳姉妹のむつまじさ　周水子　田中　一蛙
藪にらみ異つた視線で話合ひ　大連　久川美名都
重症の視線を博士輕く受け　山海關　松尾小女郎
視線からのがれたい氣のスリの足　○秀　逸(賞)
同情の視線へ乞食手を合せ　奉天葵町二十一　笠原　青蛙
○選　者　吟
ネクタイを直して視線又送り
ダンサーの百圓札へ目もくれず
紅テープ搖れて視線もちつと搖れ